

令和6年度
常磐自動車道
R7いわき管内舗装補修工事

設 計 図

令和6年11月

東日本高速道路株式会社 東北支社
いわき管理事務所

目 次

番号	図面の種類	図面番号
1.	位 置 図	1
2.	平面図 (1)～(4 5)	2 ～ 4 6
3.	標準横断図(1)～(7)	4 7 ～ 5 3
4.	詳細図 (1)～(2 1)	5 4 ～ 7 4
5.	交通規制図 (1)～(1 4)	7 5 ～ 8 8

位置図

1 / 88



常磐自動車道
工事区間

磐越自動車道
工事区間

いわき三和IC資材置場

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	位置図
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図 (1)

いわき勿来-1

154.600KP~154.800KP (走行)
切削オーバーレイエ K II (t = 10cm) -870.0m2
路面標示標準型 B 1 -200.0m
注意喚起溝工 A -200.0m

154.600KP

154.800KP

常磐自動車道下り線

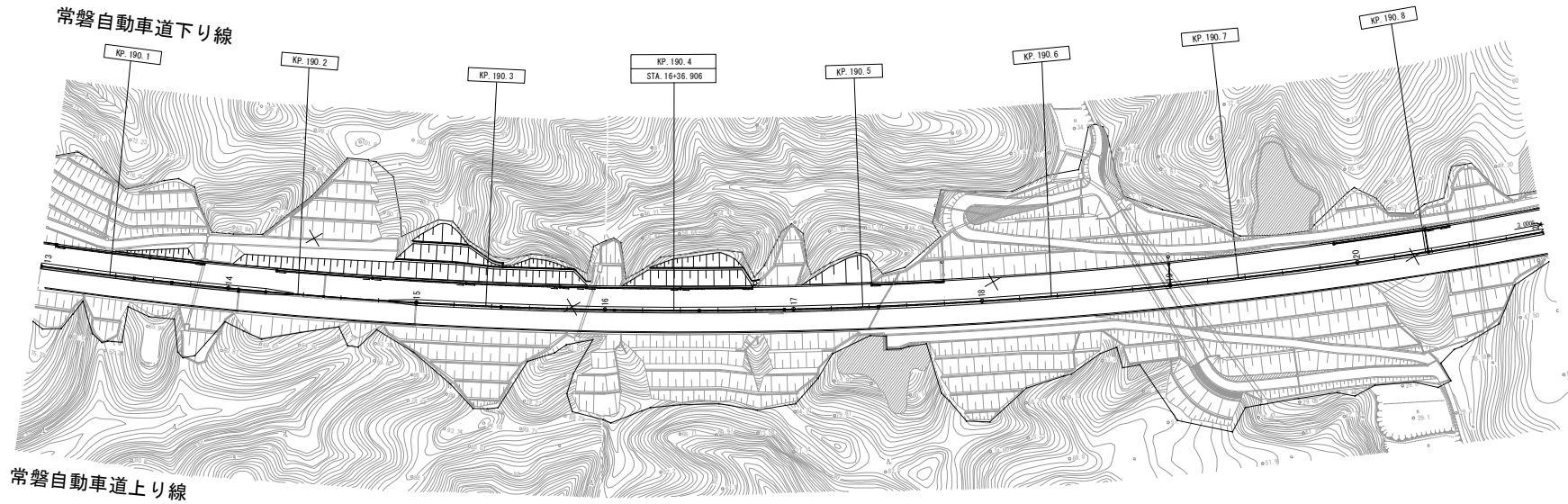
常磐自動車道上り線

勿来橋

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
平面図 (1)	
図面の種類	
縮 尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図（2）

いわき四倉-4



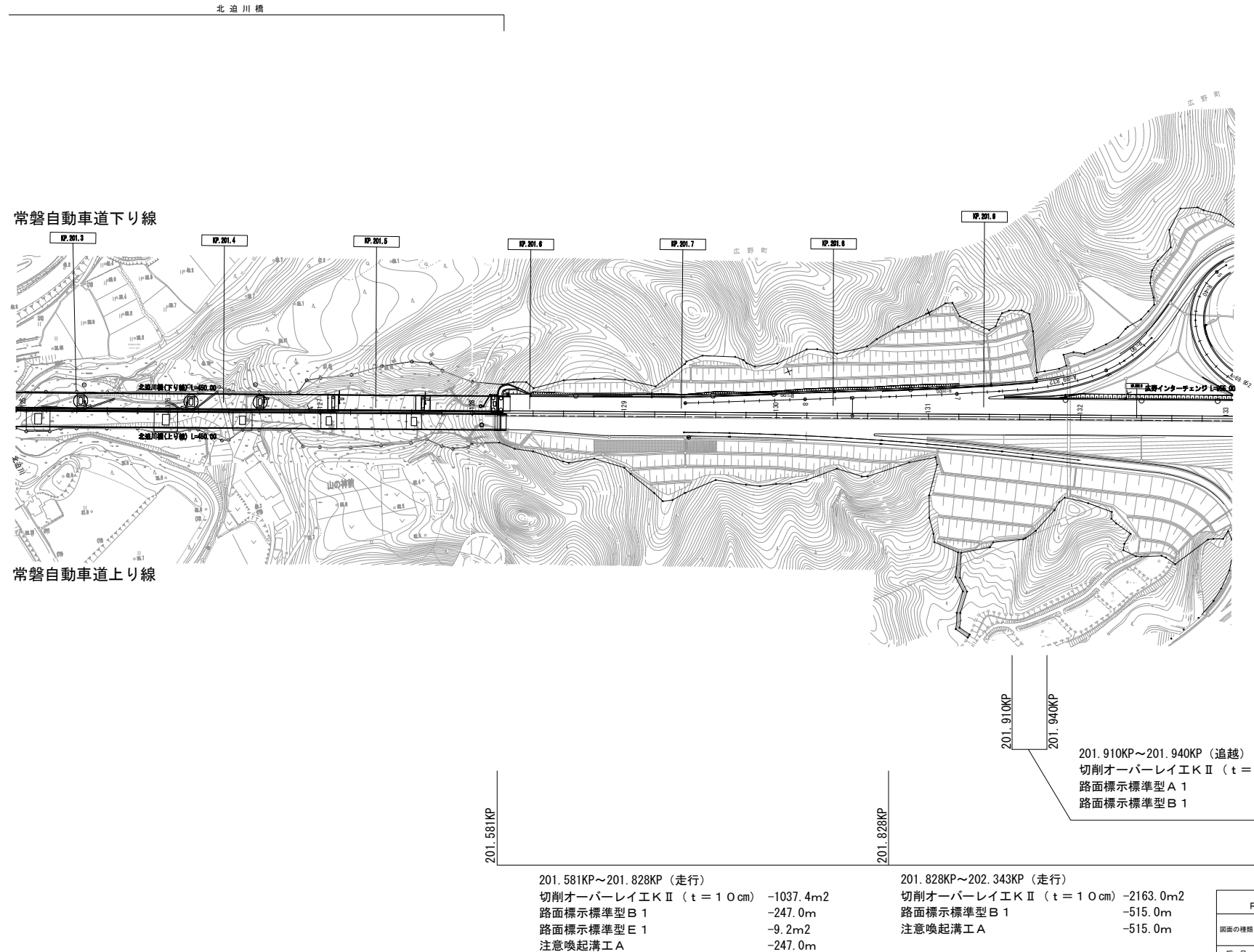
190.420KP~190.470KP（追越）
切削オーバーレイエ K II（ $t = 4\text{ cm}$ ） -257.5m²
路面標示標準型 B 1 -50.0m

190.420KP
190.470KP
190.420KP
190.470KP

190.420KP~190.470KP（走行）
切削オーバーレイエ K II（ $t = 4\text{ cm}$ ） -207.5m²
路面標示標準型 A 1 -20.0m
路面標示標準型 B 1 -50.0m
注意喚起溝工 A -50.0m

常磐自動車道 R7 いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図（2）		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

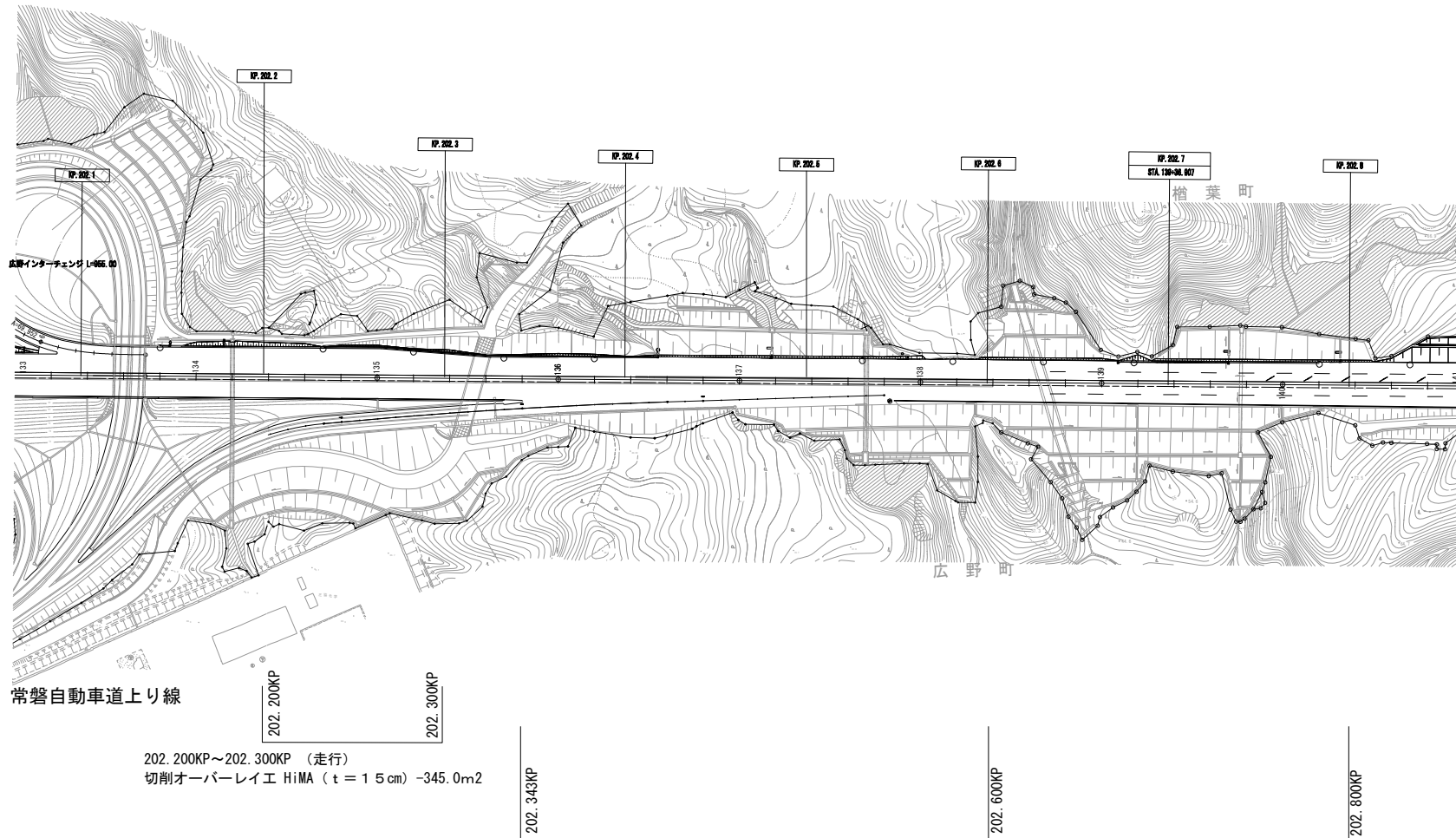
平面図 (3)



常 磐 自 動 車 道 R7 いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平 面 図 (3)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

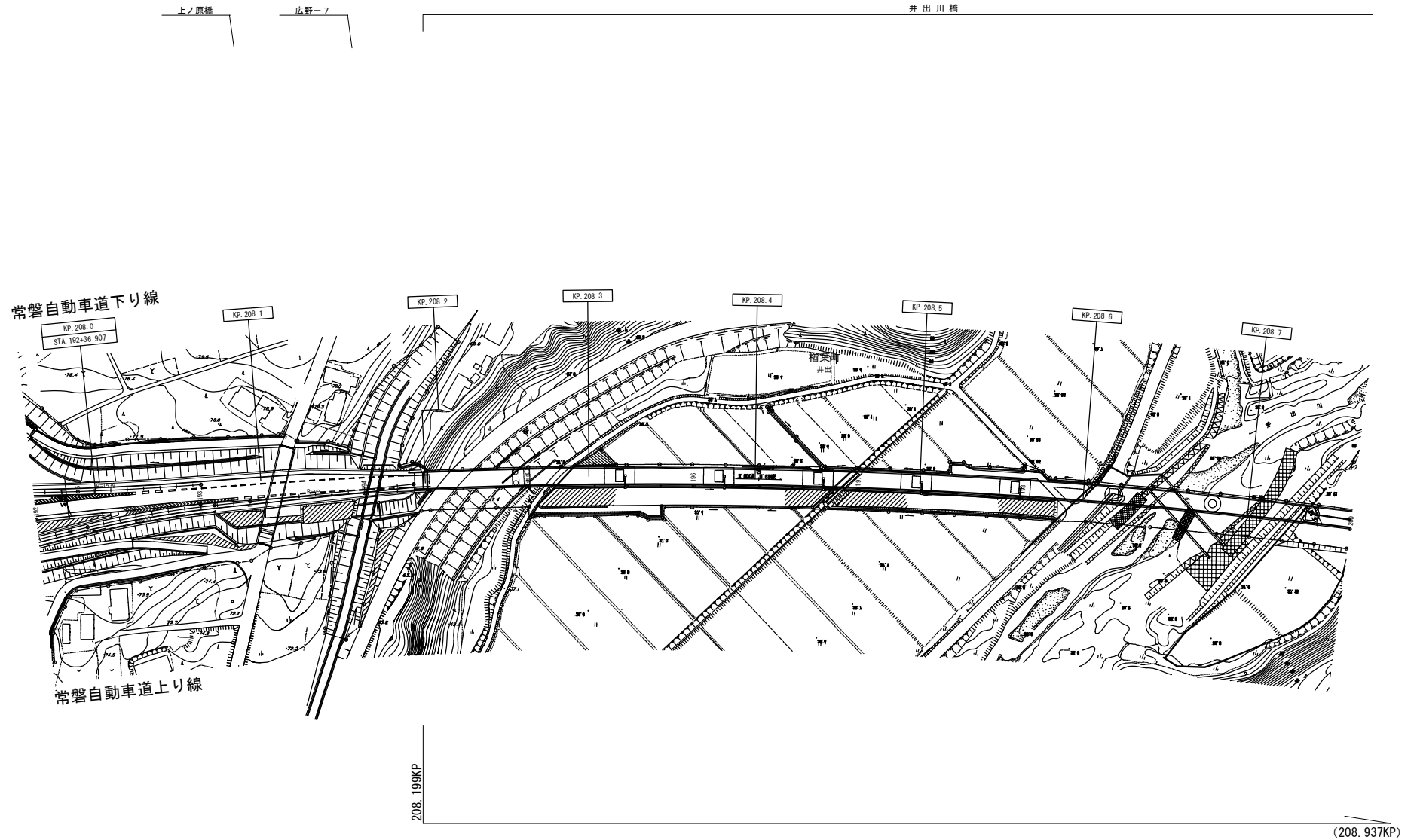
平面図 (4)

常磐自動車道下り線



(201.823KP)	(201.823KP~202.343KP (走行)) (切削オーバーレイエ K II (t=10cm) -2163.0m2) (路面標示標準型 B 1 -515.0m) (注意喚起溝工 A -515.0m)
202.343KP~202.600KP (走行) 切削オーバーレイエ K II (t=10cm) -1079.4m2 路面標示標準型 B 1 -257.0m 注意喚起溝工 A -257.0m	202.600KP~202.800KP (走行) 切削オーバーレイエ K II (t=10cm) (Y) -840.0m2 路面標示標準型 B 1 (Y) -200.0m 注意喚起溝工 A (Y) -200.0m

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図 (4)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

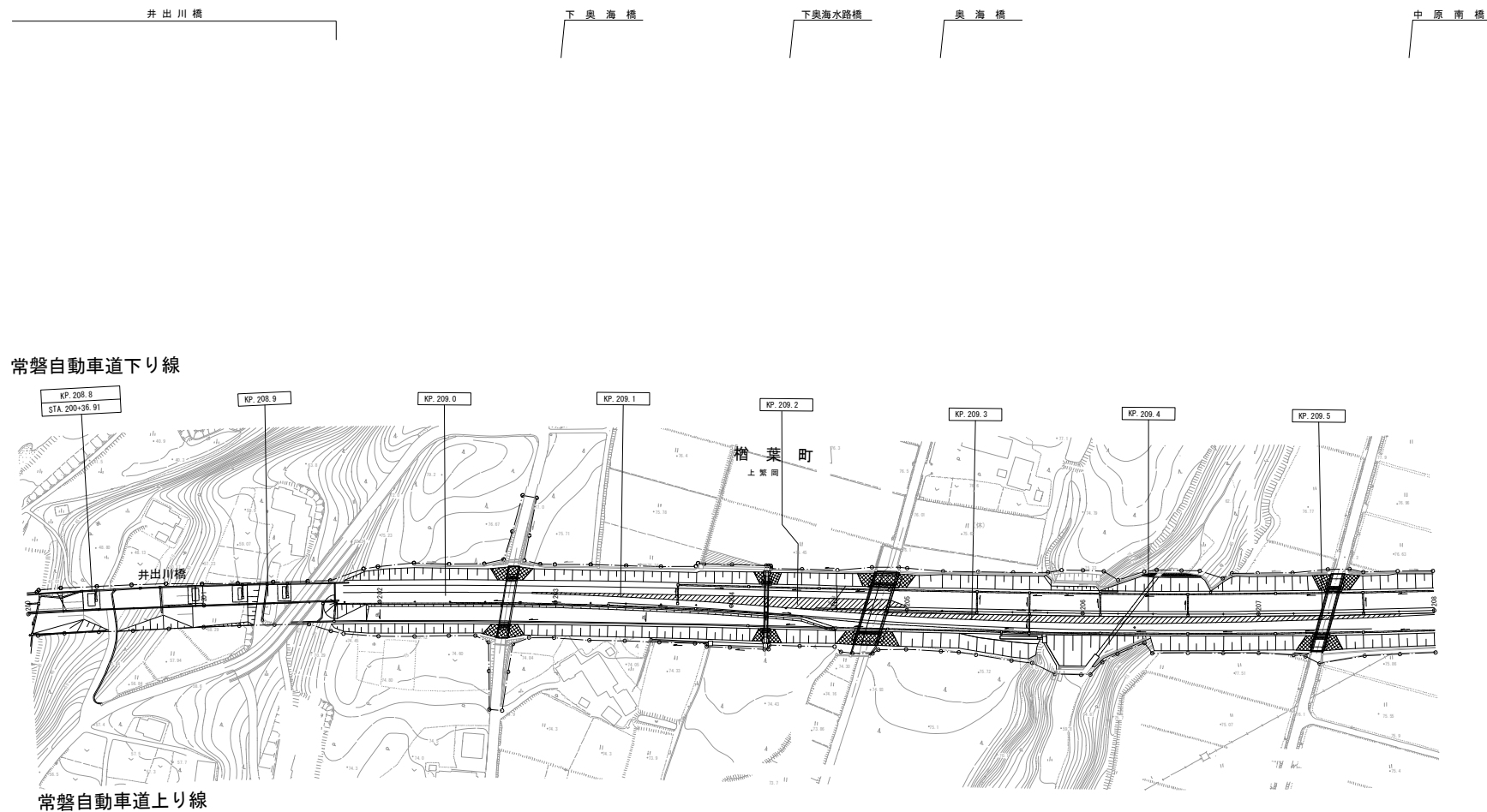


208.199KP~208.937KP 井出川橋(上り)(走行)
 切削オーバーレイ工Ⅱ (t=4cm) (Y) -3136.5m²
 路面標示標準型A2 (Y) -738.0m
 路面標示標準型B1 (Y) -738.0m
 注意喚起溝工A (Y) -1476.0m

(208.937KP)

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図 (5)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図 (6)



(208.199KP)

208.937KP

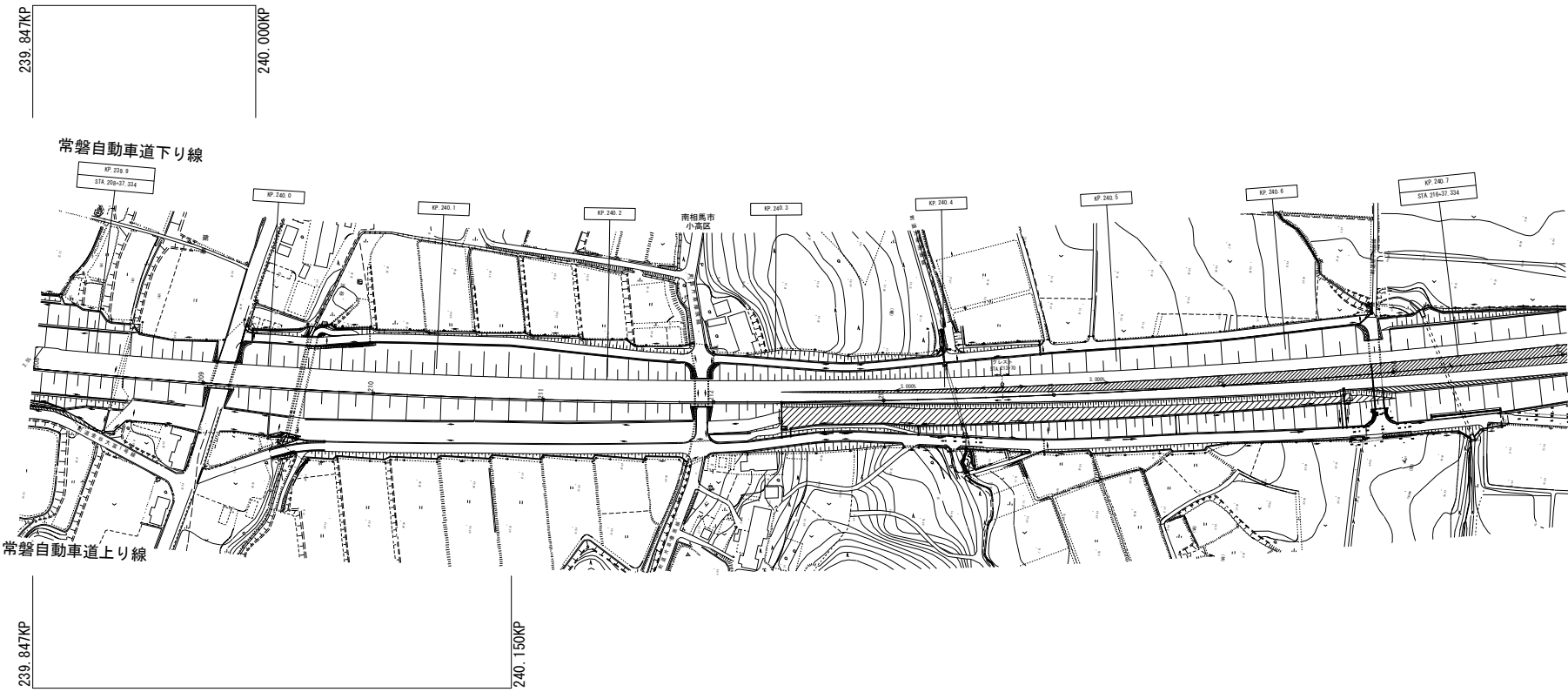
(208.199KP~208.937KP 井出川橋(上り)(走行))
 (切削オーバーレイエ K II (t=4cm) (Y) -3136.5m2)
 (路面標示標準型 A 2 (Y) -738.0m)
 (路面標示標準型 B 1 (Y) -738.0m)
 (注意喚起溝工 (Y) -1476.0m)

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(6)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図 (7)

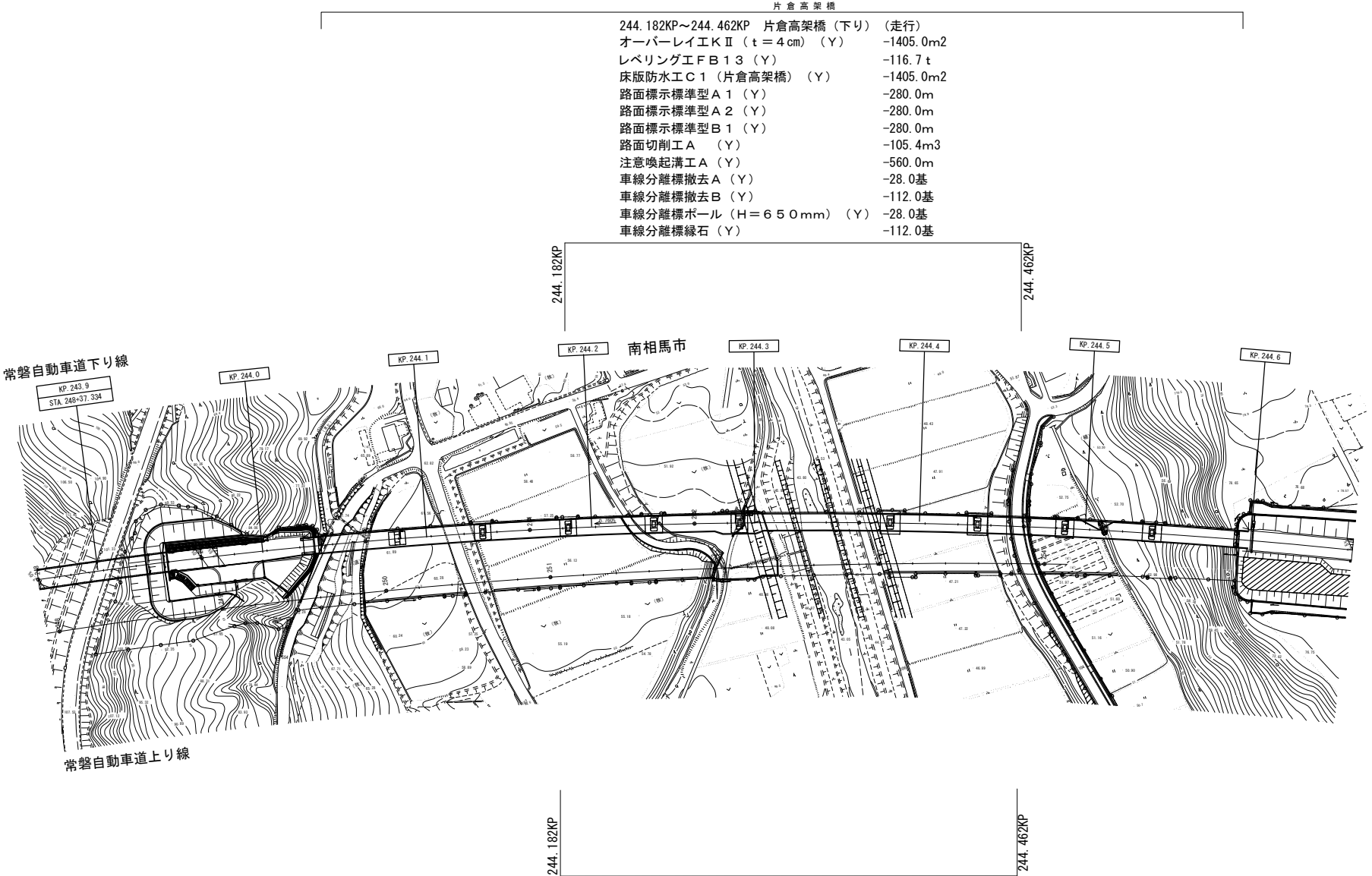
浪江-25 浪江-26 浪江-27 浪江-28

239.847KP~240.000KP (走行)
切削オーバーレイエ K II (t = 1 0 cm) (Y) -642.6m2
路面標示標準型 A 2 (Y) -153.0m
路面標示標準型 B 1 (Y) -153.0m
注意喚起溝工 A (Y) -306.0m



239.847KP~240.150KP (走行)
切削オーバーレイエ K II (t = 1 0 cm) (Y) -1212.0m2
路面標示標準型 A 2 (Y) -303.0m
路面標示標準型 B 1 (Y) -303.0m
路面標示標準型 D 1 (Y) -40.0m2
注意喚起溝工 A (Y) -606.0m

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図 (7)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

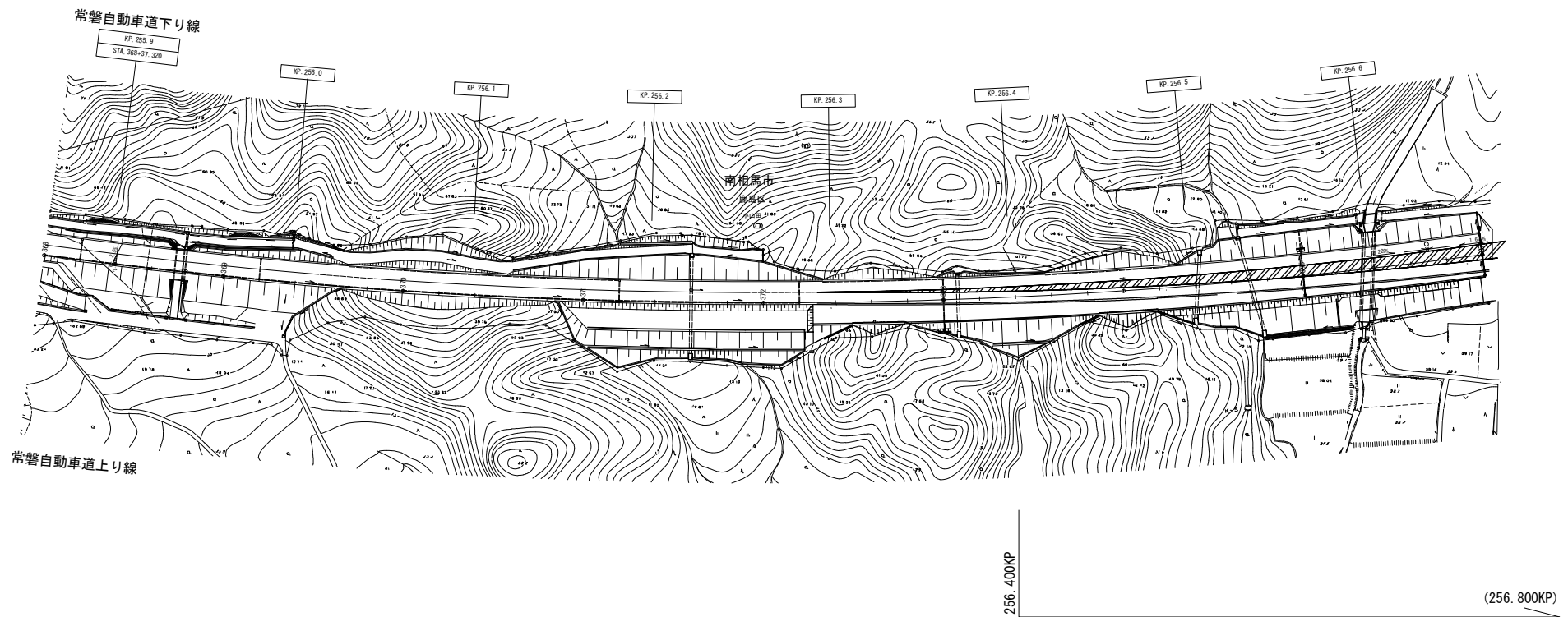


244.182KP~244.462KP 片倉高架橋(下り) (走行)	
オーバーレイエ K II (t = 4 cm) (Y)	-1405.0m2
レベリングエ F B 1 3 (Y)	-116.7 t
床版防水エ C 1 (片倉高架橋) (Y)	-1405.0m2
路面標示標準型 A 1 (Y)	-280.0m
路面標示標準型 A 2 (Y)	-280.0m
路面標示標準型 B 1 (Y)	-280.0m
路面切削工 A (Y)	-105.4m3
注意喚起溝工 A (Y)	-560.0m
車線分離標撤去 A (Y)	-28.0基
車線分離標撤去 B (Y)	-112.0基
車線分離標ポール (H = 6 5 0 mm) (Y)	-28.0基
車線分離標縁石 (Y)	-112.0基

244.182KP~244.462KP 片倉高架橋(上り) (走行)	
オーバーレイエ K II (t = 4 cm) (Y)	-1542.8m2
レベリングエ F B 1 3 (Y)	-128.1 t
床版防水エ C 1 (片倉高架橋) (Y)	-1542.8m2
路面標示標準型 A 1 (Y)	-280.0m
路面標示標準型 A 2 (Y)	-280.0m
路面標示標準型 B 1 (Y)	-280.0m
路面切削工 A (Y)	-115.7m3
注意喚起溝工 A (Y)	-560.0m
床版排水処理工 A (Y)	-5.0箇所
床版排水処理工 B (Y)	-24.0m

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(8)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

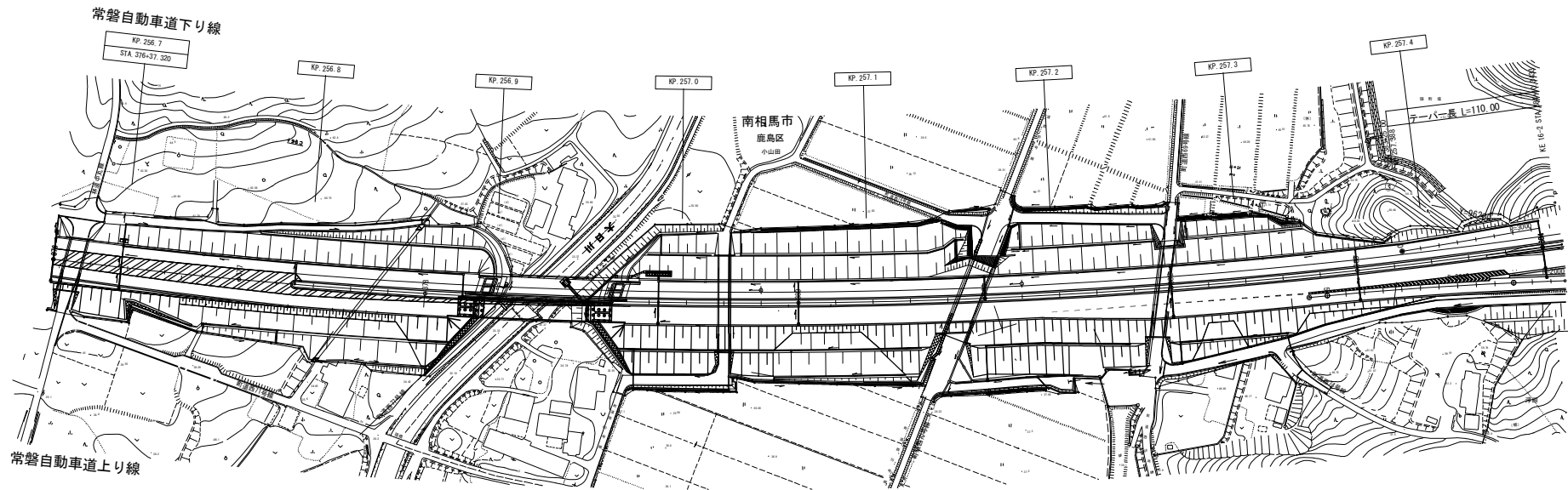
平面図（10）



256.400KP～256.800KP（走行）
切削オーバーレイエ K II（t = 10cm）（Y） -1740.0m2
路面標示標準型 A 1（Y） -160.0m
路面標示標準型 B 1（Y） -400.0m
注意喚起溝工 A（Y） -400.0m
薄層舗装工 C（Y） -18.0m2

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
平面図（10）			
図面の種類	縮尺	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図 (11)



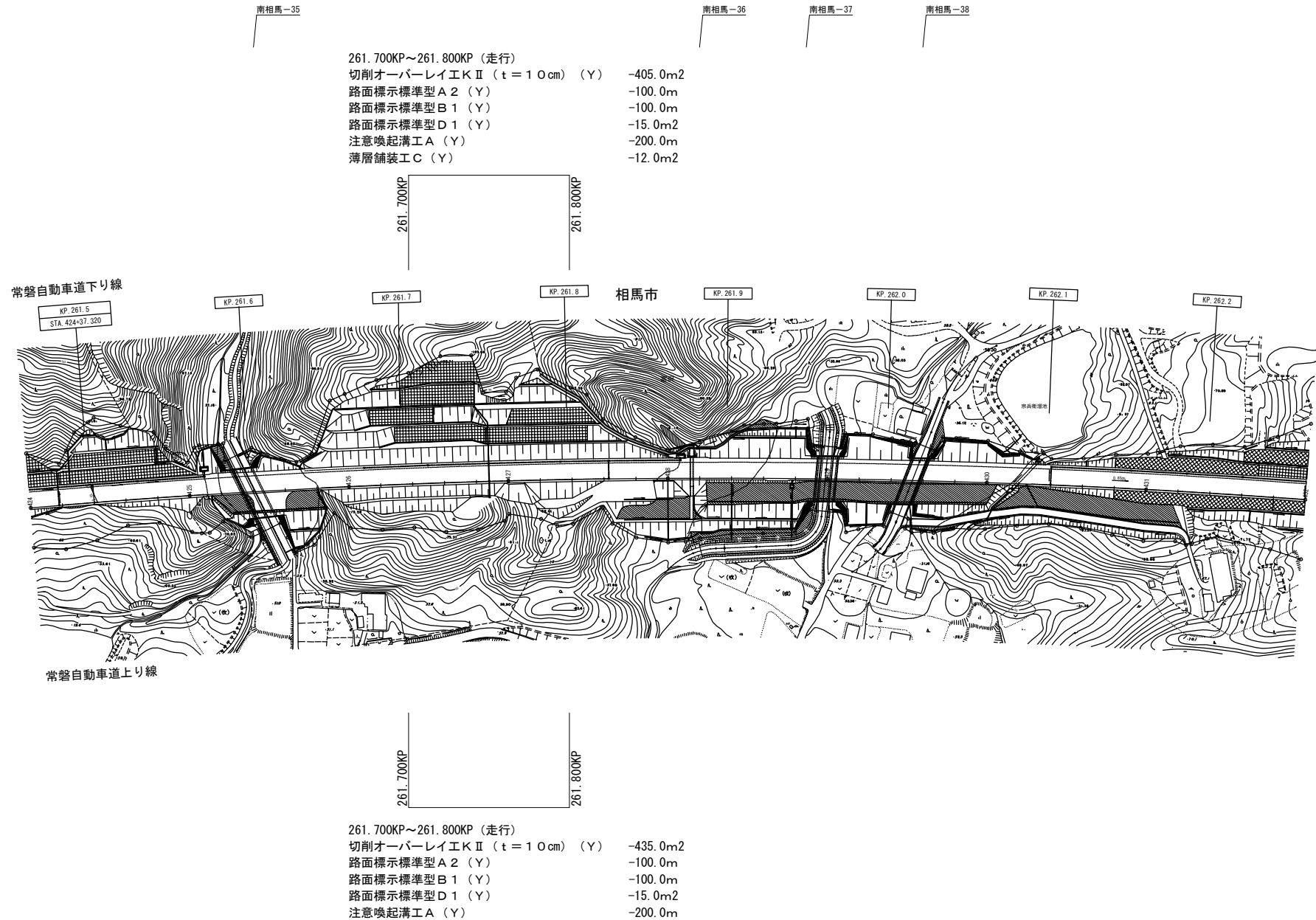
(256.400KP)

256.800KP

- (256.400KP~256.800KP (走行))
- (切削オーバーレイ工 K II (t = 1.0 cm) (Y) -1740.0m²)
- (路面標示標準型 A 1 (Y) -160.0m)
- (路面標示標準型 B 1 (Y) -400.0m)
- (注意喚起溝工 A (Y) -400.0m)
- (薄層舗装工 C (Y) -18.0m²)

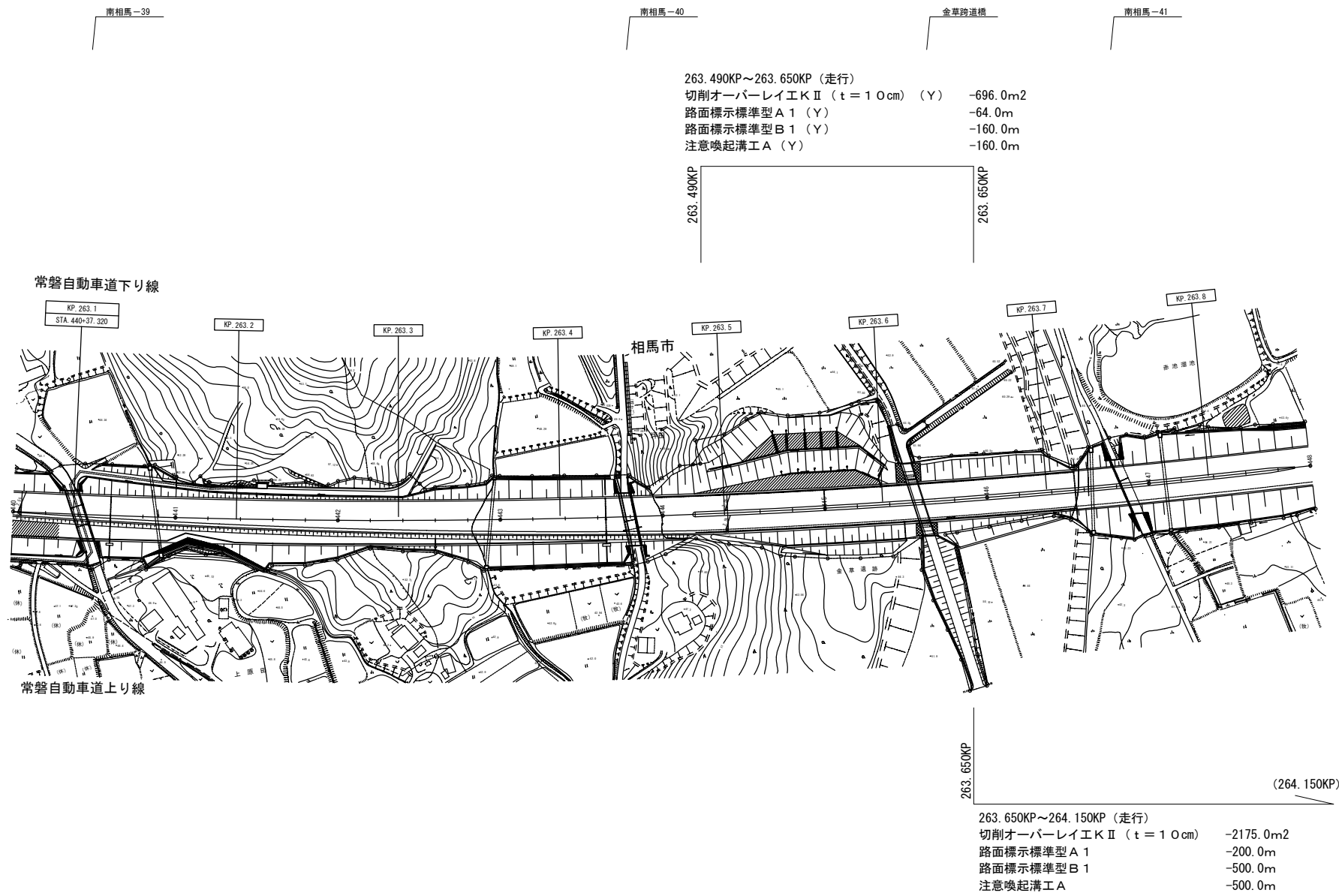
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図 (11)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図（12）

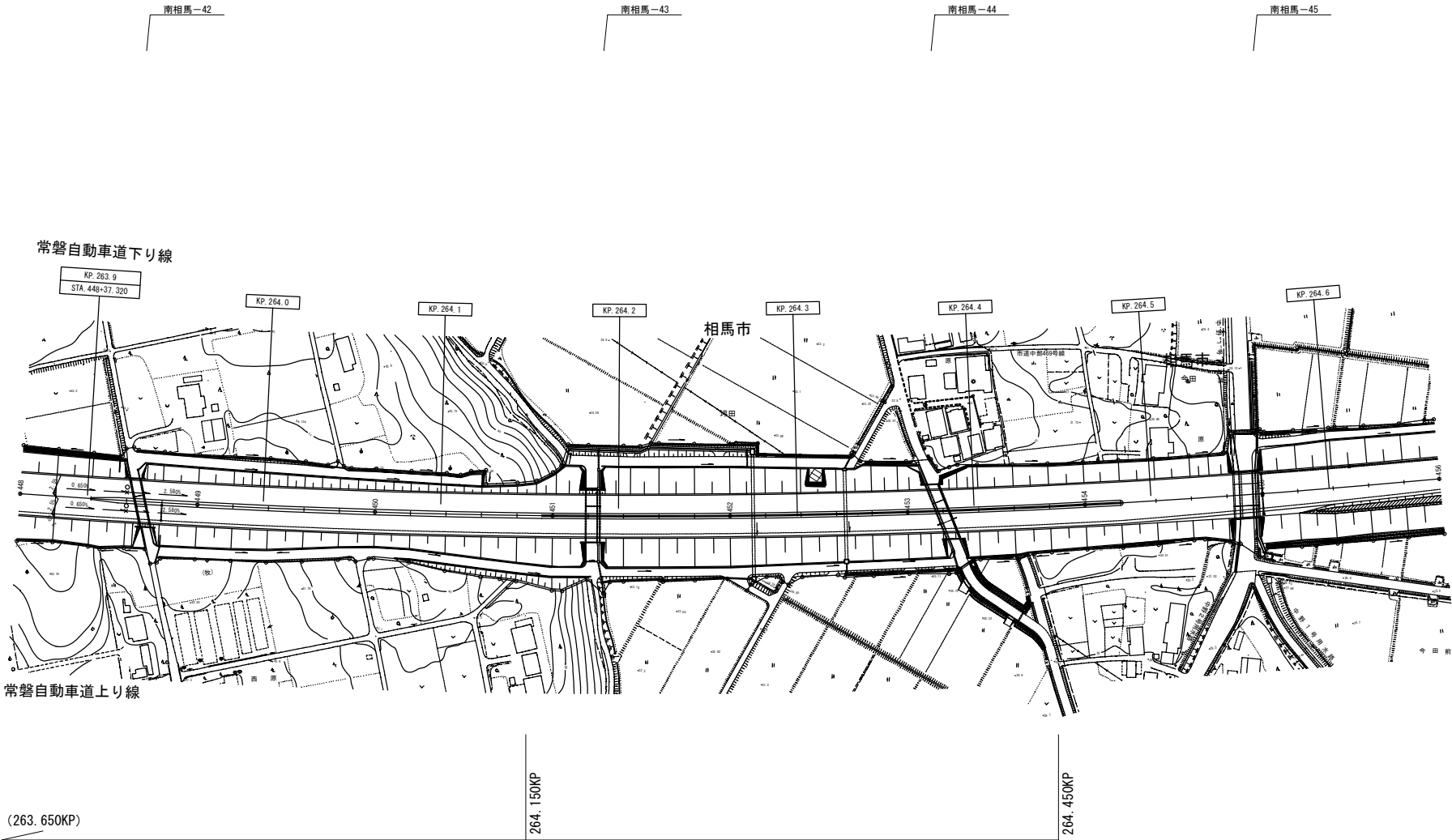


常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図（12）		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図 (13)



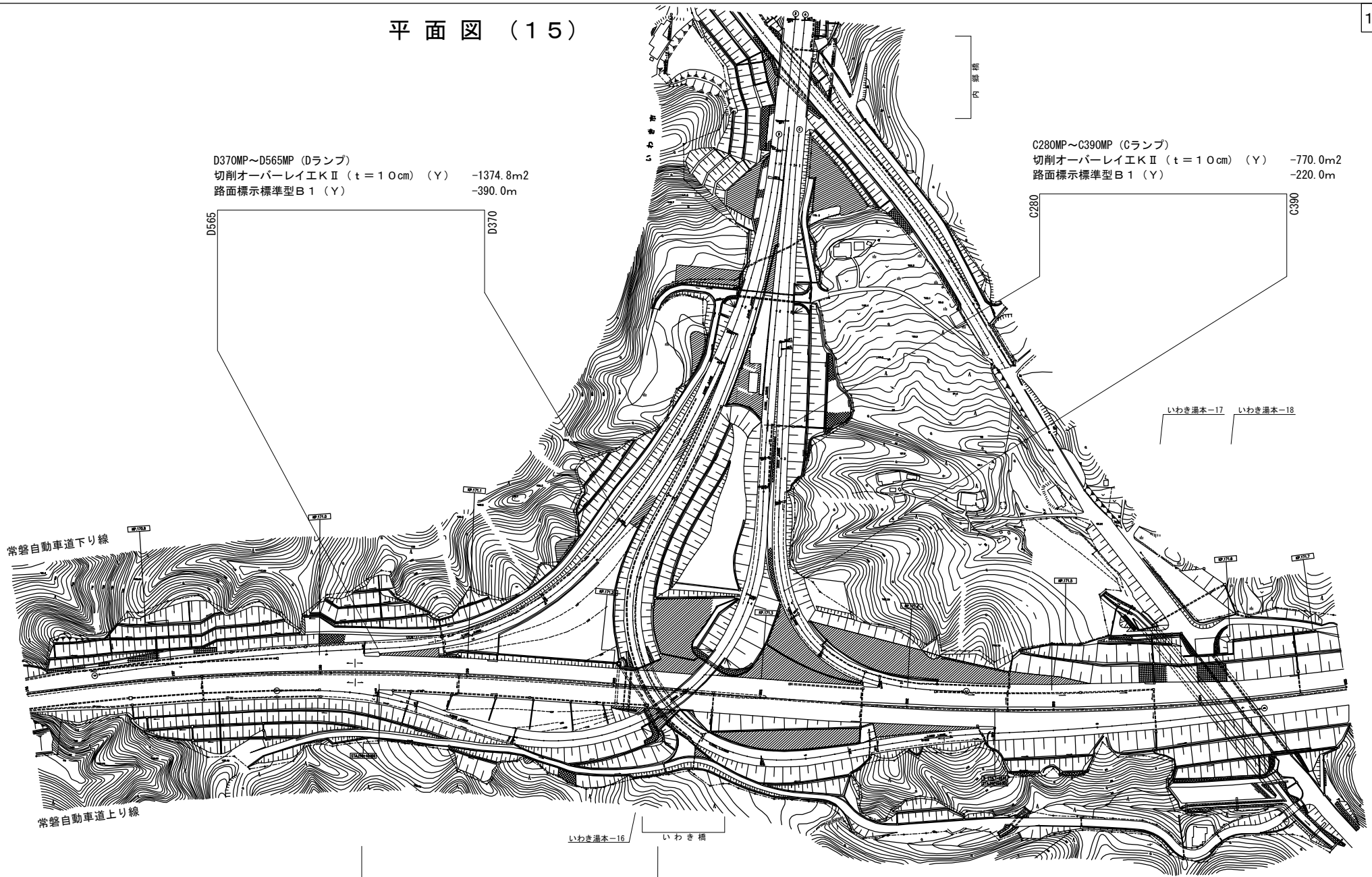
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
平面図 (13)			
図面の種類	縮尺	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		



(263.650KP～264.150KP (走行))
(切削オーバーレイ工Ⅱ (t=10cm) -2175.0m2)
(路面標示標準型A1 -200.0m)
(路面標示標準型B1 -500.0m)
(注意喚起溝工A -500.0m)

264.150KP～264.450KP (走行)
切削オーバーレイ工Ⅱ (t=10cm) (Y) -1305.0m2
路面標示標準型A1 (Y) -120.0m
路面標示標準型B1 (Y) -300.0m
注意喚起溝工A (Y) -300.0m

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図（14）		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		



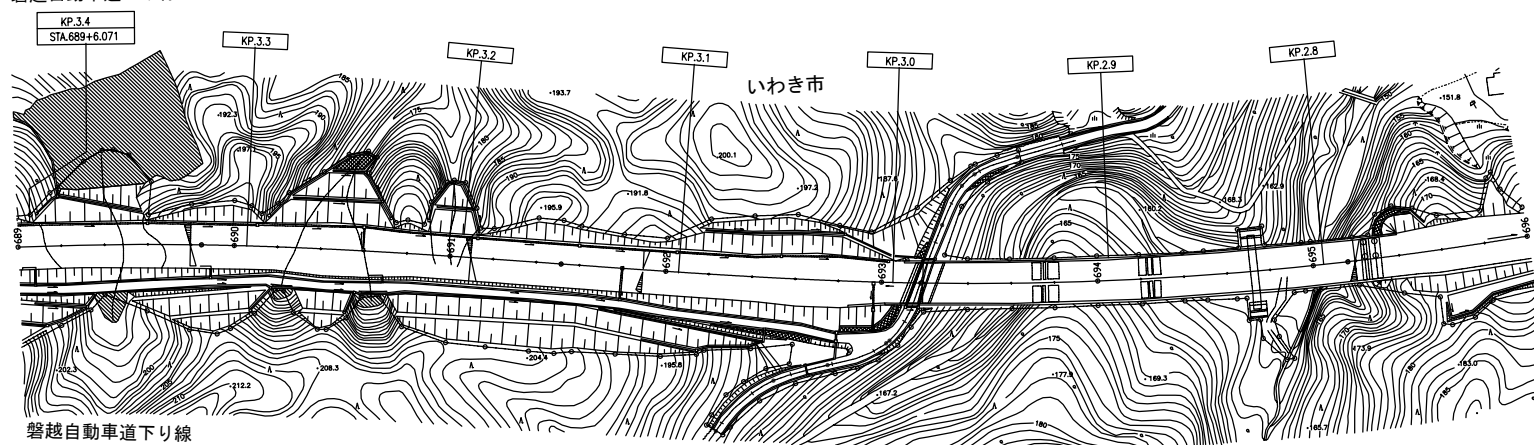
D370MP~D565MP (Dランプ)
 切削オーバーレイエ K II (t = 10cm) (Y) -1374.8m²
 路面標示標準型 B 1 (Y) -390.0m

C280MP~C390MP (Cランプ)
 切削オーバーレイエ K II (t = 10cm) (Y) -770.0m²
 路面標示標準型 B 1 (Y) -220.0m

A706
 A506
 A506MP~A706MP (Aランプ)
 切削オーバーレイエ K II (t = 10cm) (Y) -1400.0m²
 路面標示標準型 B 1 (Y) -400.0m

常磐自動車道 R7 いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図 (15)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

磐越自動車道上り線



磐越自動車道下り線

2. 980KP

2.781KP

2.781KP~2.980KP 白狐橋（下り）（走行）

切削オーバーレイエ K II (t = 4 cm)

路面標示標準型 A 1

路面標示標準型B 1

注意喚起溝工A

-895.5m²

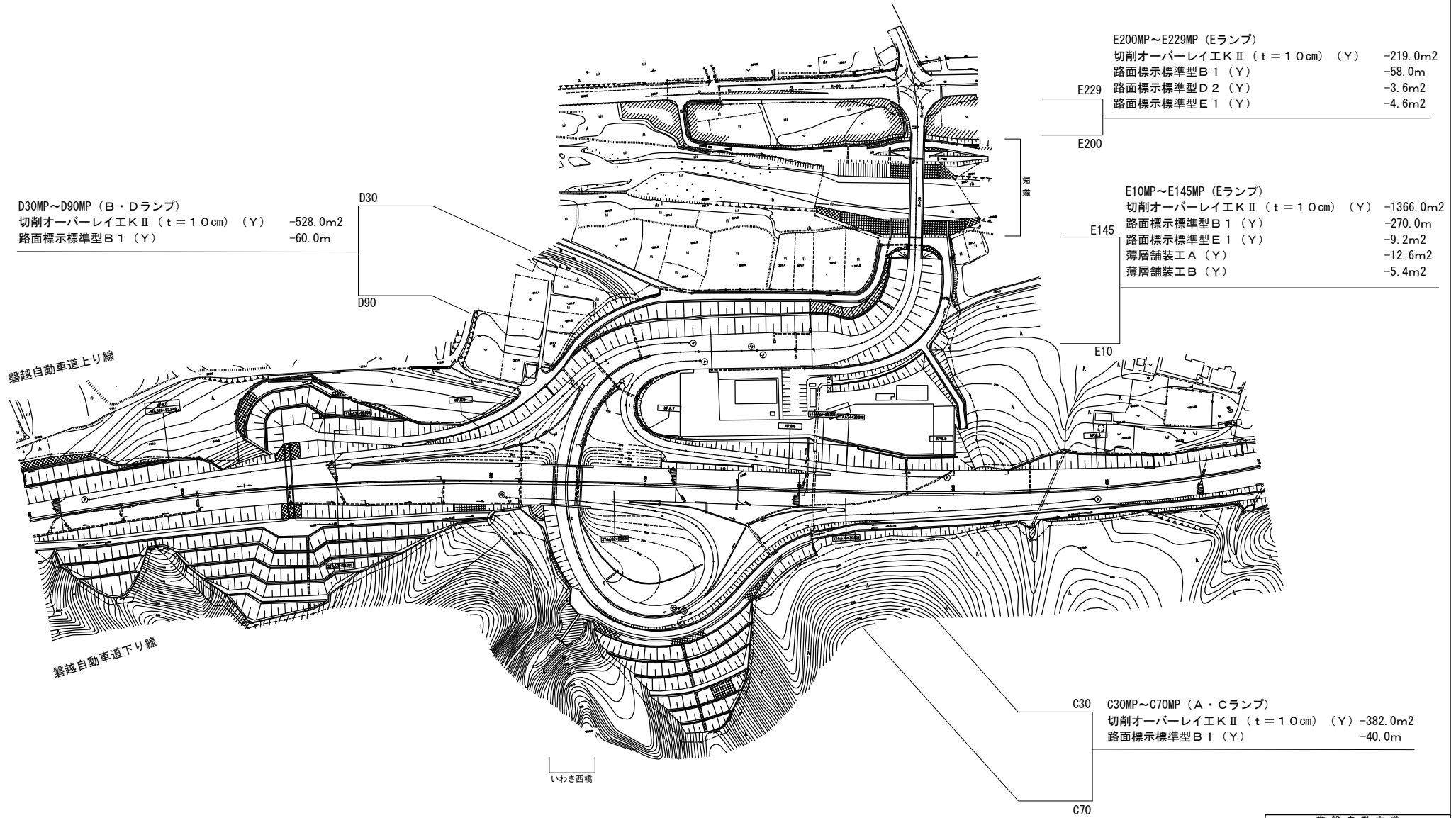
-79.6m

-199.0m

-199.0m

常 警 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平 面 図 (1 6)		
縮 尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図 (17)



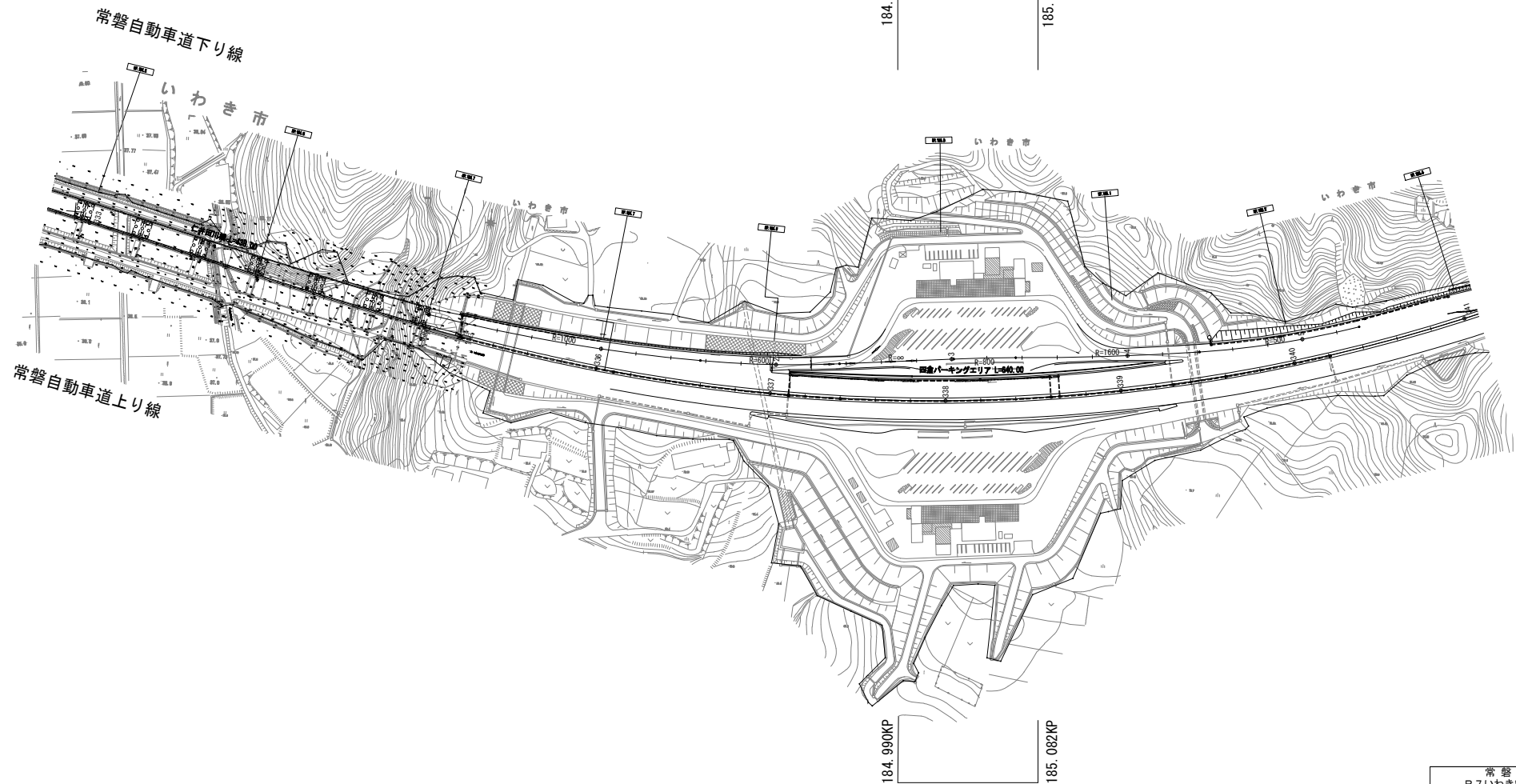
※ランプ部面積：変化点があるため、面積はCAD求積値

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図 (17)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

仁井田川橋

184.990KP~185.082KP (PA)
 切削オーバーレイ工 (t=10cm) -977.0m2
 路面標示標準型A1 -643.6m
 セメントミルク注入工A -977.0m2

184.990KP
 185.082KP



184.990KP~185.082KP (PA)
 切削オーバーレイ工 (t=10cm) -958.2m2
 路面標示標準型A1 -639.3m
 セメントミルク注入工A -958.2m2

184.990KP
 185.082KP

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図 (18)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面图 (19)

203. 724KP~206. 048KP (中分)

車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -2330.0m

車線区分柵設置工LD-T2(Y) -6.0箇所

衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基

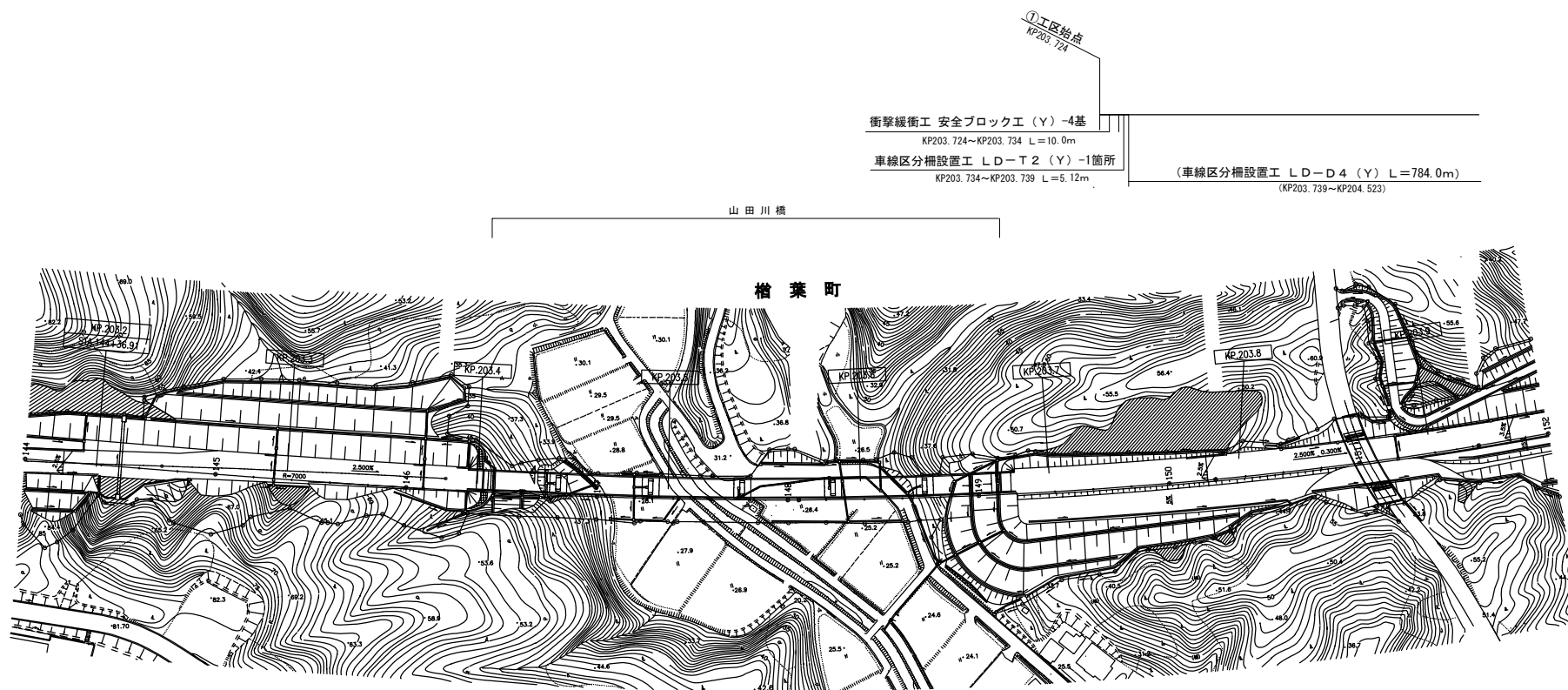
車線分離標ポール (H=1500mm) (Y)

視線誘導標D1 (Y) -57.0基

車線分離標撤去A (Y)	-233.0基
--------------	---------

車線分離標撤去B (Y)	-932.0基
--------------	---------

路面標示標準型D1 (Y) -697.2m2



常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平 面 図 (1 9)
縮 尺	_____ 図面番号 _____
設計会社名	_____
施工会社名	_____
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき 管 理 事 務 所

平面図(20)

- (203.724KP~206.048KP (中分))
- (車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -2330.0m)
- (車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -6.0箇所)
- (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
- (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基)
- (視線誘導標D1 (Y) -57.0基)
- (車線分離標撤去A (Y) -233.0基)
- (車線分離標撤去B (Y) -932.0基)
- (路面標示標準型D1 (Y) -697.2m2)

広野-3

非常回転場等開口部
L=56.0m
KP204.095~KP204.151

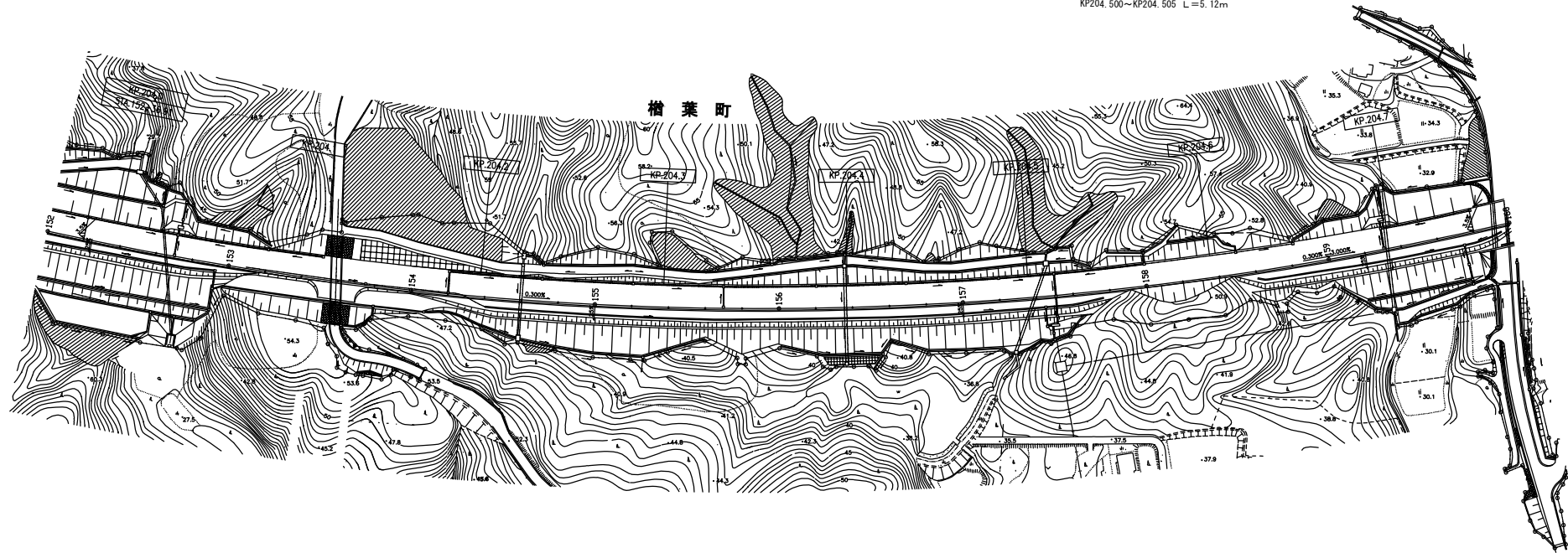
車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) L=784.0m
KP203.739~KP204.523

車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
KP204.523~KP204.528 L=5.12m

車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) L=779.0m
KP204.505~KP205.284

LD-D4 4スパンラップ L=16.0m

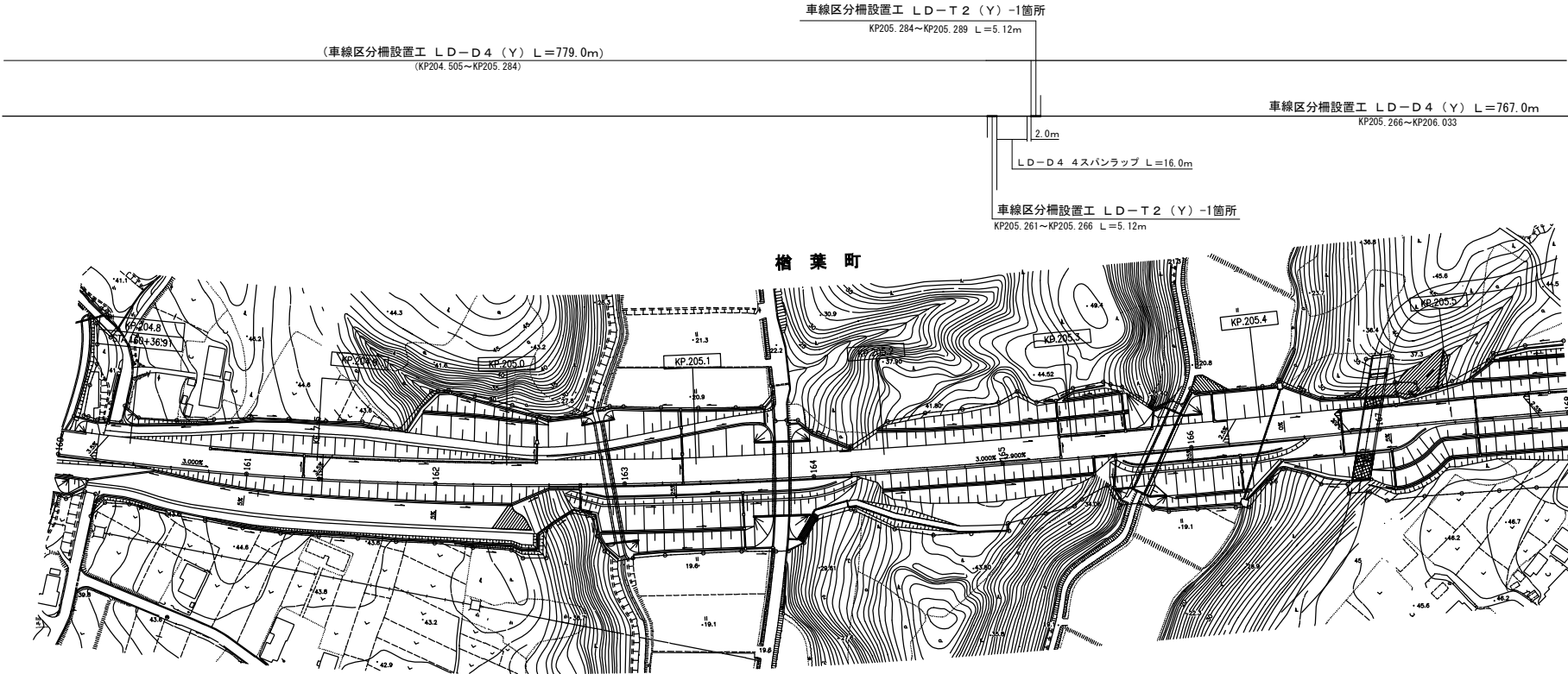
車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
KP204.500~KP204.505 L=5.12m



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(20)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(21)

- (203.724KP~206.048KP (中分))
- (車線区分柵区分工LD-D4 (Y) -2330.0m)
- (車線区分柵区分工LD-T2 (Y) -6.0箇所)
- (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
- (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基)
- (視線誘導標D1 (Y) -57.0基)
- (車線分離標撤去A (Y) -233.0基)
- (車線分離標撤去B (Y) -932.0基)
- (路面標示標準型D1 (Y) -697.2m2)



広野-4

広野-5

広野-6

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(21)		
縮尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図（22）

- (203.724KP～206.048KP（中分））
- (車線区分柵設置工LD-D4（Y）

-2330.0m)
- (車線区分柵設置工LD-T2（Y）

-6.0箇所）
- (衝撃緩衝工安全ブロック工（Y）

-8.0基）
- (車線分離標ポール（H＝1500mm）（Y）

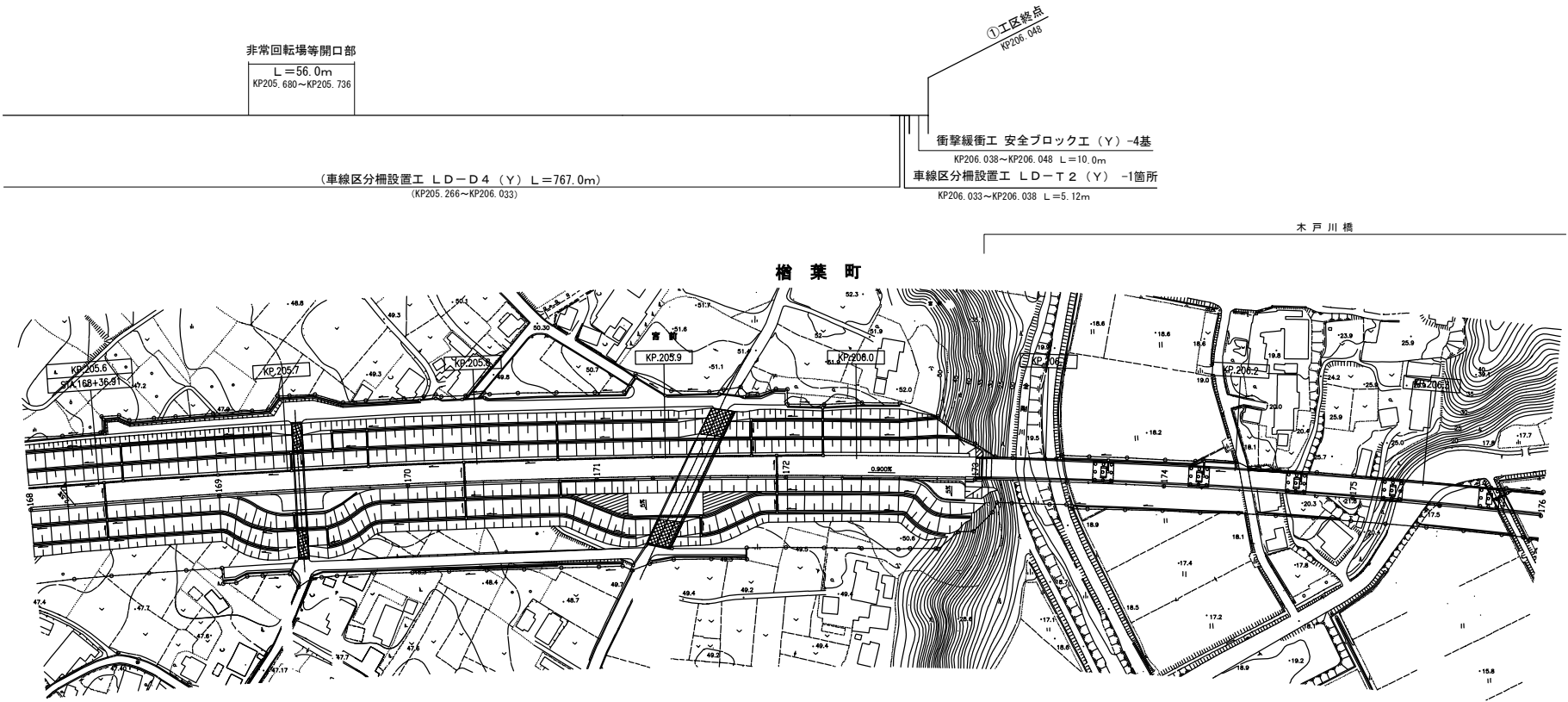
-2.0基）
- (視線誘導標D1（Y）

-57.0基）
- (車線分離標撤去A（Y）

-233.0基）
- (車線分離標撤去B（Y）

-932.0基）
- (路面標示標準型D1（Y）

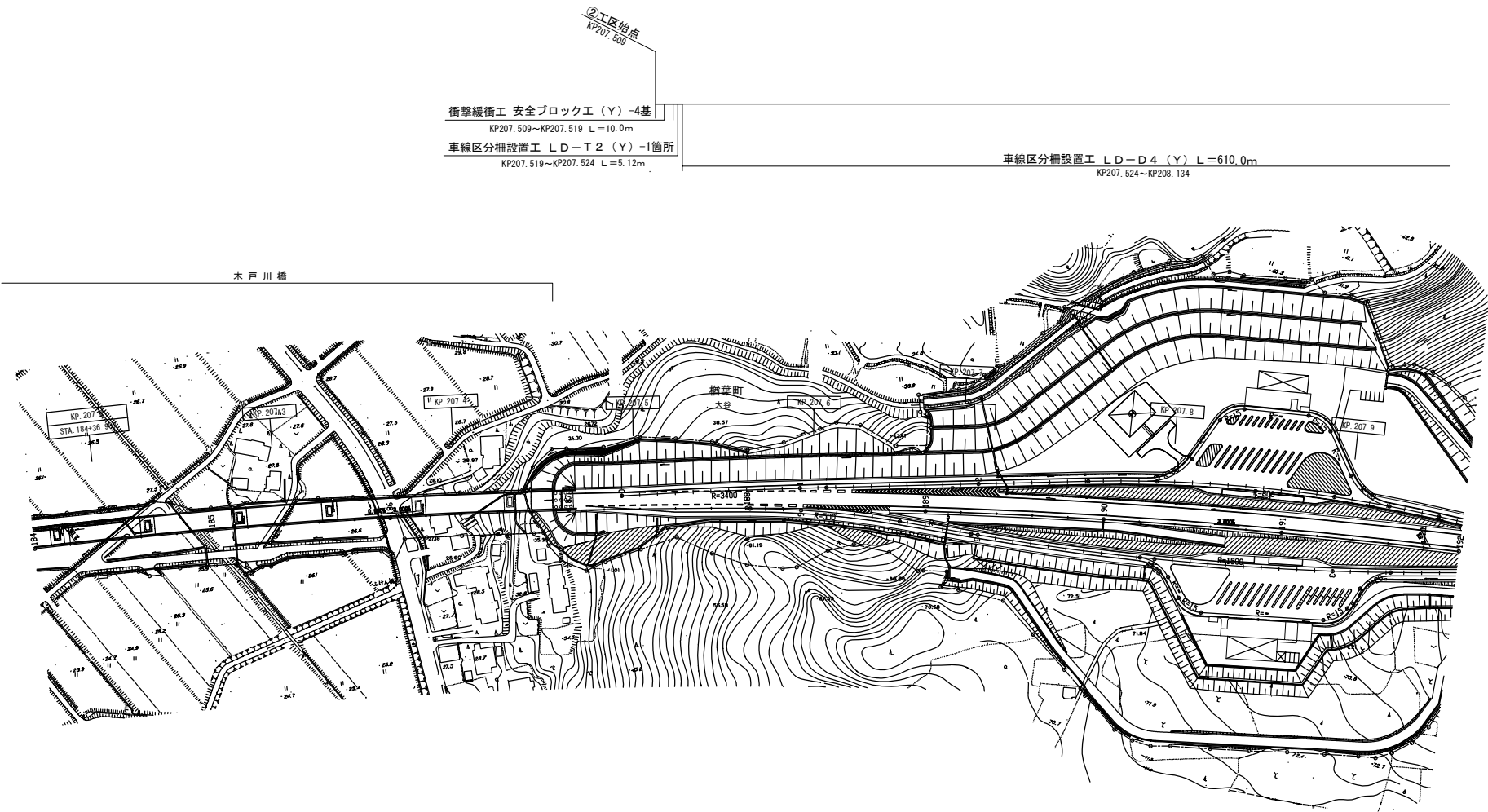
-697.2m2)



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図（22）		
縮尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(23)

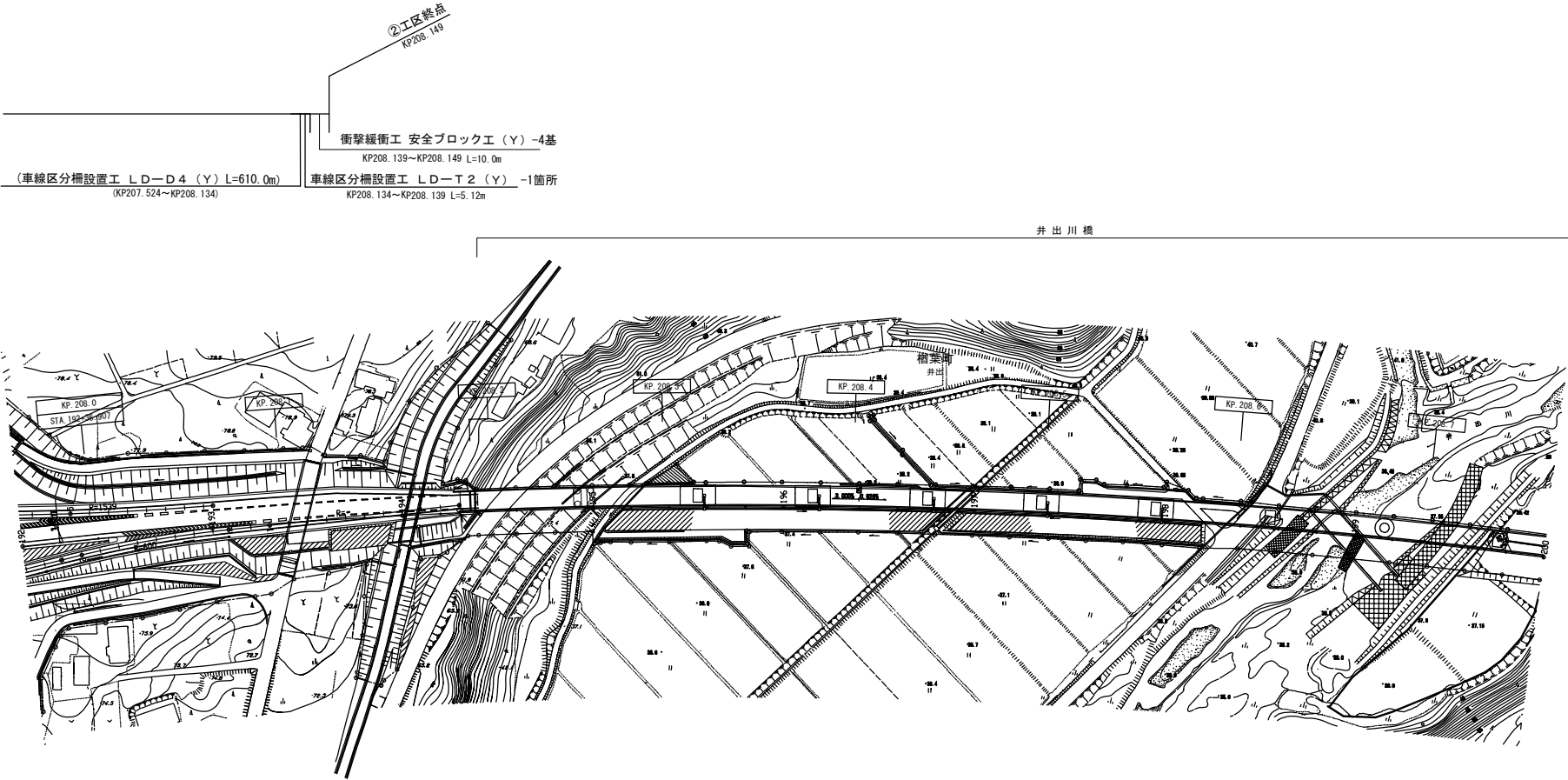
- 207.509KP~208.149KP (中分)
- 車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -610.0m
- 車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
- 車線分離標ポール(H=1500mm) (Y) -2.0基
- 視線誘導標D1 (Y) -15.0基
- 車線分離標撤去A (Y) -64.0基
- 車線分離標撤去B (Y) -256.0基
- 路面標示標準型D1 (Y) -192.0m2



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(23)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図（24）

- (207.509KP~208.149KP (中分))
- (車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -610.0m)
- (車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所)
- (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
- (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基)
- (視線誘導標D1 (Y) -15.0基)
- (車線分離標撤去A (Y) -64.0基)
- (車線分離標撤去B (Y) -256.0基)
- (路面標示標準型D1 (Y) -192.0m2)

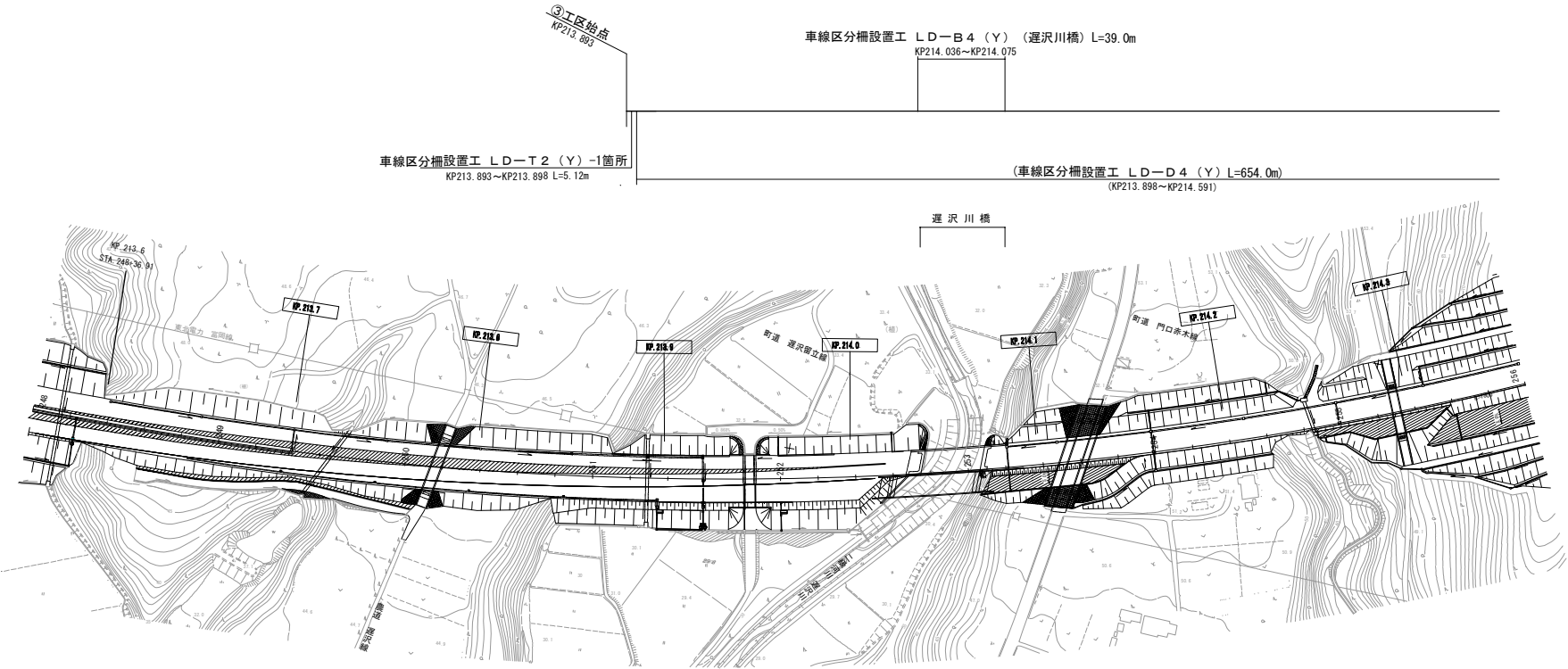


広野-7

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図（24）
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(25)

213.893KP~215.987KP (中分)		214.036KP~214.075KP (遅沢川橋) (中分)	
車線区分柵設置工LD-D4 (Y)	-2066.0m	車線区分柵設置工LD-B4 (Y)	-39.0m
車線区分柵設置工LD-T2 (Y)	-6.0箇所	基礎コンクリート (Y)	-0.179m3
衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y)	-4.0基		
車線分離標ポール (H=1500mm) (Y)	-1.0基		
視線誘導標D1 (Y)	-51.0基		
車線分離標撤去A (Y)	-208.0基		
車線分離標撤去B (Y)	-831.0基		
路面標示標準型D1 (Y)	-585.3m2		



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(25)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(26)

- (213.893KP~215.987KP (中分))

(車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -2066.0m)

(車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -6.0箇所)

(衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基)

(車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -1.0基)

(視線誘導標D1 (Y) -51.0基)

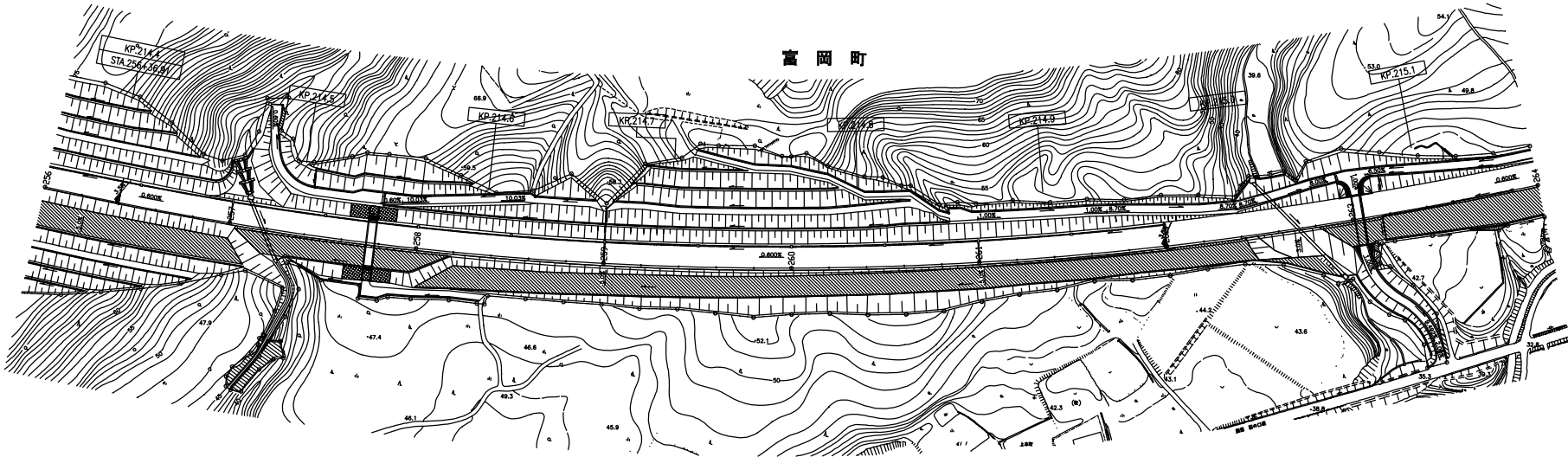
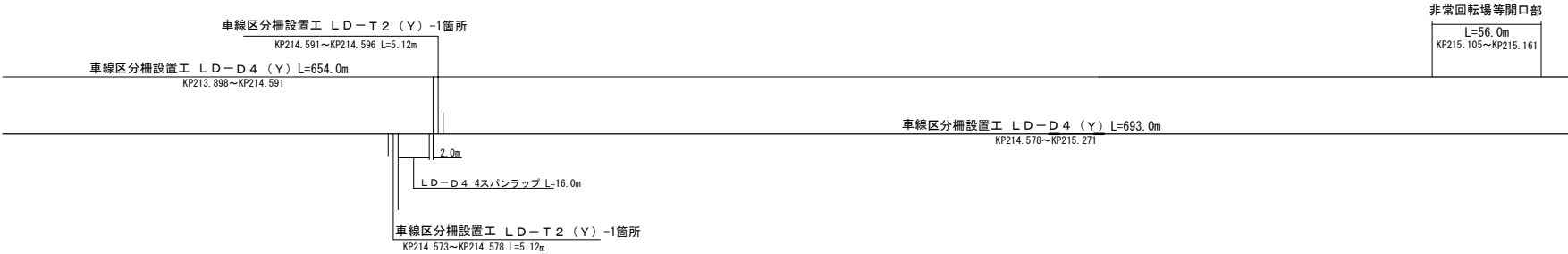
(車線分離標撤去A (Y) -208.0基)

(車線分離標撤去B (Y) -831.0基)

(路面標示標準型D1 (Y) -585.3m2)
- (214.036KP~214.075KP (遅沢川橋) (中分))

(車線区分柵設置工LD-B4 (Y) -39.0m)

(基礎コンクリート (Y) -0.179m3)



広野-13

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(26)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(27)

- (213.893KP~215.987KP (中分))

(車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -2066.0m)

(車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -6.0箇所)

(衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基)

(車線分離標ポール(H=1500mm) (Y) -1.0基)

(視線誘導標D1 (Y) -51.0基)

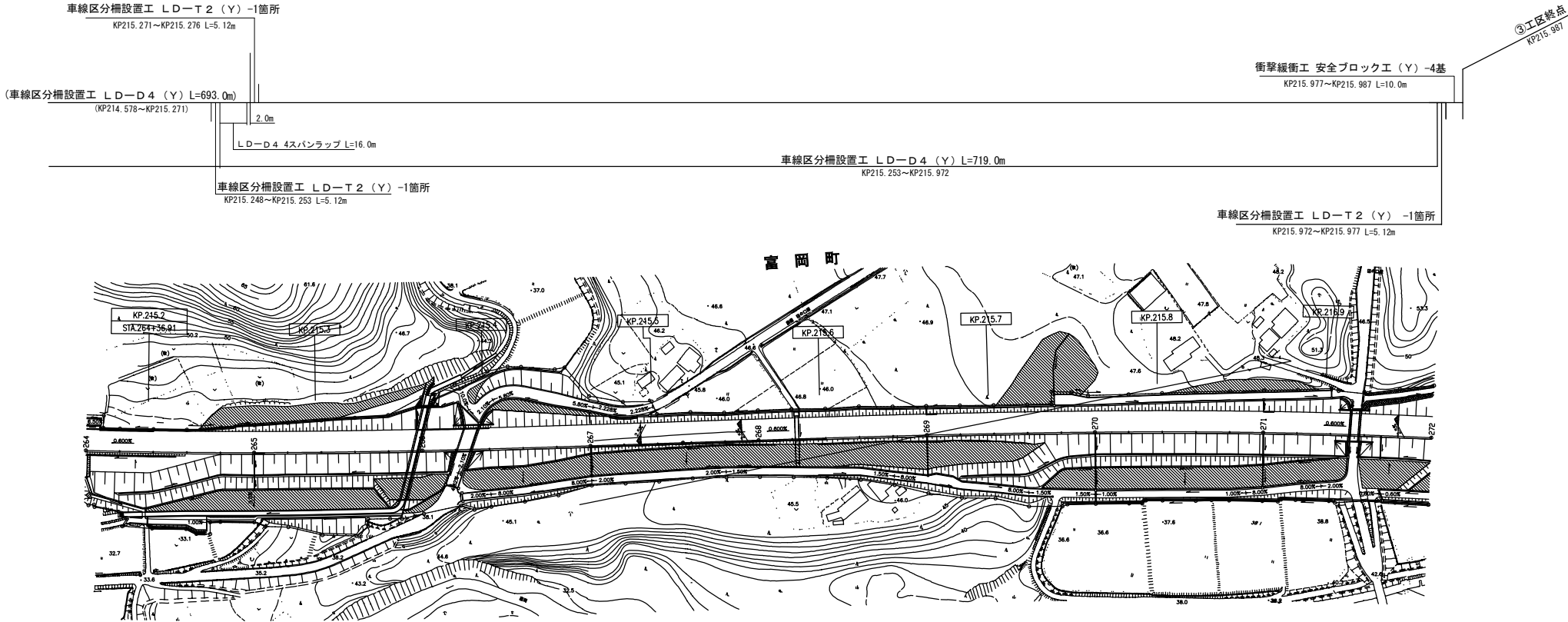
(車線分離標撤去A (Y) -208.0基)

(車線分離標撤去B (Y) -831.0基)

(路面標示標準型D1 (Y) -585.3m2)
- (214.036KP~214.075KP (遅沢川橋) (中分))

(車線区分柵設置工LD-B4 (Y) -39.0m)

(基礎コンクリート (Y) -0.179m3)



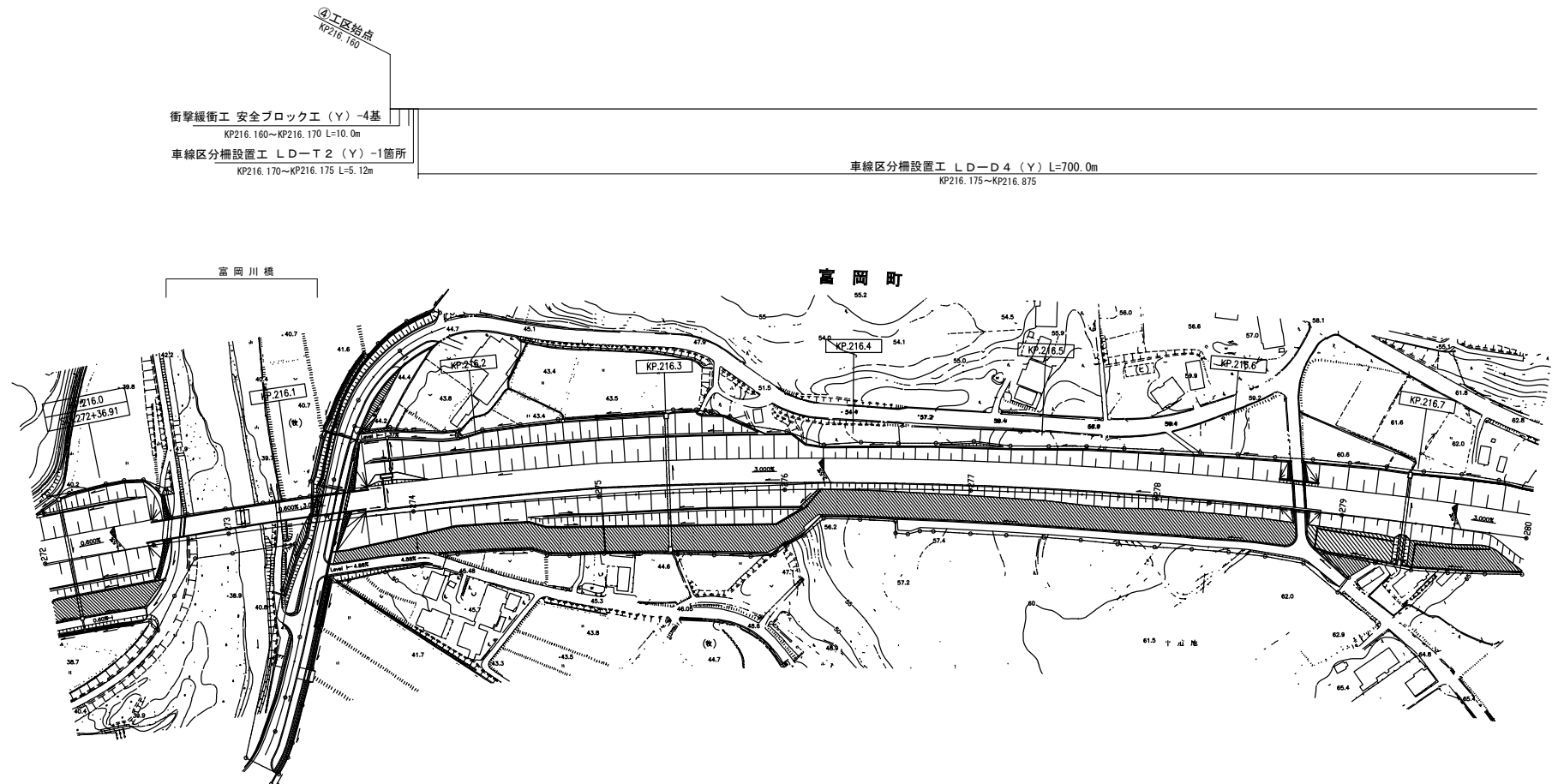
広野-14 広野-15

広野-16

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(27)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(28)

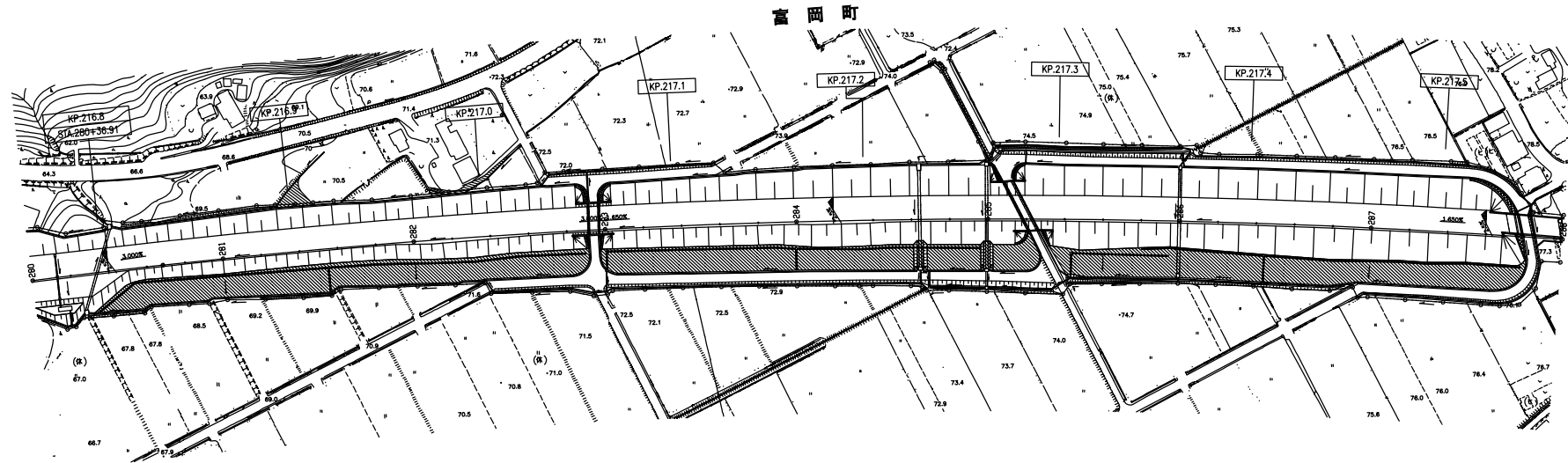
216.160KP~217.491KP (中分)
車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -1319.0m
車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -4.0箇所
衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
車線分離標ポール(H=1500mm) (Y) -2.0基
視線誘導標D1 (Y) -33.0基
車線分離標撤去A (Y) -133.0基
車線分離標撤去B (Y) -532.0基
路面標示標準型D1 (Y) -399.3m2



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
平面図(28)			
図面の種類	縮尺	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(29)

(216.160KP～217.491KP (中分))	
(車線区分柵設置工LD-D4 (Y))	-1319.0m)
(車線区分柵設置工LD-T2 (Y))	-4.0箇所)
(衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y))	-8.0基)
(車線分離標ポール (H=1500mm) (Y))	-2.0基)
(視線誘導標D1 (Y))	-33.0基)
(車線分離標撤去A (Y))	-133.0基)
(車線分離標撤去B (Y))	-532.0基)
(路面標示標準型D1 (Y))	-399.3m2)



広野-18

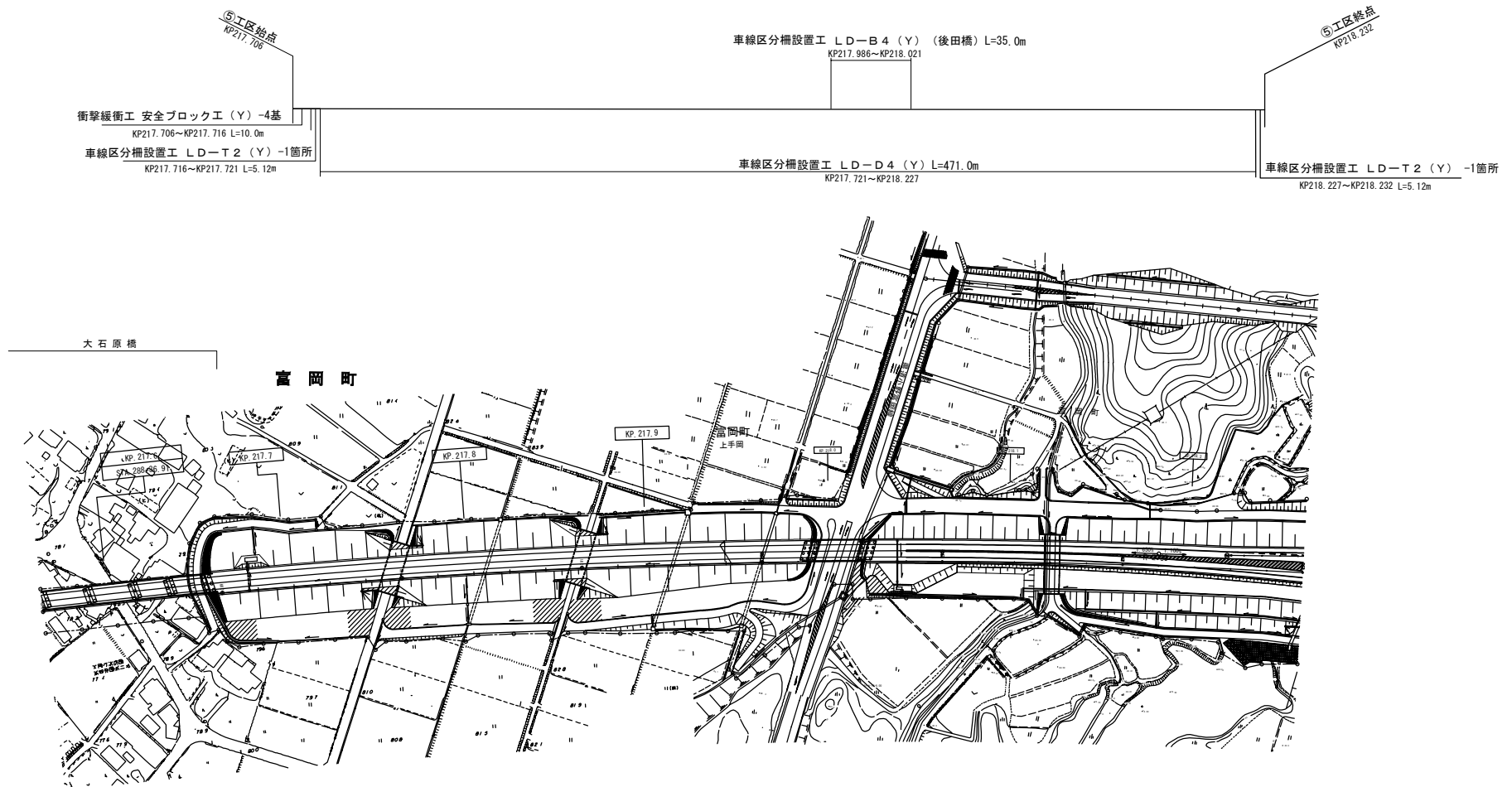
広野-19

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(29)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(30)

217.706KP~218.232KP (中分)
車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -471.0m
車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基
車線分離標ポール(H=1500mm) (Y) -1.0基
視線誘導標D1 (Y) -12.0基
車線分離標撤去A (Y) -51.0基
車線分離標撤去B (Y) -204.0基
路面標示標準型D1 (Y) -124.6m²

217.986KP~218.021KP (後田橋) (中分)
車線区分柵設置工LD-B4 (Y) -35.0m
基礎コンクリート (Y) -0.167m³



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(30)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面图 (31)

220.305KP~220.806KP (中分)

車線区分柵設置工LD-D4 (Y)	-446.0m
-------------------	---------

車線区分柵設置工LD-T2(Y) -2.0箇所

衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y)

車線分離標ポール(H=1500mm) (Y)	-2.0基
------------------------	-------

視線誘導標 D 1 (Y)	-11.0基
---------------	--------

視線誘導標撤去A (Y)	-50.0基
--------------	--------

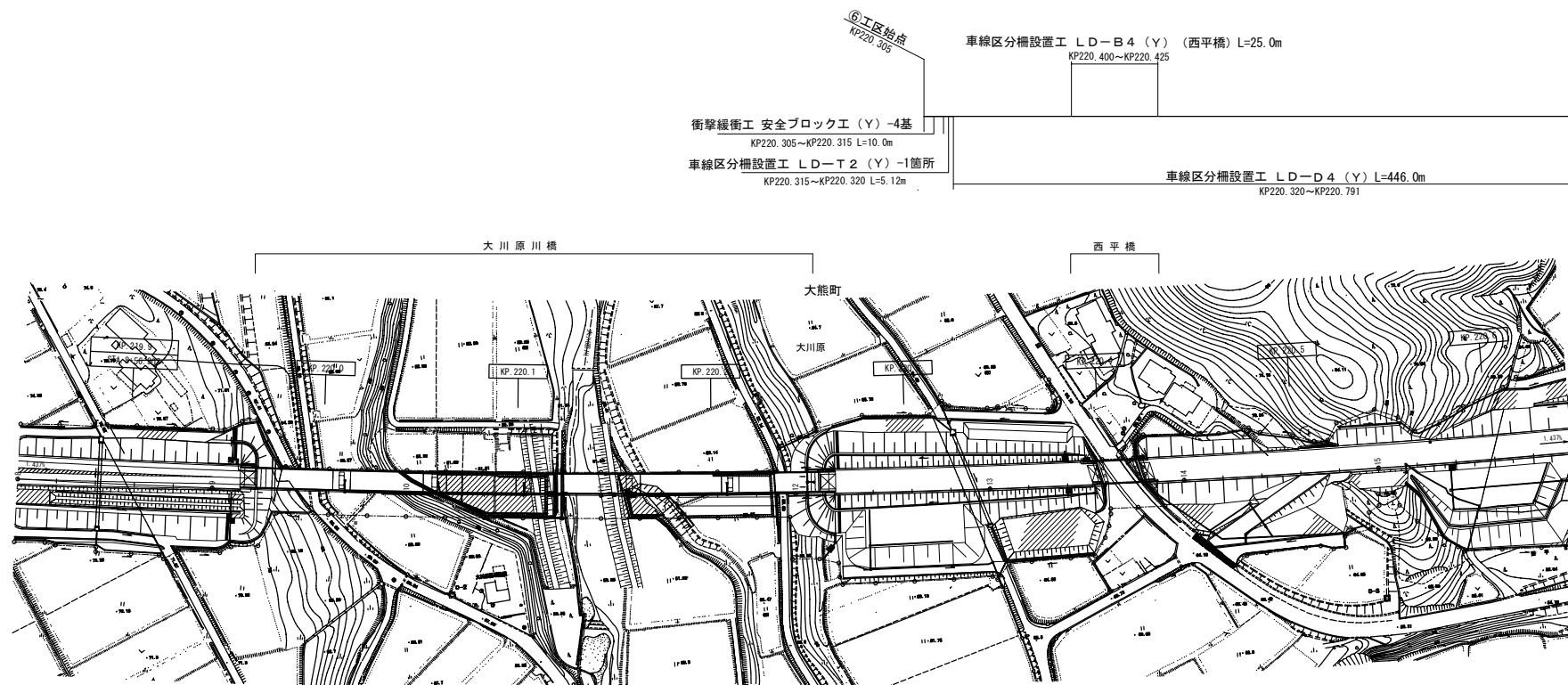
車線分離標撤去B (Y)	-200.0基
--------------	---------

路面標示標準型 D 1 (Y) -150.3m2

220.400KP~220.425KP (西平橋) (中分)

車線区分柵設置工 LD-B 4 (Y) -25.0m

基礎コンクリート (Y)	-0.132m ³
--------------	----------------------



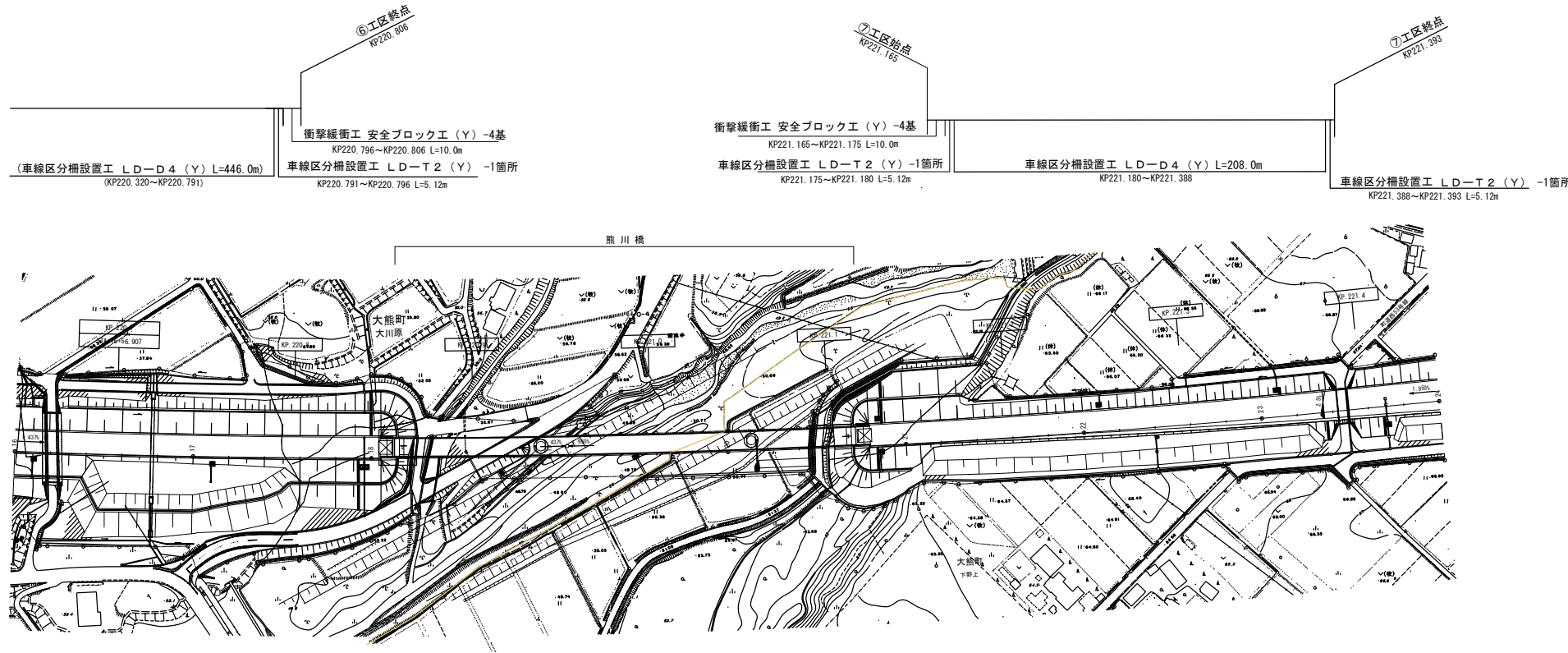
常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平 面 図 (3 1)		
縮 尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支 い わ き 管 理 事 務 所		

平面図(32)

(220.305KP~220.806KP (中分))
(車線区分柵設置工LD-D4 (Y)) -446.0m
(車線区分柵設置工LD-T2 (Y)) -2.0箇所
(衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y)) -8.0基
(車線分離標ポール (H=1500mm) (Y)) -2.0基
(視線誘導標D1 (Y)) -11.0基
(車線分離標撤去A (Y)) -50.0基
(車線分離標撤去B (Y)) -200.0基
(路面標示標準型D1 (Y)) -150.3m2

(220.400KP~220.425KP (西平橋) (中分))
(車線区分柵設置工LD-B4 (Y)) -25.0m
(基礎コンクリート (Y)) -0.132m3

221.165KP~221.393KP (中分)
車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -208.0m
車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基
車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基
視線誘導標D1 (Y) -5.0基
車線分離標撤去A (Y) -20.0基
車線分離標撤去B (Y) -78.0基
路面標示標準型D1 (Y) -36.2m2

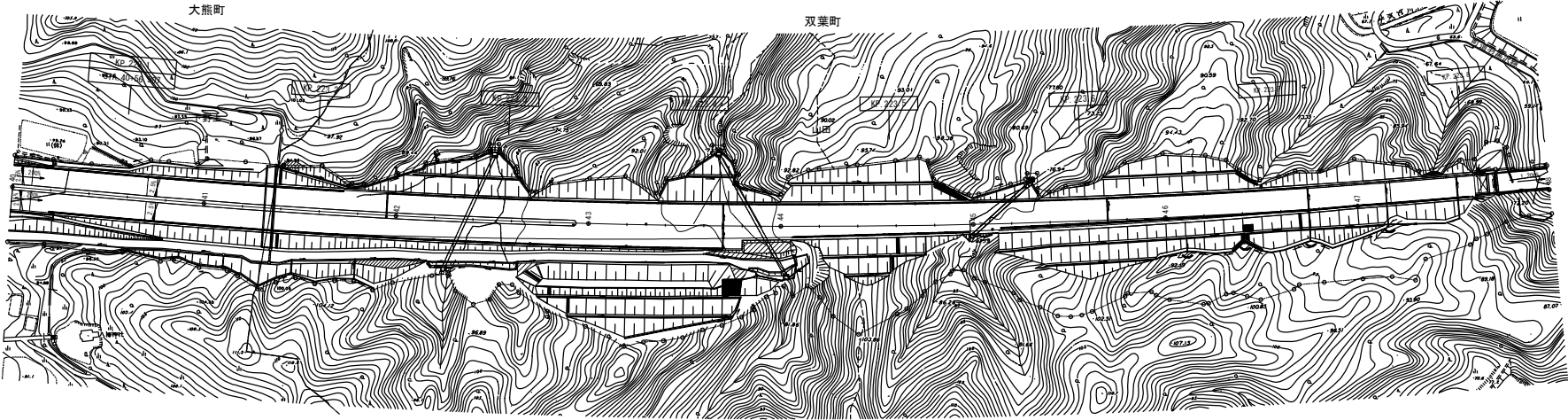
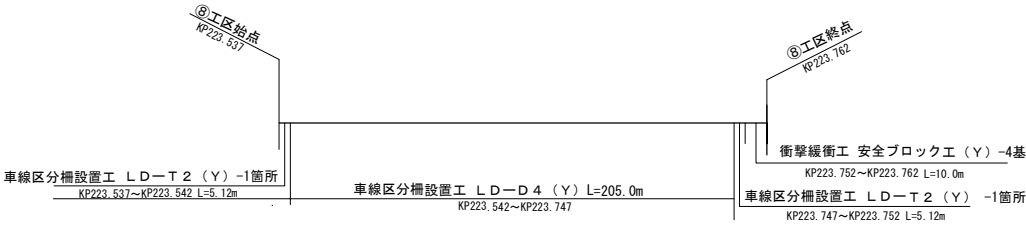


常盤富岡-7

常盤富岡-8

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(32)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

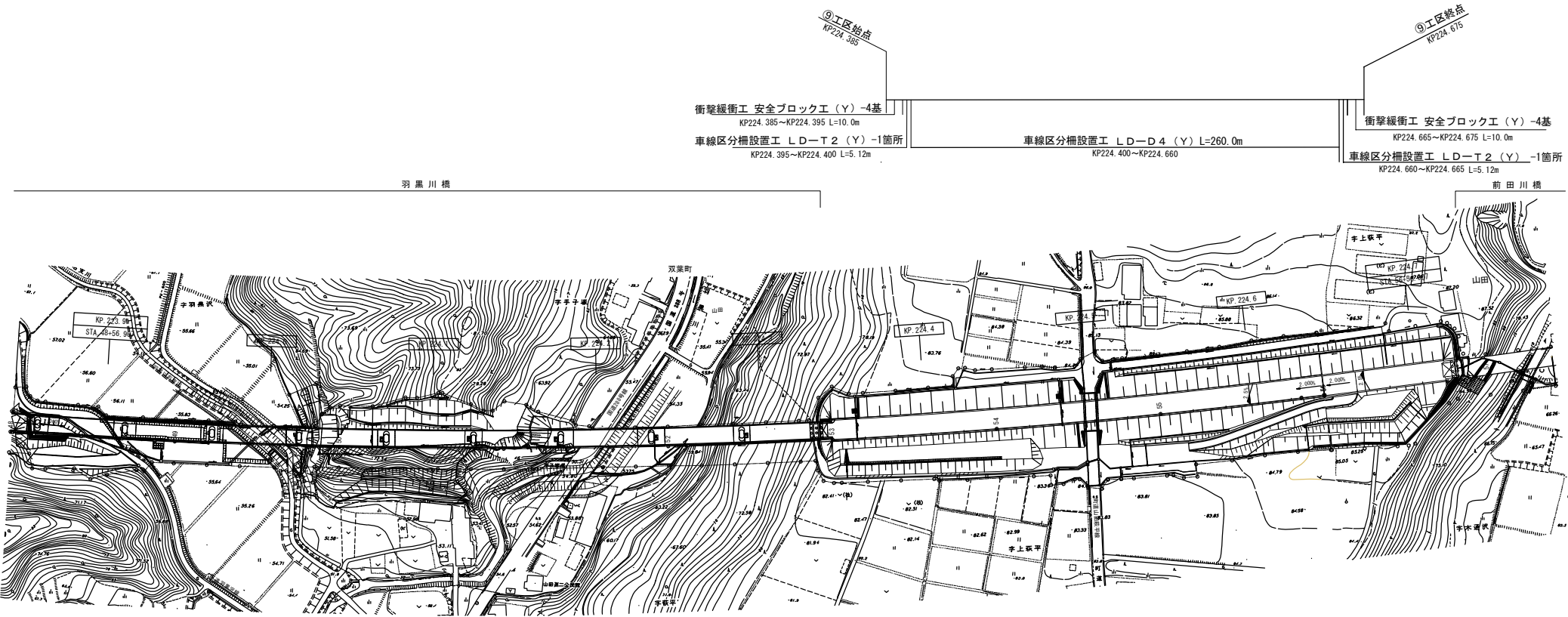
- 223.537KP~223.762KP (中分)
- 車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -205.0m
- 車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基
- 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -1.0基
- 視線誘導標D1 (Y) -5.0基
- 車線分離標撤去A (Y) -21.0基
- 車線分離標撤去B (Y) -83.0基
- 路面標示標準型D1 (Y) -67.5m2



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(33)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(34)

- 224.385KP~224.675KP (中分)
- 車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -260.0m
- 車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
- 車線分離標D1 (Y) -7.0基
- 車線分離標撤去A (Y) -29.0基
- 車線分離標撤去B (Y) -116.0基
- 路面標示標準型D1 (Y) -87.0m2



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(34)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(35)

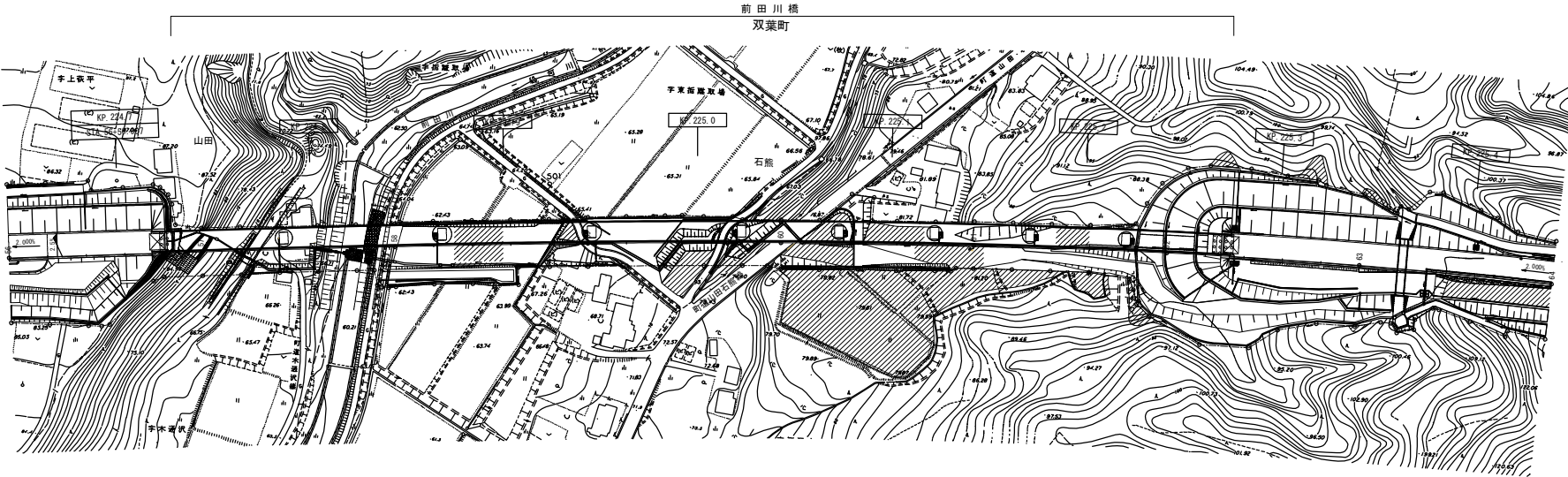
- 225.321KP~226.252KP (中分)
- 車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -919.0m
- 車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -4.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
- 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基
- 視線誘導標D1 (Y) -22.0基
- 車線分離標撤去A (Y) -91.0基
- 車線分離標撤去B (Y) -364.0基
- 路面標示標準型D1 (Y) -279.3m2

⑩工区始点
KP225.321

車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) L=460.0m
KP225.336~KP225.796

衝撃緩衝工 安全ブロック工 (Y) -4基
KP225.321~KP225.331 L=10.0m

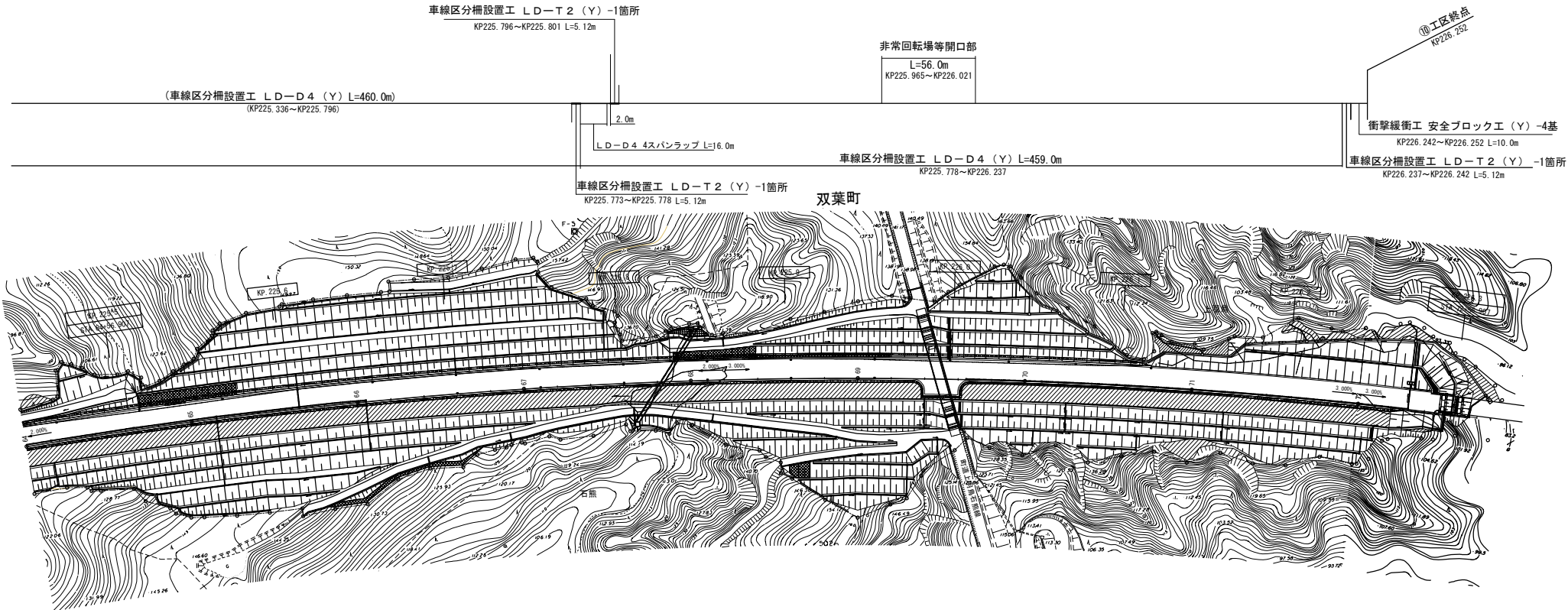
車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
KP225.331~KP225.336 L=5.12m



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(35)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(36)

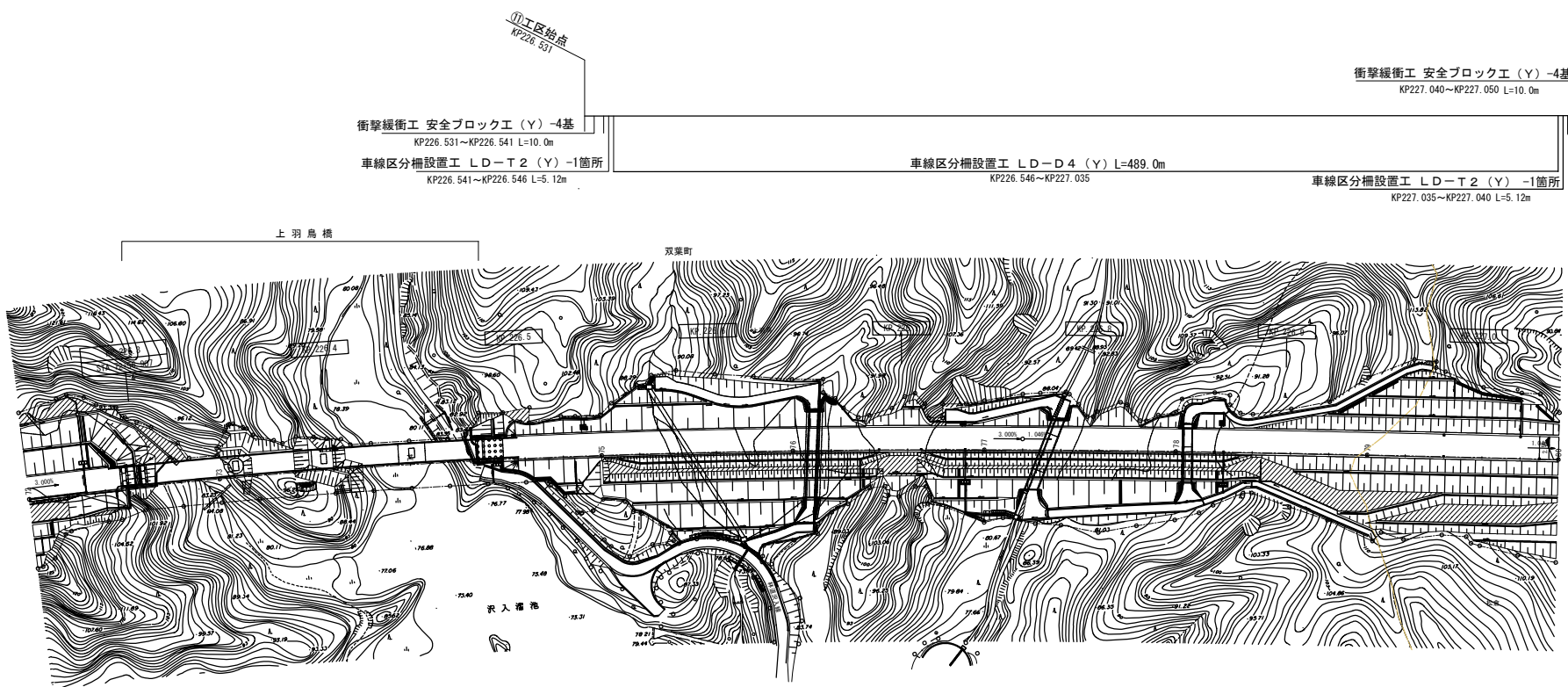
- (225.321KP~226.252KP (中分))
- (車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -919.0m)
- (車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -4.0箇所)
- (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
- (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基)
- (視線誘導標D1 (Y) -22.0基)
- (車線分離標撤去A (Y) -91.0基)
- (車線分離標撤去B (Y) -364.0基)
- (路面標示標準型D1 (Y) -279.3m2)



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(36)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(37)

226.531KP~227.050KP (中分)
車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -489.0m
車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基
視線誘導標D1 (Y) -12.0基
車線分離標撤去A (Y) -52.0基
車線分離標撤去B (Y) -208.0基
路面標示標準型D1 (Y) -155.7m2

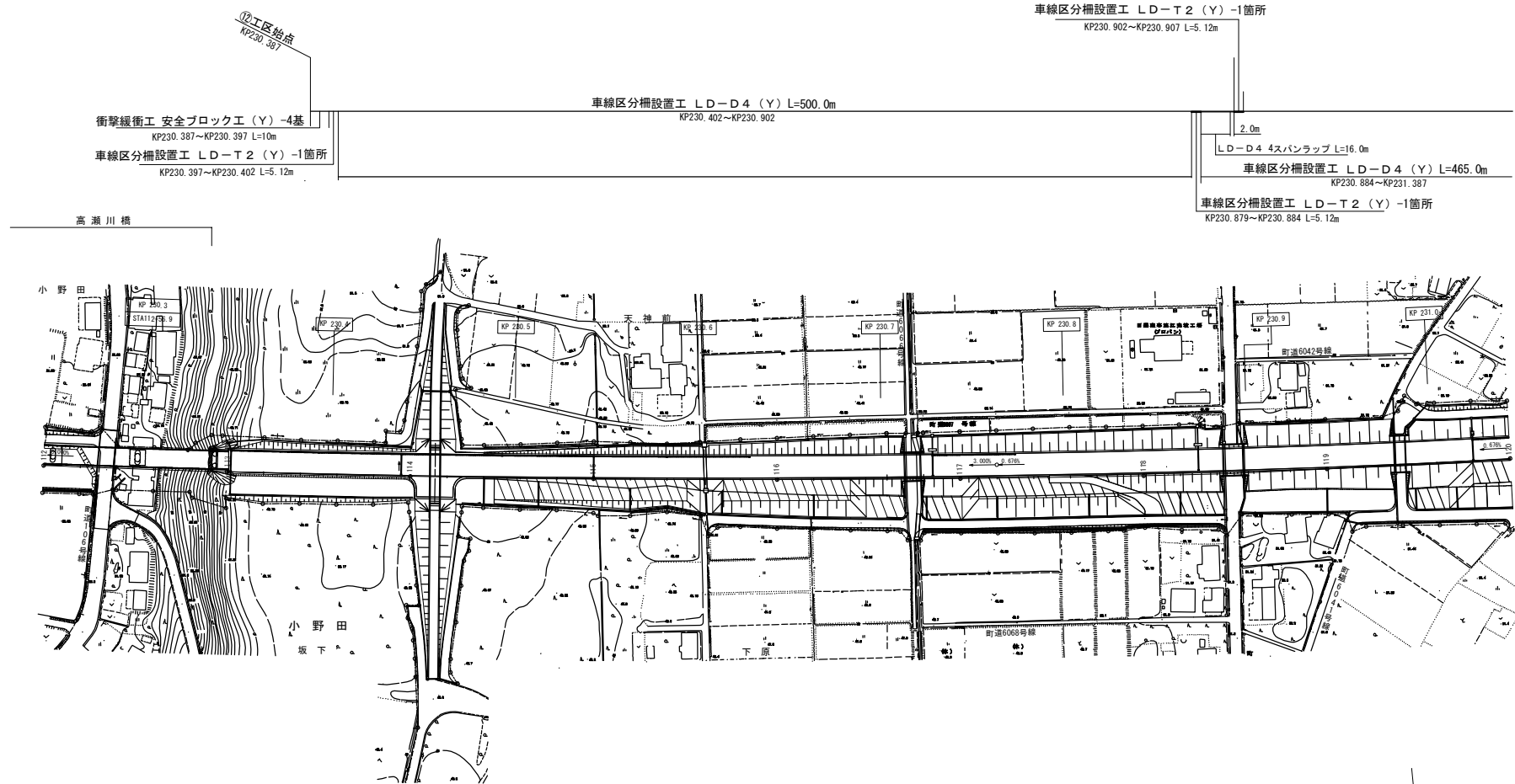


常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(37)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図 (38)

230.387KP~231.392KP (中分)
 車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) -965.0m
 車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -4.0箇所
 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基
 視線誘導標 D1 (Y) -25.0基
 車線分離標撤去 A (Y) -101.0基
 車線分離標撤去 B (Y) -402.0基
 路面標示標準型 D1 (Y) -258.8m2

231.154KP~231.197KP (田尻川橋) (中分)
 車線区分柵設置工 LD-B4 (Y) -43.0m
 基礎コンクリート (Y) -0.191m3



常磐富岡-30

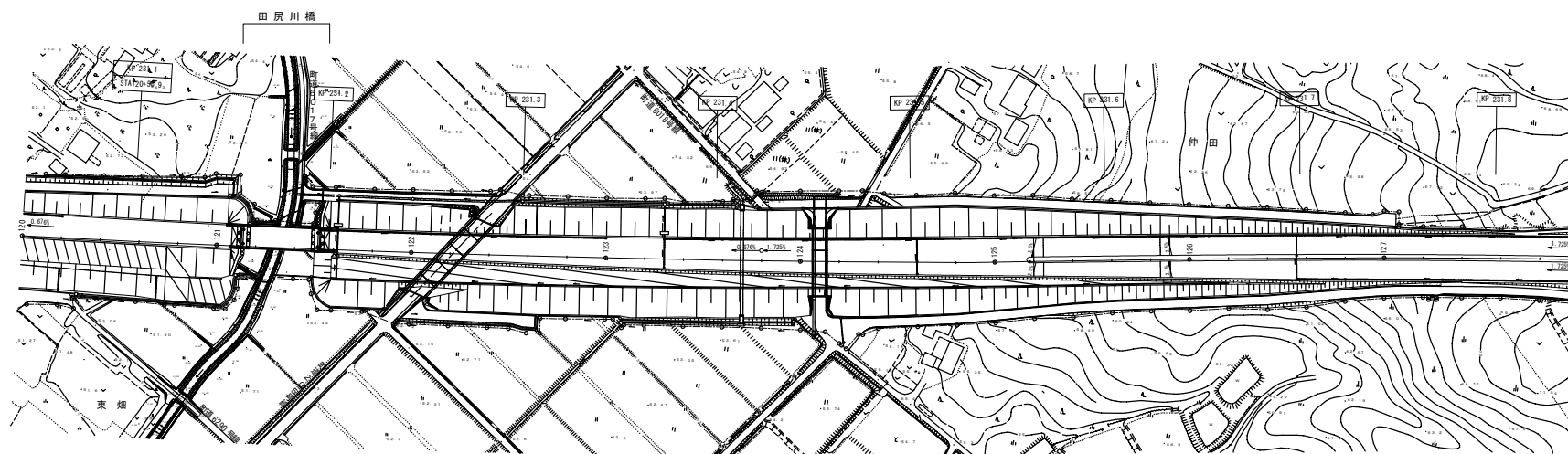
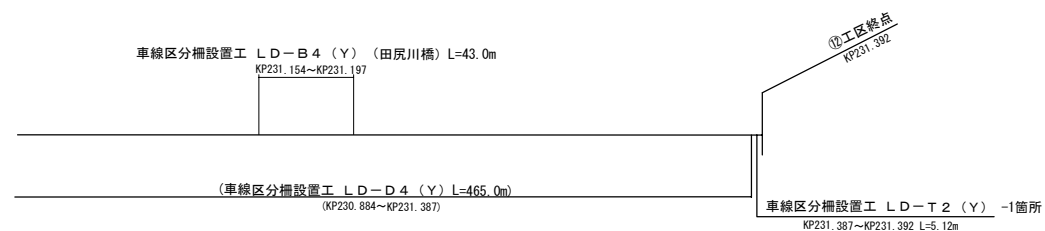
常磐富岡-28

常磐富岡-29

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図 (38)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(39)

(230.387KP~231.392KP (中分))		(231.154KP~231.197KP (田尻川橋) (中分))	
(車線区分柵設置工LD-D4 (Y))	-965.0m)	(車線区分柵設置工LD-B4 (Y))	-43.0m)
(車線区分柵設置工LD-T2 (Y))	-4.0箇所)	(基礎コンクリート (Y))	-0.191m3)
(衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y))	-8.0基)		
(車線分離標ポール (H=1500mm) (Y))	-2.0基)		
(視線誘導標D1 (Y))	-25.0基)		
(車線分離標撤去A (Y))	-101.0基)		
(車線分離標撤去B (Y))	-402.0基)		
(路面標示標準型D1 (Y))	-258.8m2)		



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(39)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(40)

41/88

237.286KP~238.110KP (中分)

車線区分柵設置工LD-D4 (Y)

-758.0m

車線区分柵設置工LD-T2 (Y)

-2.0箇所

衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y)

-8.0基

車線分離ポール (H=1500mm) (Y)

-1.0基

視線誘導標D1 (Y)

-20.0基

車線分離標撤去A (Y)

-81.0基

車線分離標撤去B (Y)

-323.0基

路面標示標準型D1 (Y)

-199.3m2

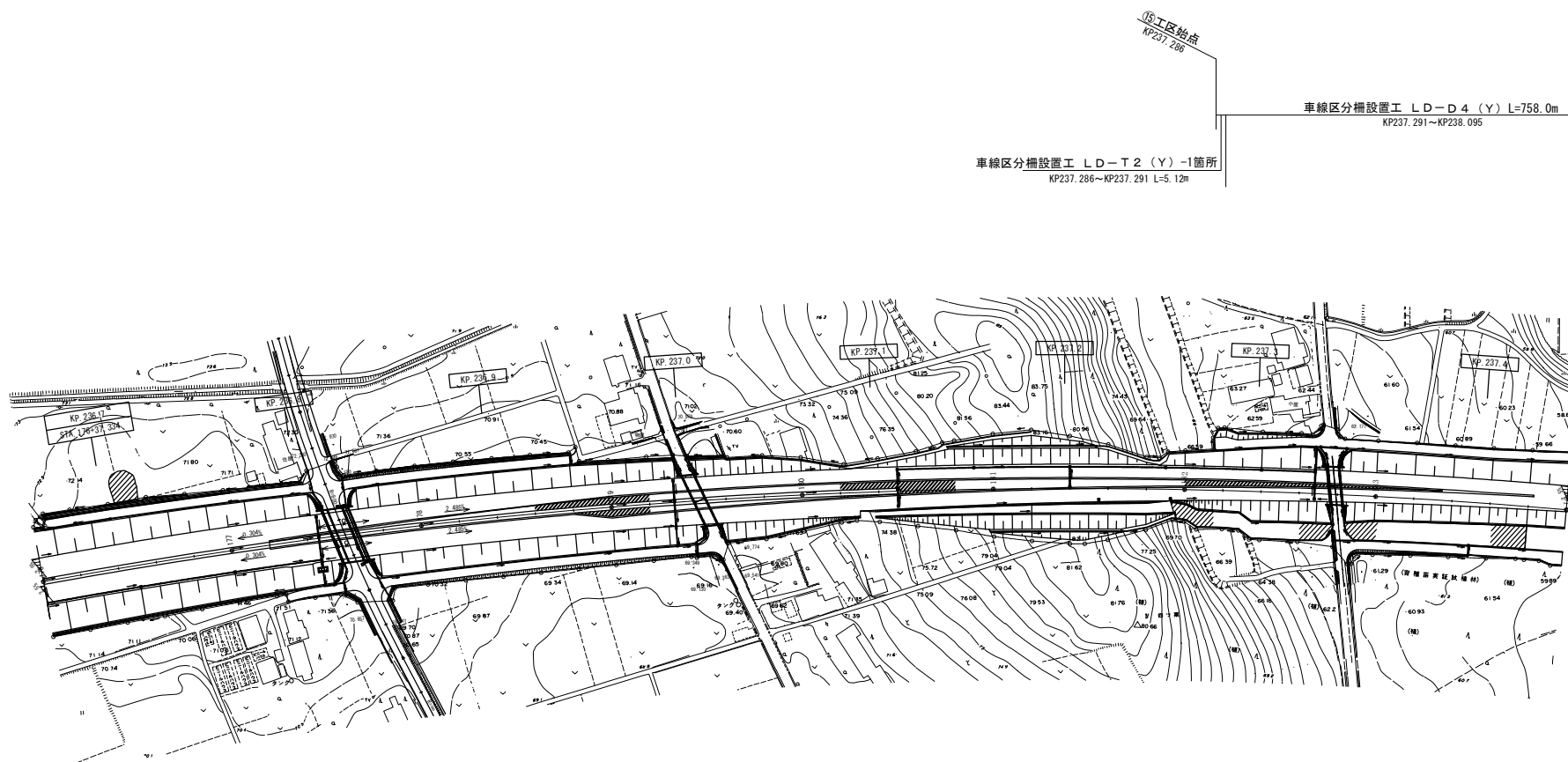
237.500KP~237.546KP (川房川橋) (中分)

車線区分柵設置工LD-B4 (Y)

-46.0m

基礎コンクリート (Y)

-0.215m3



車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
KP237.286~KP237.291 L=5.12m

車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) L=758.0m
KP237.291~KP238.095

浪江-15

浪江-16

浪江-17

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	平面図(40)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

平面図(41)

(237.286KP~238.110KP (中分))
 (車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -758.0m)
 (車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所)
 (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
 (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -1.0基)
 (視線誘導標D1 (Y) -20.0基)
 (車線分離標撤去A (Y) -81.0基)
 (車線分離標撤去B (Y) -323.0基)
 (路面標示標準型D1 (Y) -199.3m3)

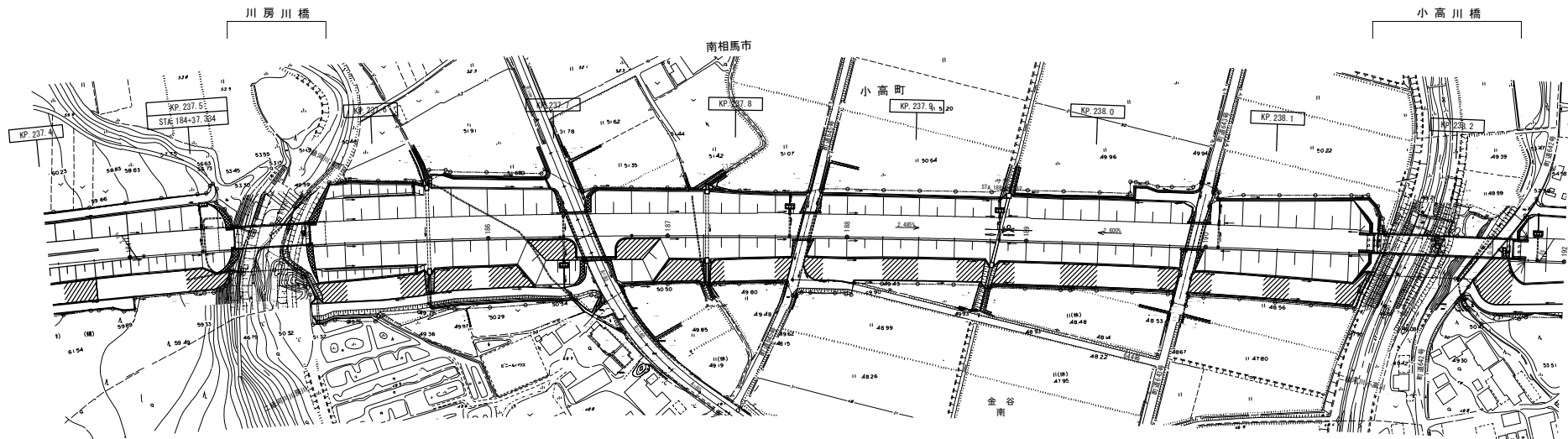
(237.500KP~237.546KP (川房川橋) (中分))
 (車線区分柵設置工LD-B4 (Y) -46.0m)
 (基礎コンクリート (Y) -0.215m3)

車線区分柵設置工 LD-B4 (Y) (川房川橋) L=46.0m
 KP237.500~KP237.546

非常回転場等開口部
 L=56.0m
 KP237.695~KP237.751

(車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) L=758.0m)
 (KP237.291~KP238.095)

⑮工区終点
 KP238.110
 衝撃緩衝工 安全ブロック工 (Y) -4基
 KP238.280~KP238.290 L=10.0m
 車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
 KP238.290~KP238.295 L=5.12m
 ⑯工区終点
 KP238.110
 衝撃緩衝工 安全ブロック工 (Y) -4基
 KP238.100~KP238.110 L=10m
 車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -1箇所
 KP238.095~KP238.100 L=5.12m



浪江-18

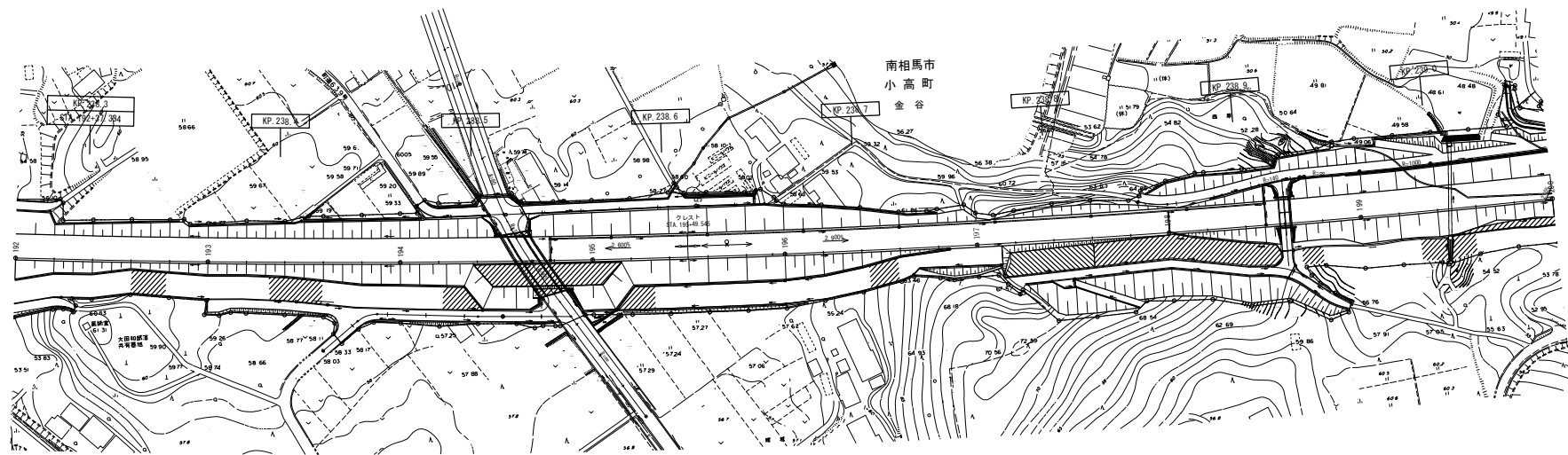
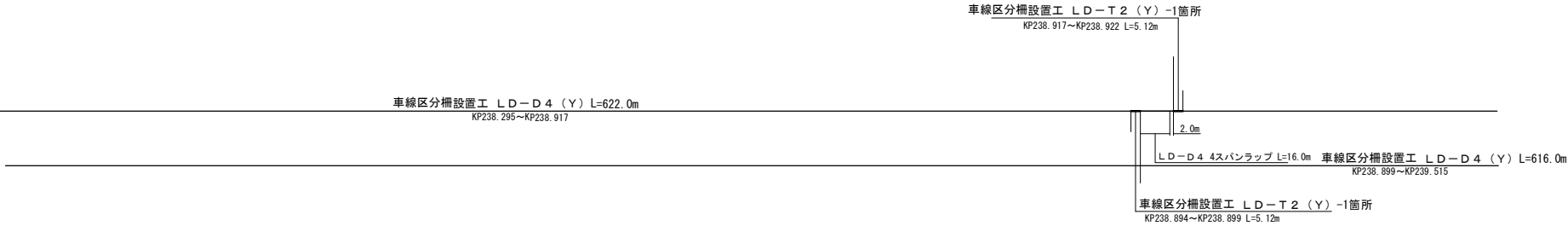
浪江-19

浪江-20

常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(41)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(42)

- 238.280KP~239.530KP (中分)
- 車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) -1238.0m
- 車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -4.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基
- 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基
- 視線誘導標 D1 (Y) -30.0基
- 車線分離標撤去 A (Y) -124.0基
- 車線分離標撤去 B (Y) -496.0基
- 路面標示標準型 D1 (Y) -375.0m2



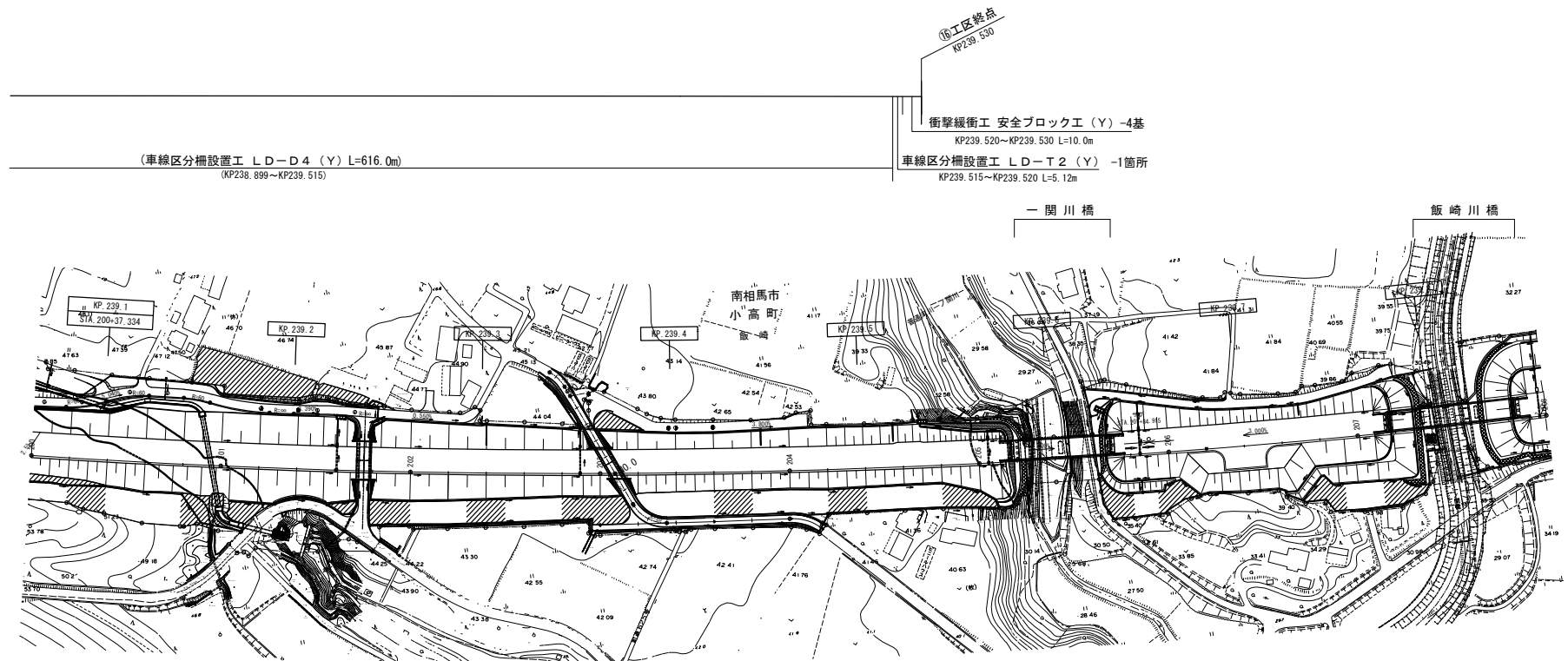
浪江-21

浪江-22

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事		
図面の種類	平面図(42)	
縮尺	—	図面番号 —
設計会社名	—	
施工会社名	—	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所	

平面図(43)

- (238.280KP~239.530KP (中分))
- (車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -1238.0m)
- (車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -4.0箇所)
- (衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -8.0基)
- (車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -2.0基)
- (視線誘導標D1 (Y) -30.0基)
- (車線分離標撤去A (Y) -124.0基)
- (車線分離標撤去B (Y) -496.0基)
- (路面標示標準型D1 (Y) -375.0m2)



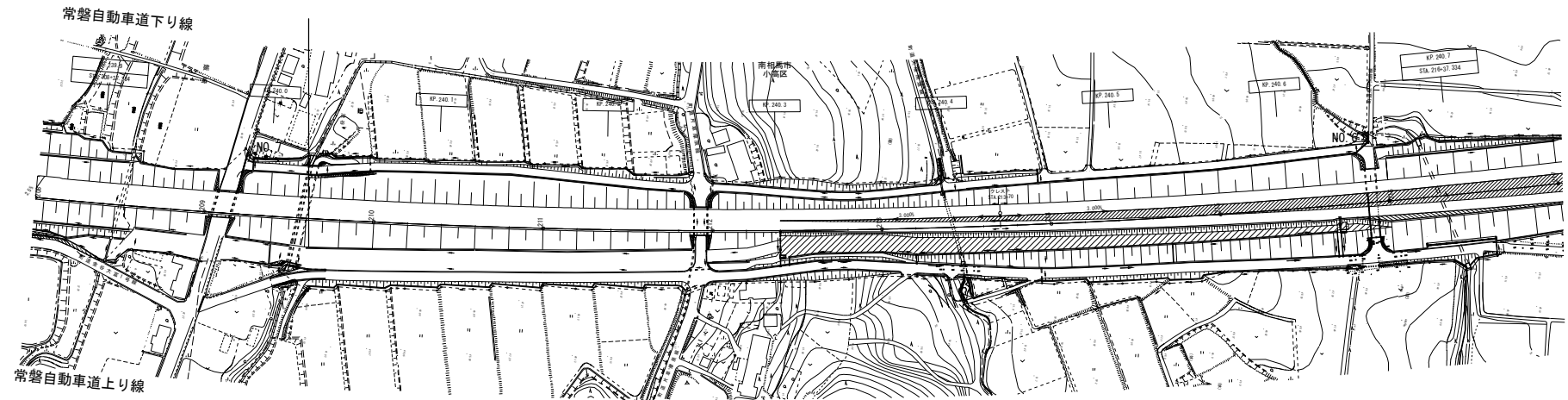
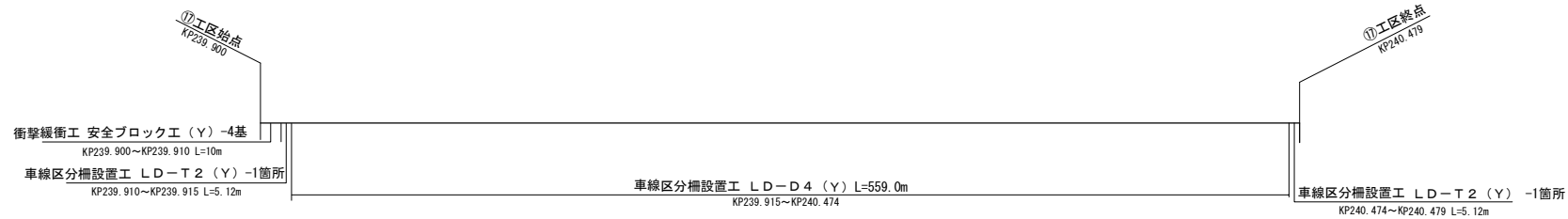
浪江-23

浪江-24

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(43)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(44)

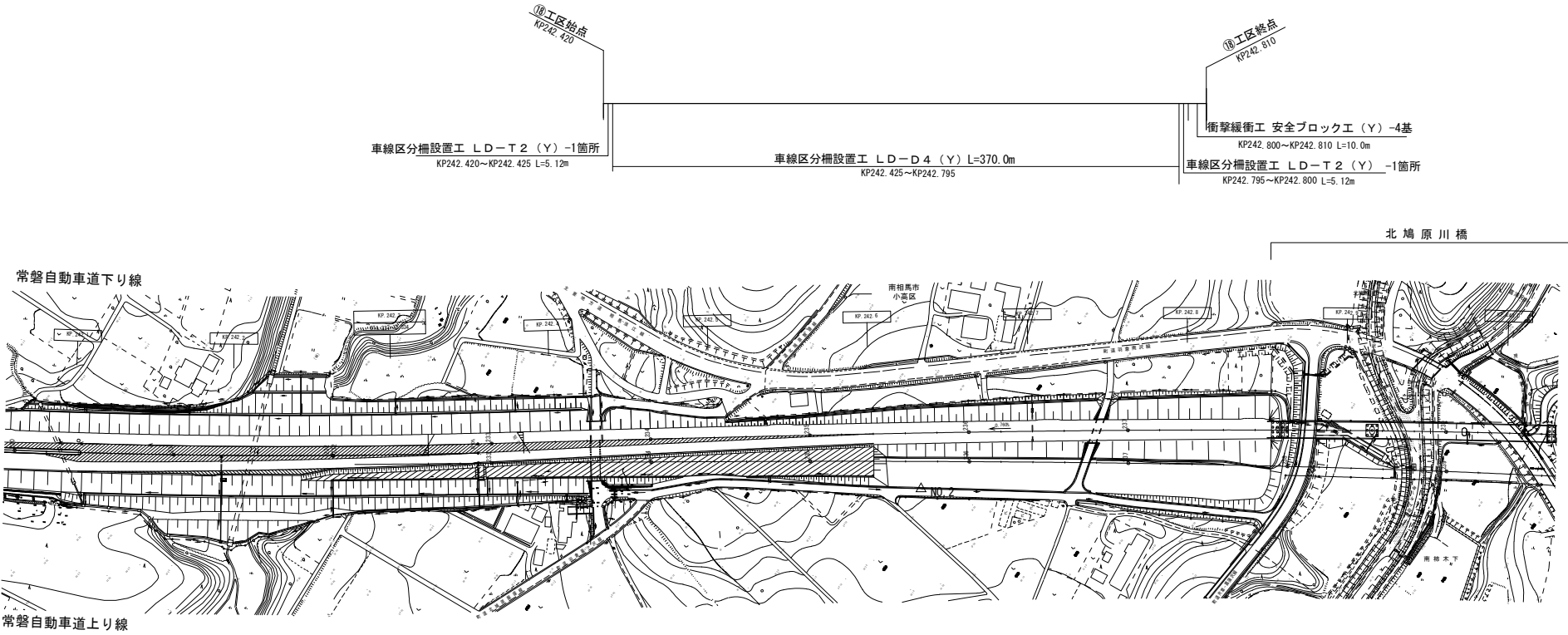
239.900KP~240.479KP (中分)
 車線区分柵設置工LD-D4 (Y) -559.0m
 車線区分柵設置工LD-T2 (Y) -2.0箇所
 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基
 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -1.0基
 視線誘導標D1 (Y) -14.0基
 車線分離標撤去A (Y) -56.0基
 車線分離標撤去B (Y) -225.0基
 路面標示標準型D1 (Y) -96.5m²



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(44)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

平面図(45)

- 242.420KP~242.810KP (中分)
- 車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) -370.0m
- 車線区分柵設置工 LD-T2 (Y) -2.0箇所
- 衝撃緩衝工安全ブロック工 (Y) -4.0基
- 車線分離標ポール (H=1500mm) (Y) -1.0基
- 視線誘導標 D1 (Y) -9.0基
- 車線分離標撤去 A (Y) -37.0基
- 車線分離標撤去 B (Y) -149.0基
- 路面標示標準型 D1 (Y) -62.1m²



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	平面図(45)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

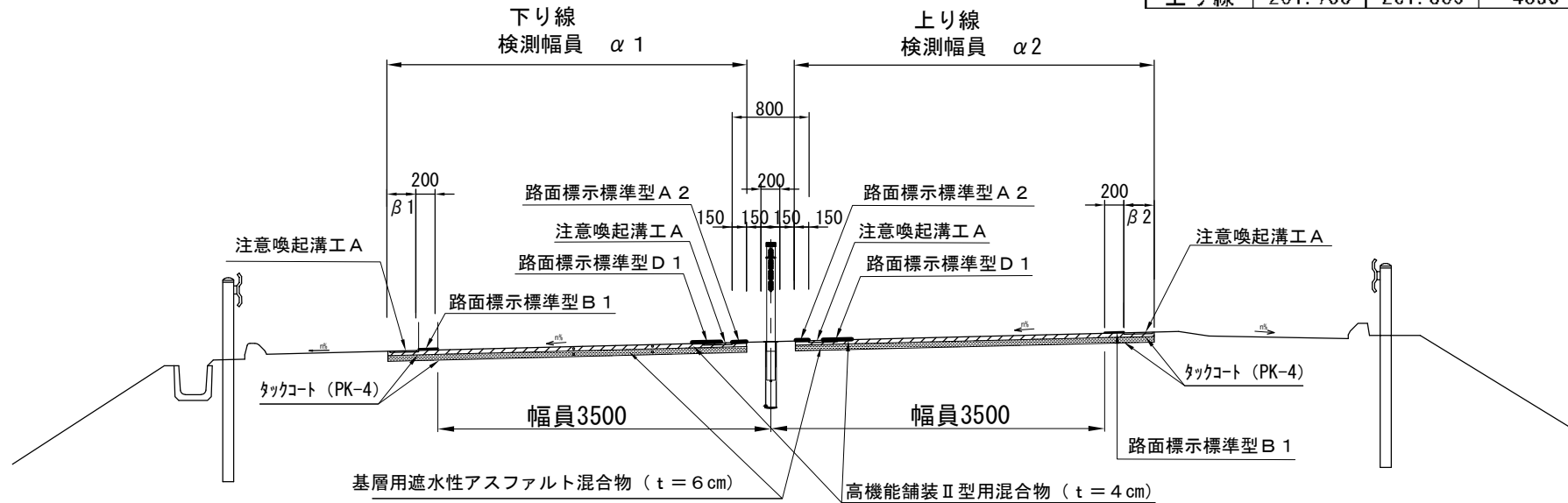
標準横断面 (1)

切削オーバーレイ工標準横断図 1

(常磐自動車道 2車線区間)

車線区分	始点KP	終点KP	※ α 1	β 1
下り線	239.847	240.000	4200	750
下り線	261.700	261.800	4050	600

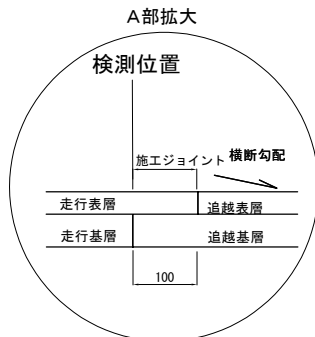
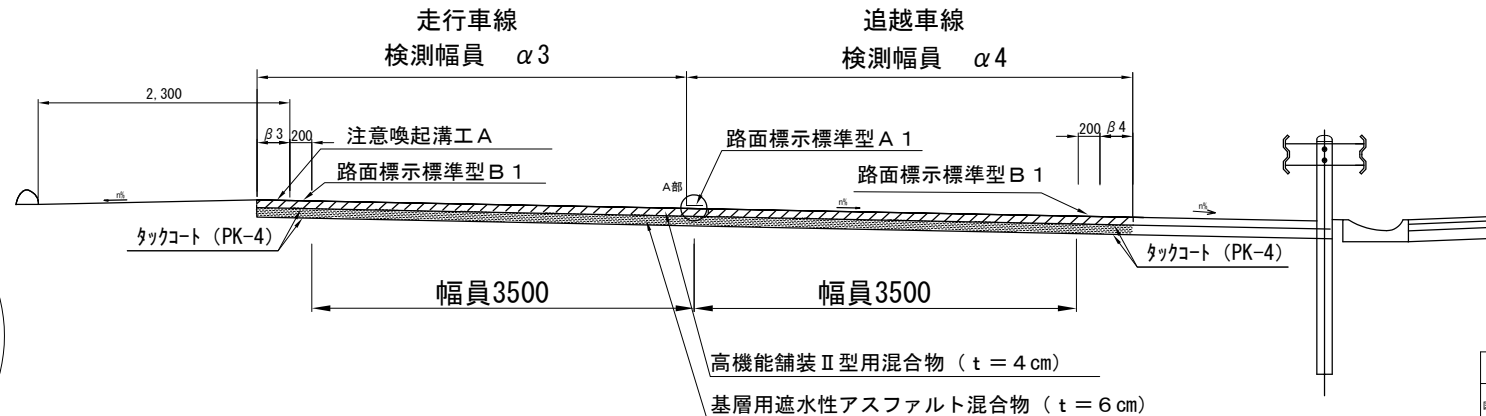
車線区分	始点KP	終点KP	$\alpha 2$	$\beta 2$
上り線	239.847	240.150	4000	550
上り線	256.400	256.800	4350	900
上り線	261.700	261.800	4350	900



車線区分	始点KP	終点KP	※ α 3	β 3
上り線	201.581	202.8	4200	550
下り線	154.6	154.8	4350	650

(常磐自動車道 4車線区間)

車線区分	始点KP	終点KP	※ α 4	β 4
上り線	201.91	201.94	4450	600



※施工端部及び施工ジョイントの立上り部については本線施工と同様にタックコートを塗布するものとする。
※検測幅員 α は既設施工目地を考慮した値である。

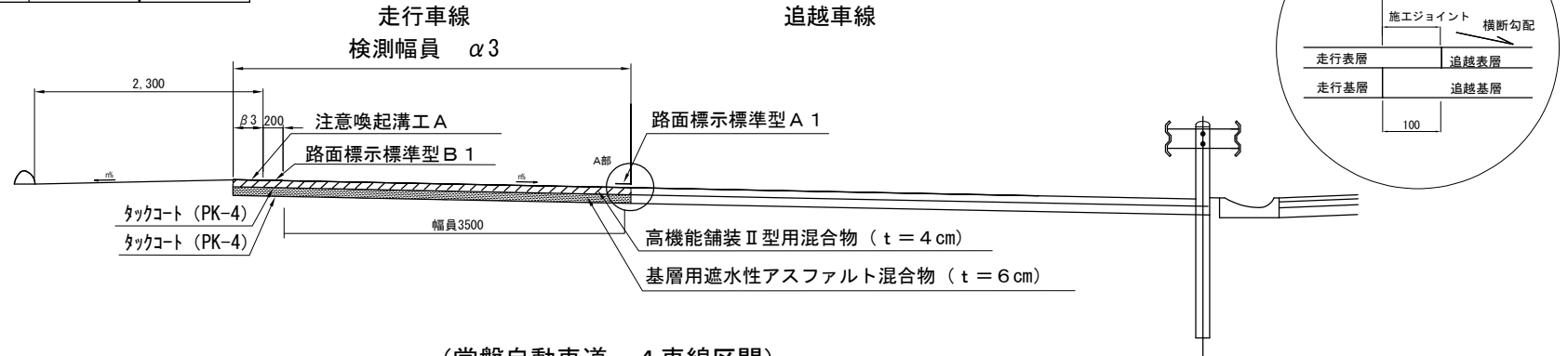
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断面図（１）		
縮尺	———	図面番号	———
設計会社名	———		
施工会社名	———		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

標準横断図（２）

切削オーバーレイ工標準横断図２

車線区分	始点KP	終点KP	$\alpha 3$	$\beta 3$
上り線	263.65	264.45	4350	550
下り線	263.49	263.65	4350	550

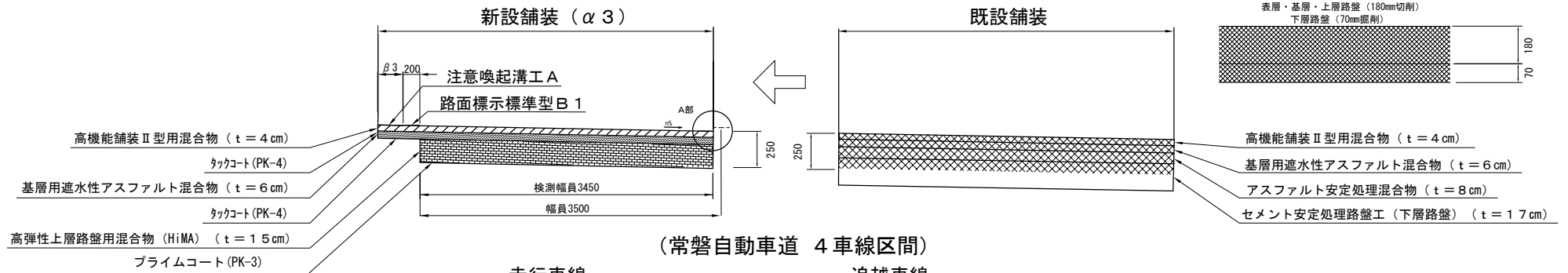
（常磐自動車道 ４車線区間）



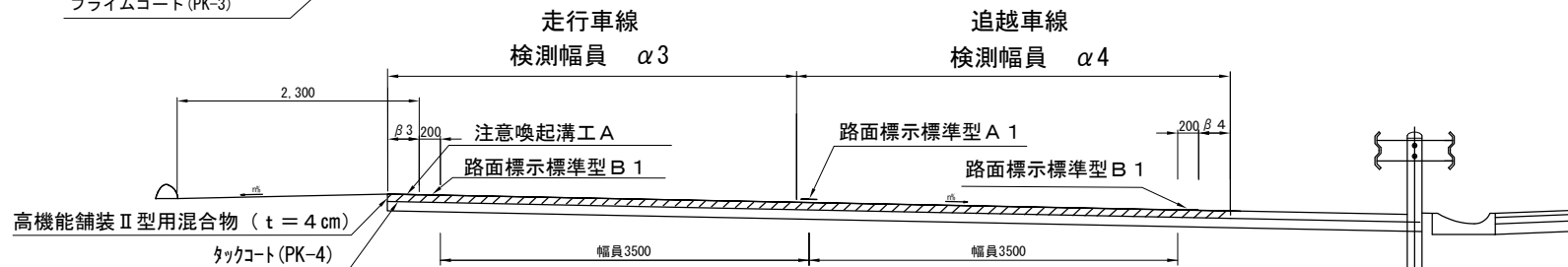
（常磐自動車道 ４車線区間）

（高弾性上層路盤用混合物HiMA施工箇所）

車線区分	始点KP	終点KP	$\alpha 3$	$\beta 3$
上り線	202.200	202.300	4200	550



（常磐自動車道 ４車線区間）



車線区分	始点KP	終点KP	$\alpha 3$	$\beta 3$
上り線	190.42	190.47	4150	550

車線区分	始点KP	終点KP	$\alpha 4$	$\beta 4$
上り線	190.42	190.47	5150	1350

※ 施工端部及び施工ジョイントの立上り部については本線施工と同様にタックコートを塗布するものとする。
 ※ 検測幅員 α は既設施工目地を考慮した値である。

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断図（２）		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

標準横断図(3)

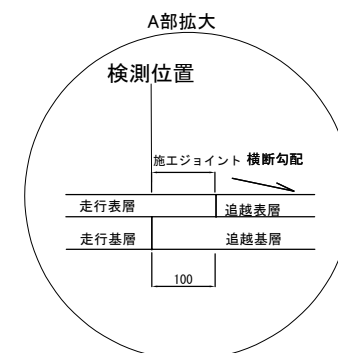
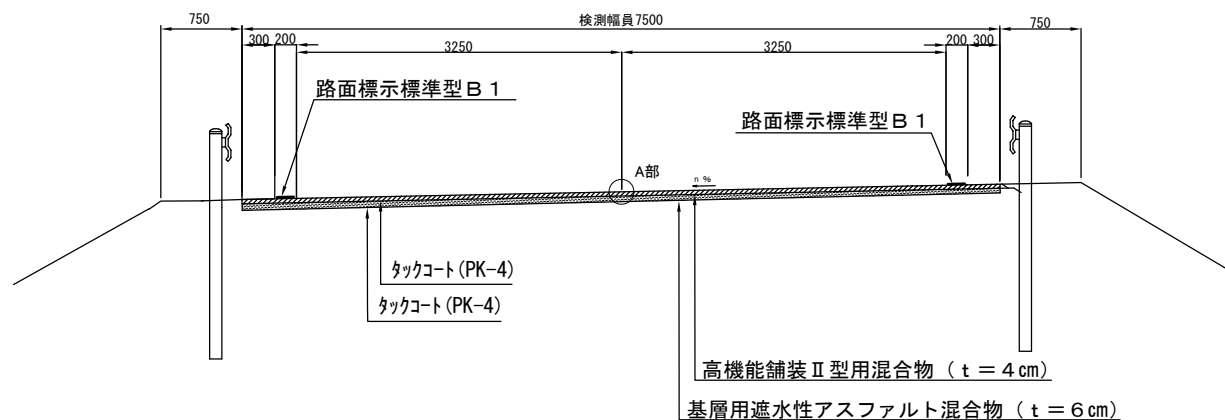
切削オーバーレイ工標準横断図 3

インターチェンジ(ランプ部)

(いわき三和IC Eランプ)

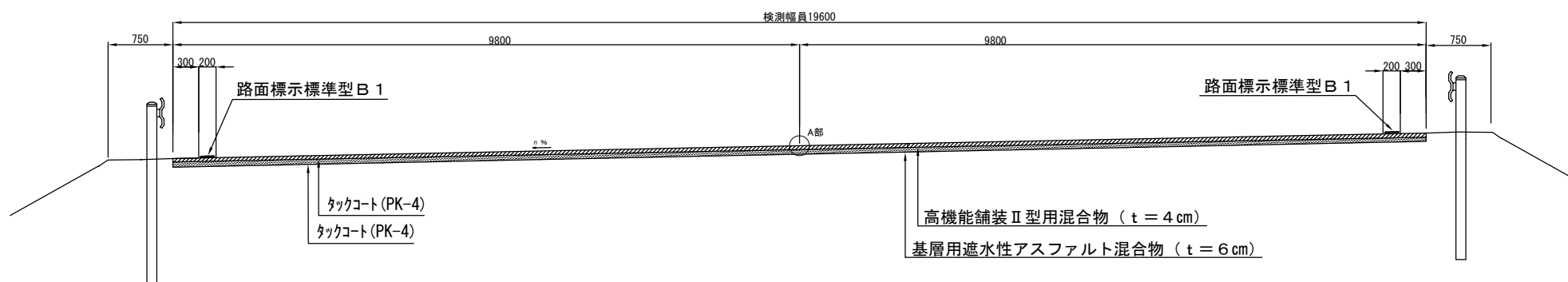
(E200MP～E229MP)

標準横断図(一方向一車線)



(E10MP～E145MP)

標準横断図(二方向分離二車線)



※ 施工端部及び施工ジョイントの立上り部については本線施工と同様にタックコートを塗布するものとする。

※ 車線内に施工目地が発生する場合は表層・基層に段差をつける。

常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断図(3)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

標準横断図(4)

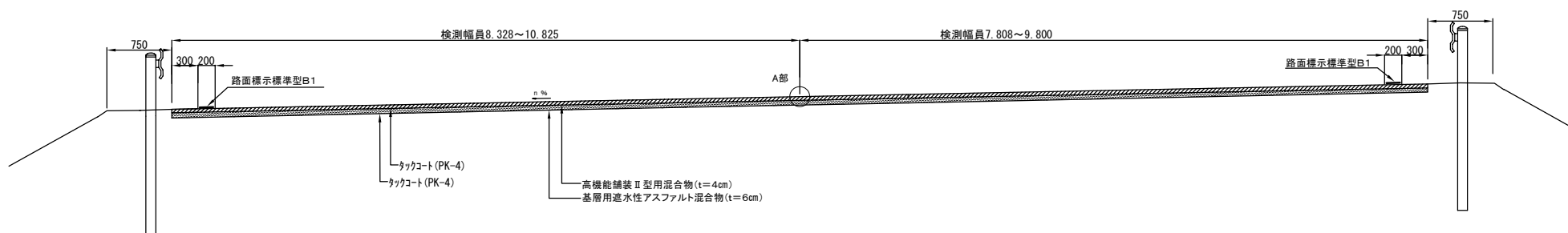
切削オーバーレイ工標準横断図 4

インターチェンジ(ランプ部)
(いわき三和IC A・C、B・Dランプ)

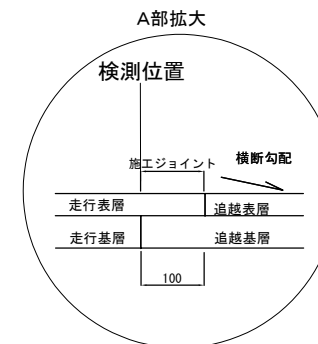
標準横断図(二方向分離二車線)

A・Cランプ

B・Dランプ



※ 施工端部及び施工ジョイントの立上り部については本線施工と同様にタックコートを塗布するものとする。
※ 車線内に施工目地が発生する場合は表層・基層に段差をつける。



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
標準横断図(4)			
図面の種類			
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

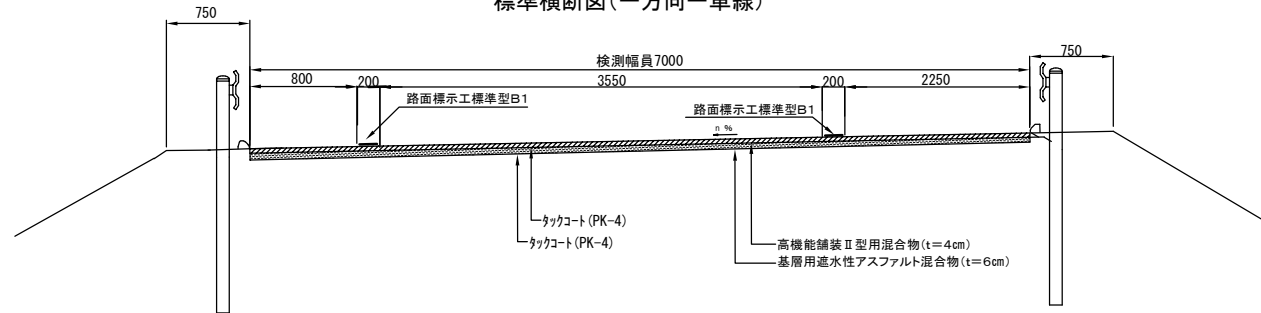
標準横断図（５）

切削オーバーレイ工標準横断図５

いわきJCT(ランプ部)

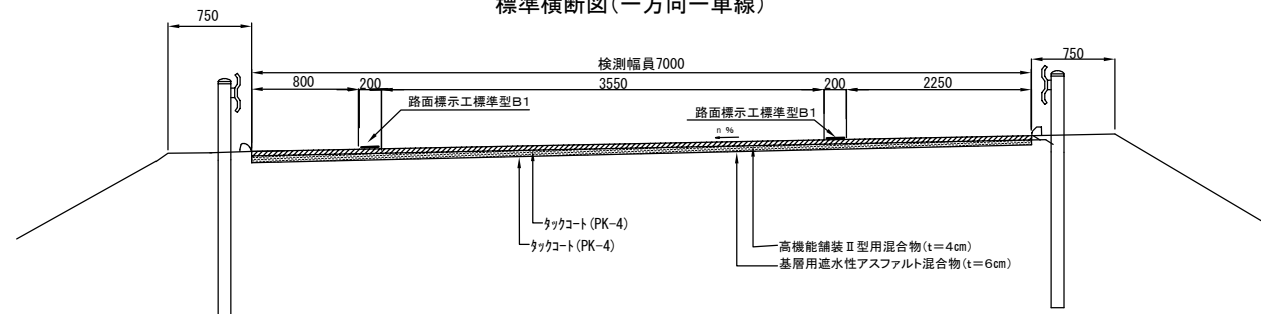
Aランプ

標準横断図(一方向一車線)

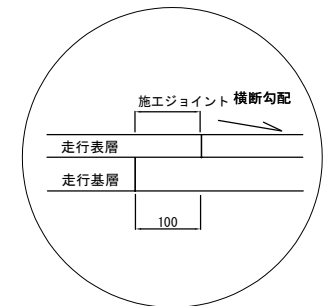


Cランプ

標準横断図(一方向一車線)

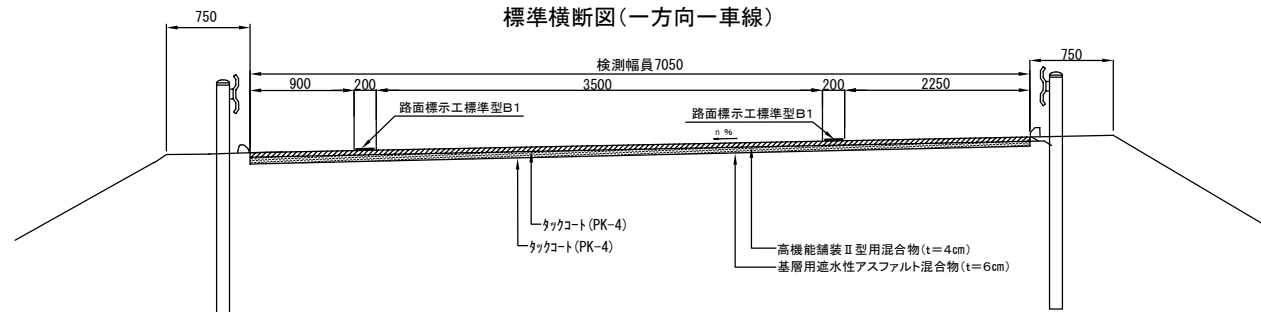


※ 車線内に施工目地が発生する場合は表層と基層に段差を設ける。



Dランプ

標準横断図(一方向一車線)



※ 施工端部及び施工ジョイントの立上り部については本線施工と同様にタックコートを塗布するものとする。

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断図（５）		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

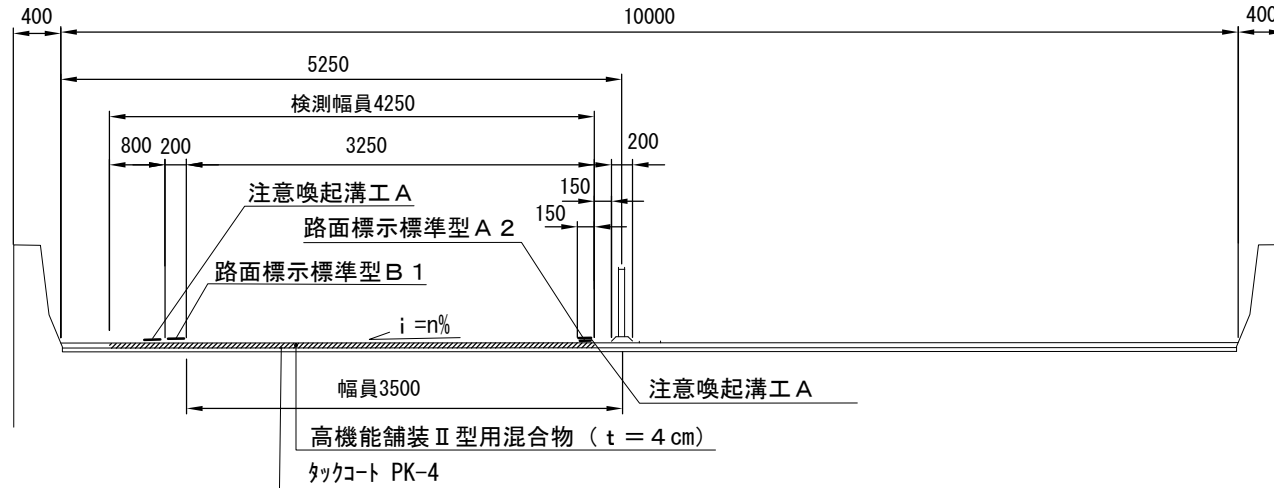
標準横断図（6）
 切削オーバーレイ工標準横断図6
 （橋梁部 表層4cm）

※ 施工端部及び施工ジョイントの立ち上がり部についてもタックコートを塗布するものとする。

井出川橋

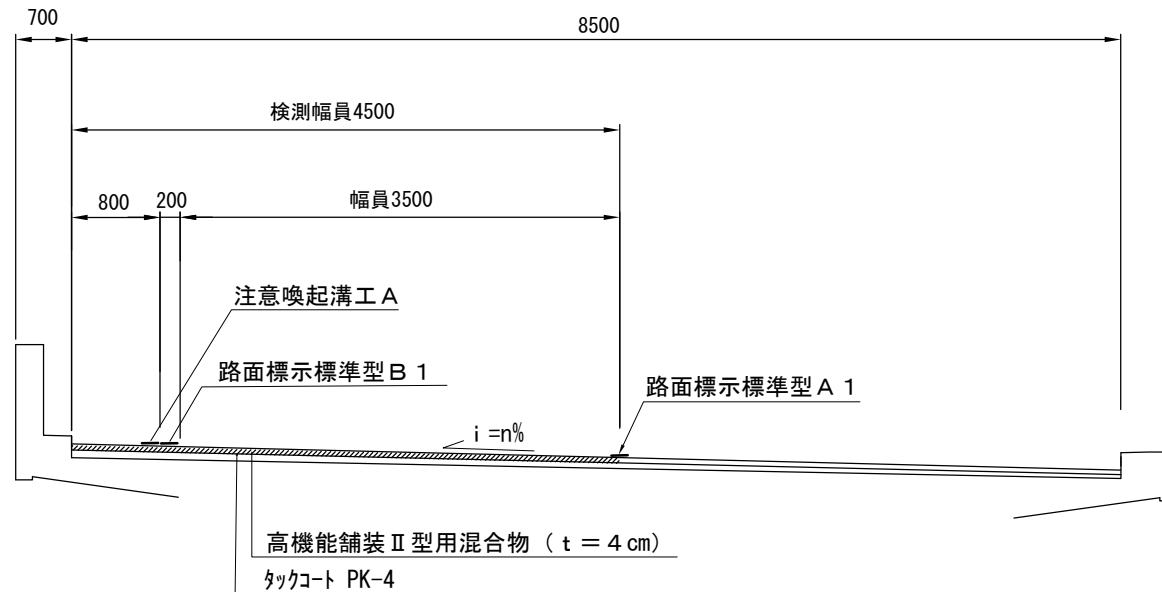
（暫定）上り線

（暫定）下り線



白狐橋

下り線



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断図（6）		
縮尺	1/50	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

標準横断図 (7)

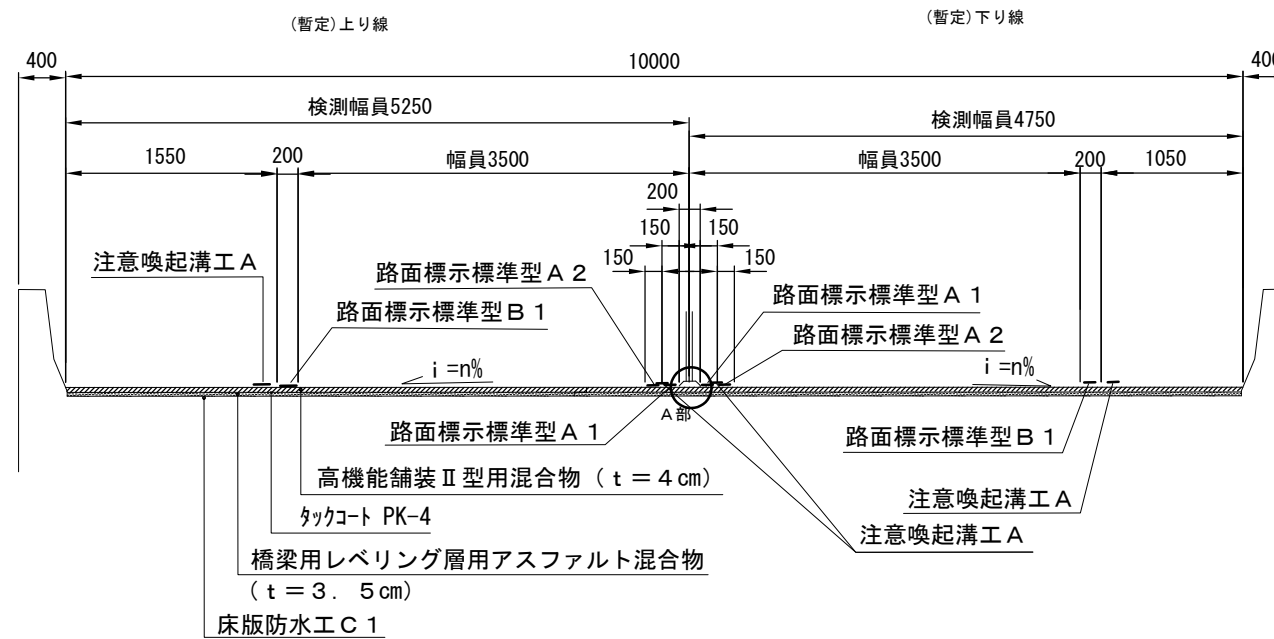
オーバーレイ工・レベリング工・床版防水工 標準横断図

(橋梁部 表層4.0cm+レベリング層3.5cm+床版防水工C1)

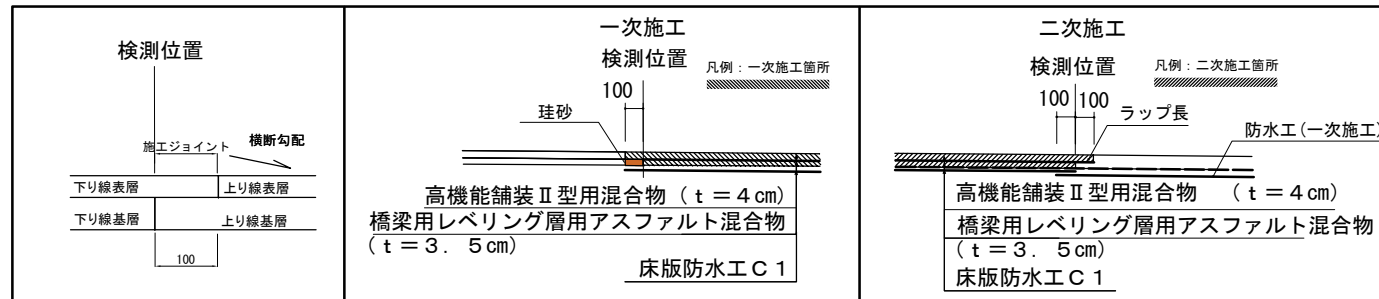
※ 施工端部及び施工ジョイントの立ち上がり部についてもタックコートを塗布するものとする。

控除分				
橋梁名	上下区分	排水排水管所数 (290×750)mm	オーバーレイ工KⅡ (t=4cm) 控除数量 (m ²)	レベリング工F B 1 3 控除数量 (t)
片倉高架橋	上り線	10	2.2	0.2
笹部川橋	下り線	1	0.2	0

片倉高架橋・笹部川橋



A部拡大図



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	標準横断図 (7)		
縮尺	1/50	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(1)

54 / 88

床版防水工C1

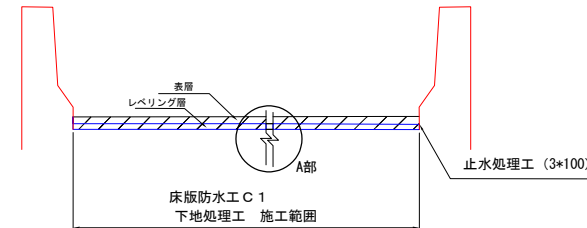
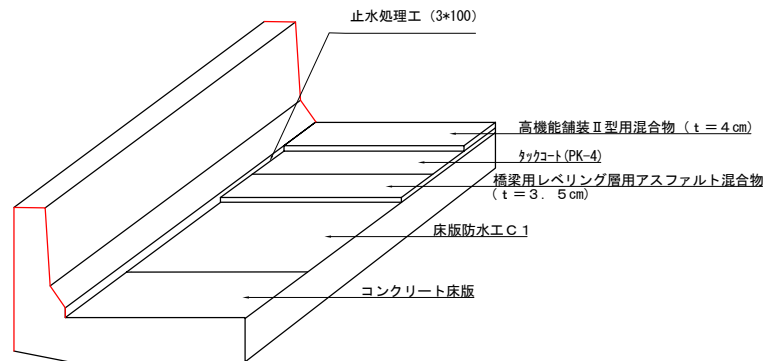
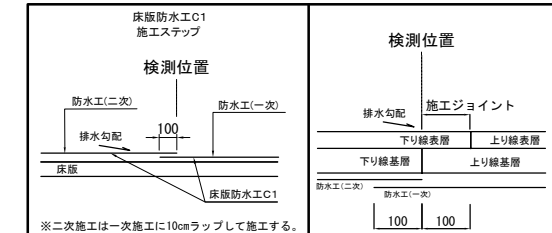
床版防水工C1 構成断面図

片倉高架橋

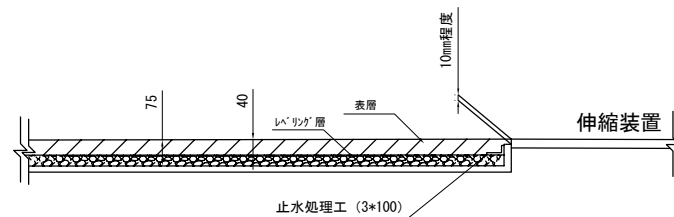
笹部川橋

A部拡大図

橋梁名	上下区分	延長 (m)	幅員 (m)	非常駐車帯 (m ²)	施工範囲		総計 (m ²)
					控除分 排水樹箇所数 (290×750) m	控除面積	
片倉高架橋	上り線	280.0	5.25	75.0	10	2.2	1542.8
	下り線	280.0	4.75	75.0	0	0.0	1405.0
笹部川橋	上り線	55.0	5.25	-	0	0.0	288.8
	下り線	55.0	4.75	-	1	0.2	261.1



止水処理工(橋梁伸縮装置部詳細図)

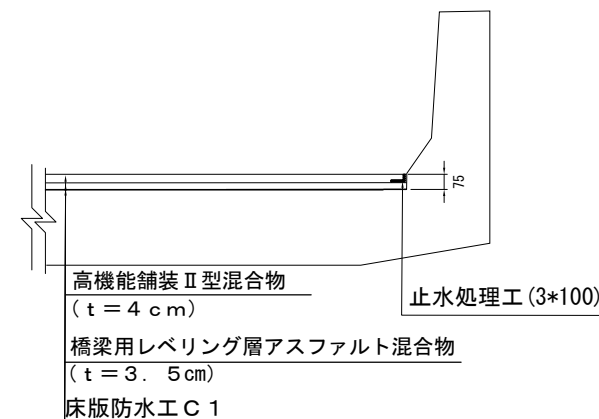
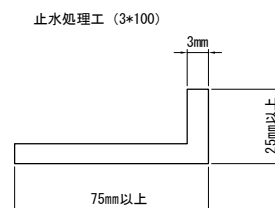


床版防水工C1詳細配置図

※ 施工については設計要領第1集(舗装保全編)令和6年7月による

止水処理材 規格値

材料項目	目地厚さ	試験項目	試験法	規格値	備考
成形目地材	3mm	針入度	舗装調査・試験法便覧A102	6mm以下(円錐25℃)	
		流度		5mm以下(60℃)	
		引張量		3mm以上(-10℃)	



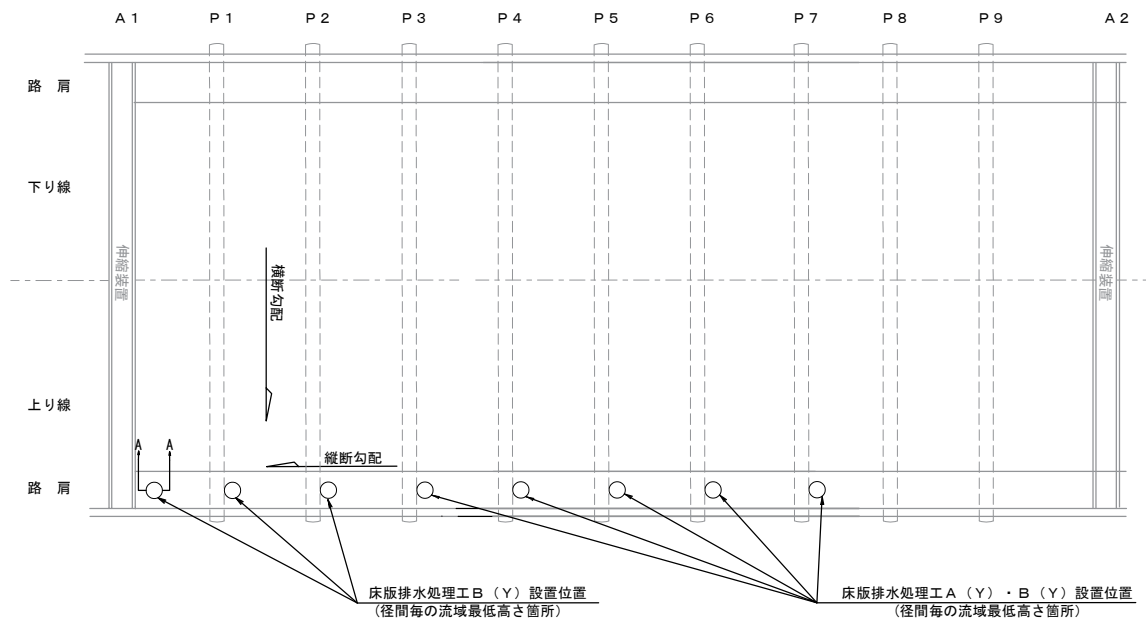
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(1)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(2)

55 / 88

床版排水処理工 A (Y) ・ B (Y)

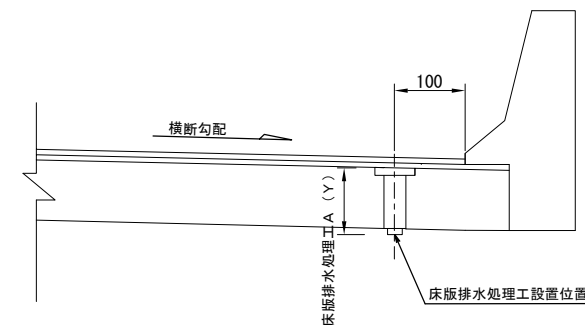
設置平面図(片倉高架橋)



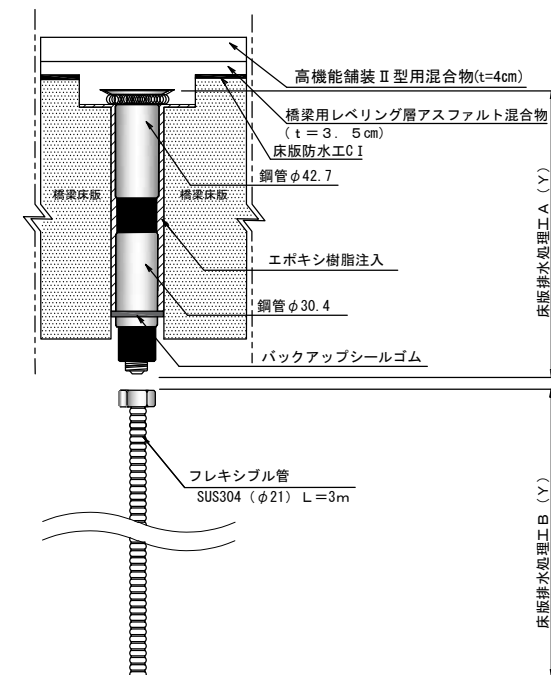
設置平面図(笹部川橋)



設置断面図



A-A断面図



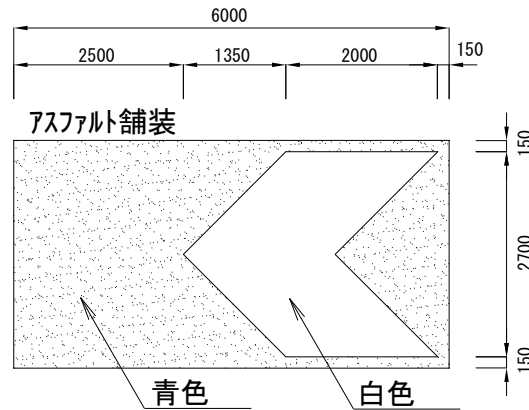
※床版排水処理工Bの端部は橋梁排水管に削孔し接続する。
※床版排水処理工設置位置は床版の鉄筋と干渉しない位置とする。

常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(2)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(3)

薄層舗装工・路面標示工(1)

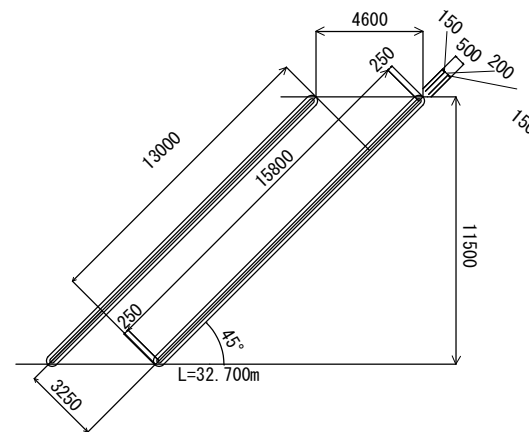
薄層舗装工A(Y)・B(Y)詳細図



工区	施工箇所	上下線	始点MP～終点MP	走行区分	区分	個数	数量(m ²)	備考
常磐道	いわき三和	Eランプ	10MP～145MP	—	薄層舗装工A	1	12.6	青色(夜間)
磐越道	いわき三和	Eランプ	10MP～145MP	—	薄層舗装工B	1	5.4	白色(夜間)

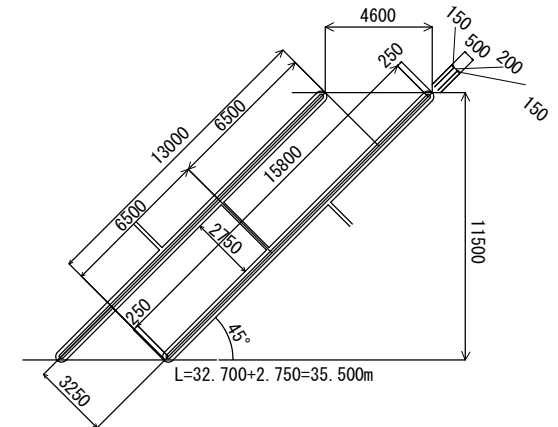
路面標示標準型A1詳細図(1)

四倉PA 大型駐車マス 45°
上り線5箇所・下り線5箇所

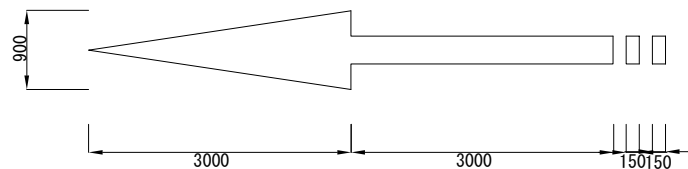


路面標示標準型A1詳細図(2)

四倉PA 兼用駐車マス 45°
上り線10箇所・下り線10箇所

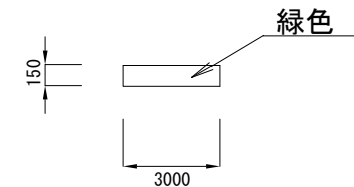


路面標示標準型E1・E1(Y)詳細図



工区	施工箇所	上下線	始点KP(MP)～終点KP(MP)	走行区分	区分	個数	数量(m ²)	備考
常磐道	いわき四倉IC～広野IC	上り線	201.581KP～201.828KP	上り線	矢印	4	9.2	
磐越道	いわき三和IC	Eランプ	10MP～145MP	—	矢印	4	9.2	夜間
磐越道	いわき三和IC	Eランプ	220MP～229MP	—	矢印	2	4.6	夜間

路面標示標準型D2(Y)詳細図



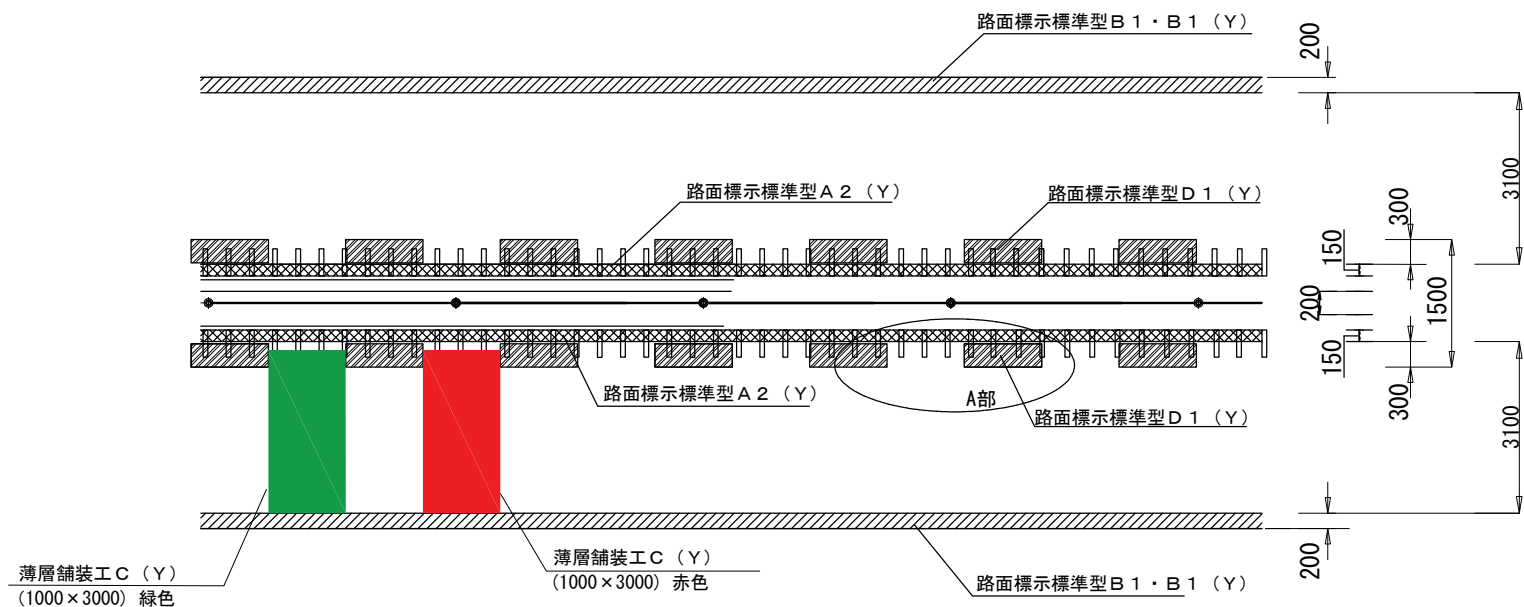
工区	施工箇所	上下線	始点MP～終点MP	走行区分	区分	個数	数量(m ²)	備考
磐越道	いわき三和	Eランプ	220MP～229MP	—	路面標示	8	3.6	緑色(夜間)

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(3)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

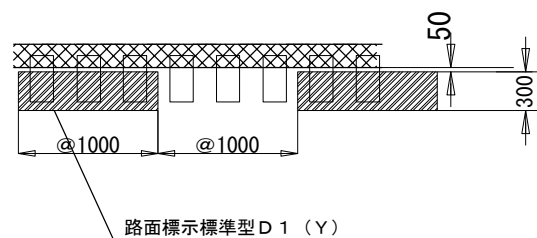
詳細図(4)

路面標示工・薄層舗装工(2)

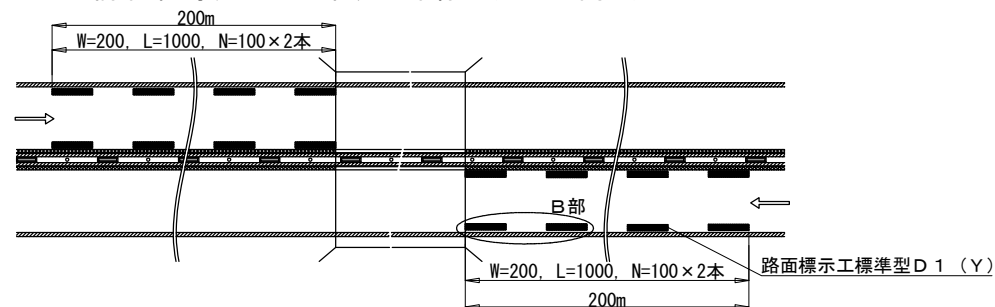
暫定2車線 標準



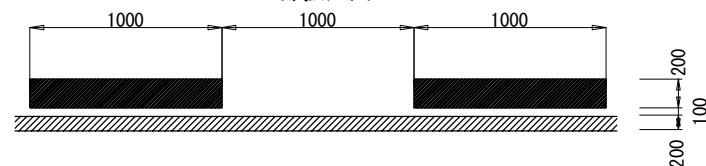
A部拡大図



橋梁部 導流レーン 暫定2車線 (WR区間外)



B部拡大図

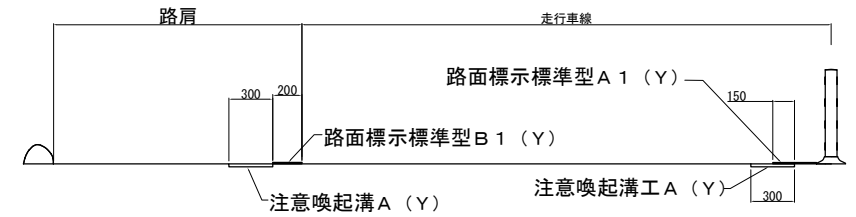


常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事		
図面の種類	詳細図(4)	
縮尺	—	—
設計会社名	—	
施工会社名	—	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所	

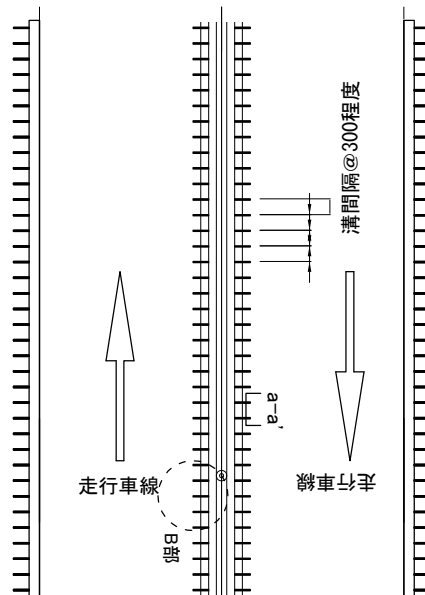
詳細図(5)

注意喚起溝工A・A(Y)

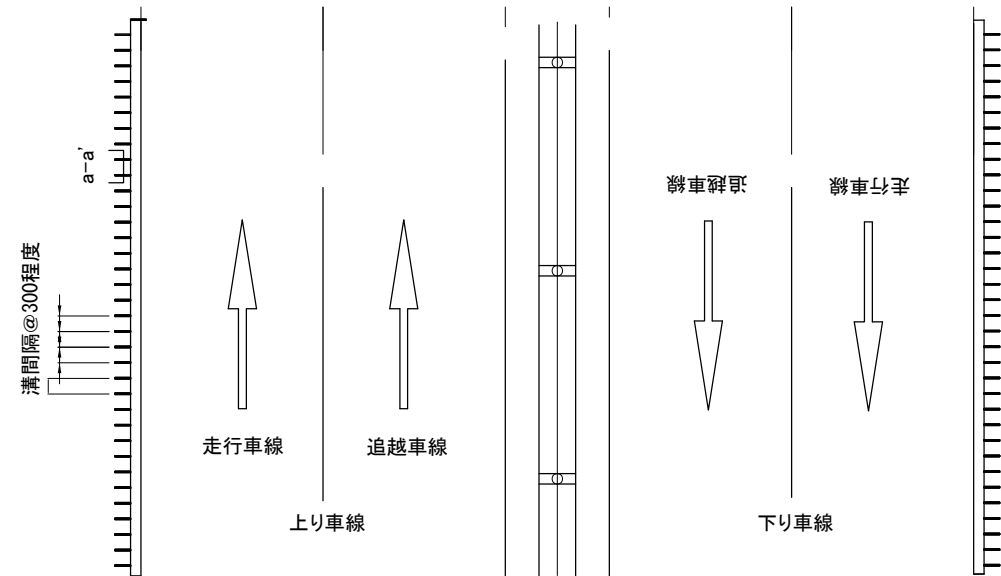
横断面図(暫定2車線)



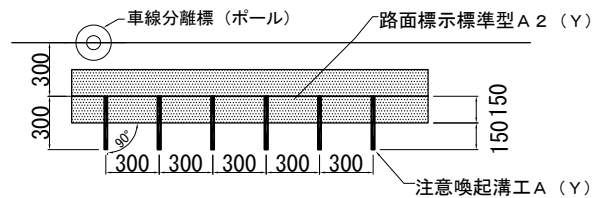
二車線部標準断面図



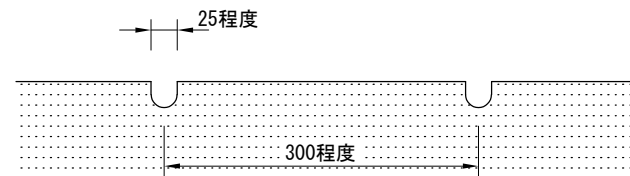
四車線部標準断面図



B部詳細図



a-a'部詳細図



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	詳細図(5)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

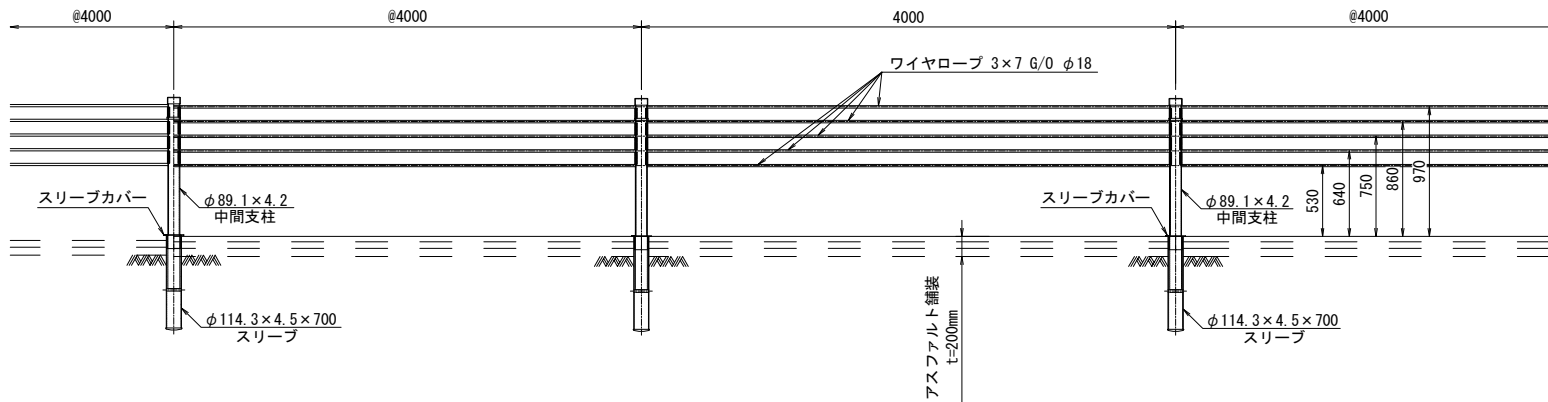
詳細図(6)
車線区分柵設置工 一般図(1)
LD-D4(Y)

平面図

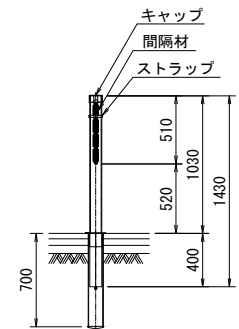


車線区分柵工 LD-D4 (Y)

正面図



断面図



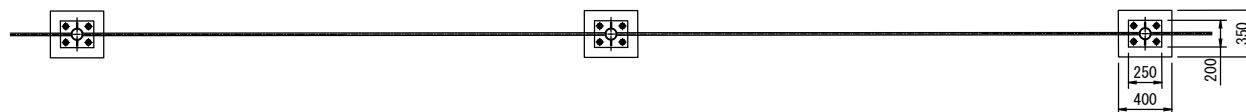
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(6)		
総尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(7)

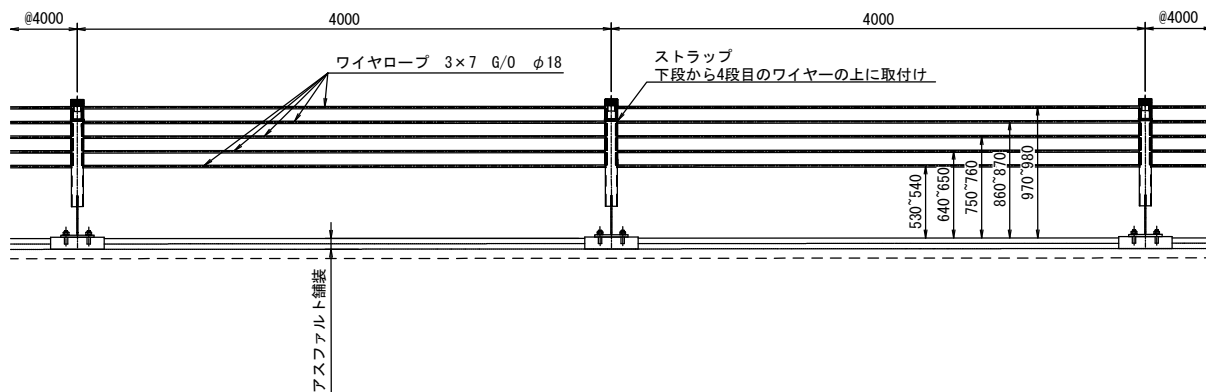
車線区分柵設置工 一般図(2)

LD-B4(Y)

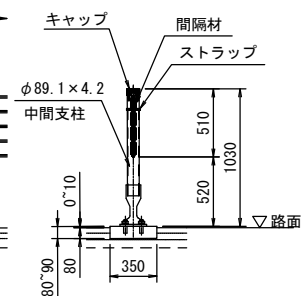
平面図



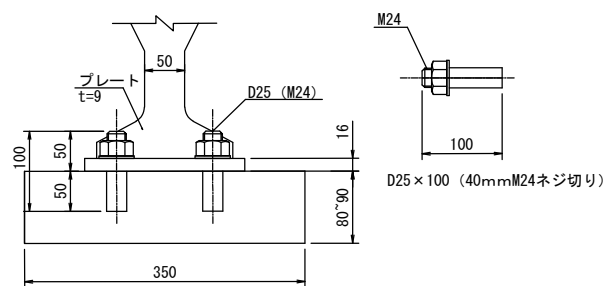
正面図



断面図



取付部 詳細図 アンカーボルト (1N, 1W)



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(7)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

車線区分柵設置工 LD-T2(Y)

3570以上 1675以上

250

φ300

車線区分柵設置工 LD-D4(Y)

正面図

断面図

断面図

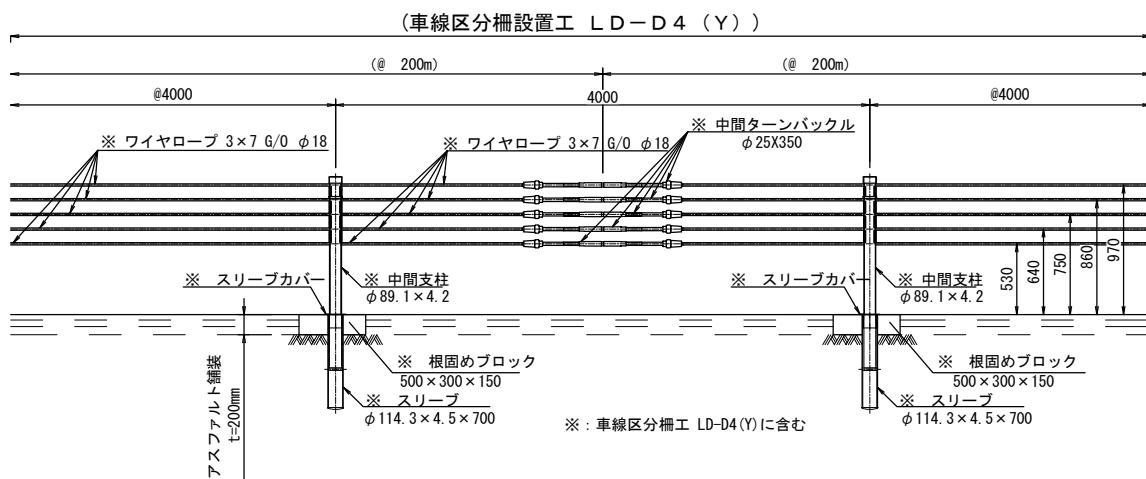
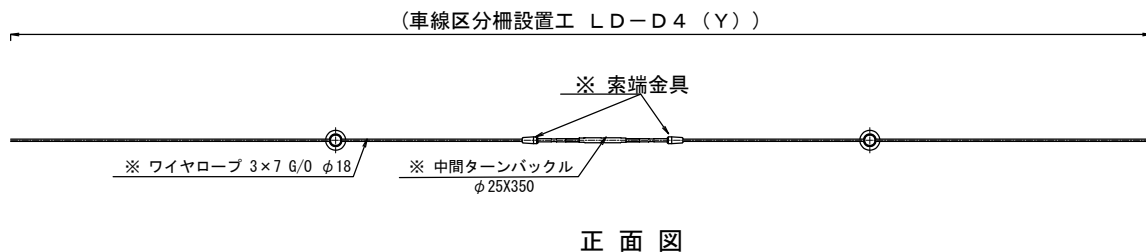
[illegible]

常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳 細 図 (8)		
縮 尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支 い わ き 管 理 事 務 所		

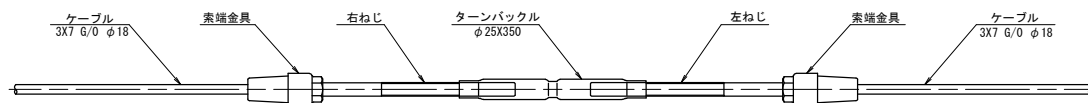
詳細図(9)

車線区分柵設置工 一般図(4)

中間接続部



詳細図

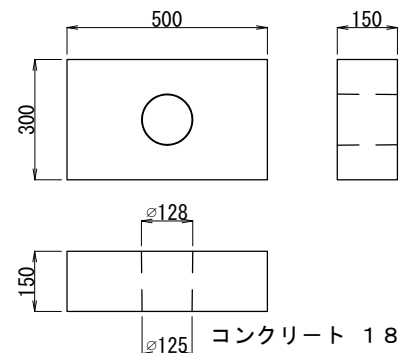


部 材 表

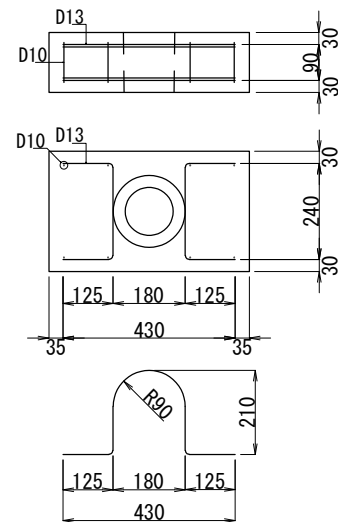
(1箇所当たり)

構 成	部 品 名	規格・寸法	数 量	材 質
中間接続部	索端金具	φ25X500(W1"右)	5	SS 490
	索端金具	φ25X500(W1"左)	5	SS 490
	ターンバックル	φ25X350(W1")	5	STKN400相当

根固めブロック 詳細図



根固めブロック 配筋図



※設置間隔は、両端から100mとなる箇所に1箇所、その他の区間については200mにつき1箇所以上を基本とする

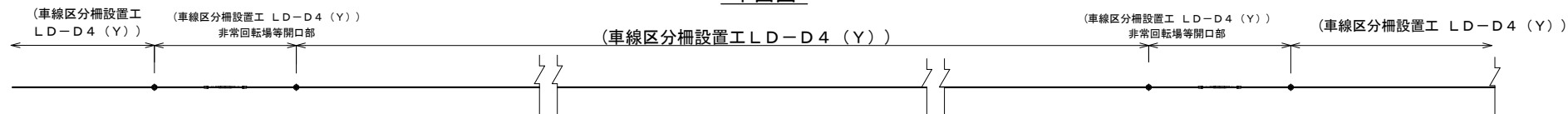
常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳 細 図 (9)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき 管 理 事 務 所		

詳細図(10)

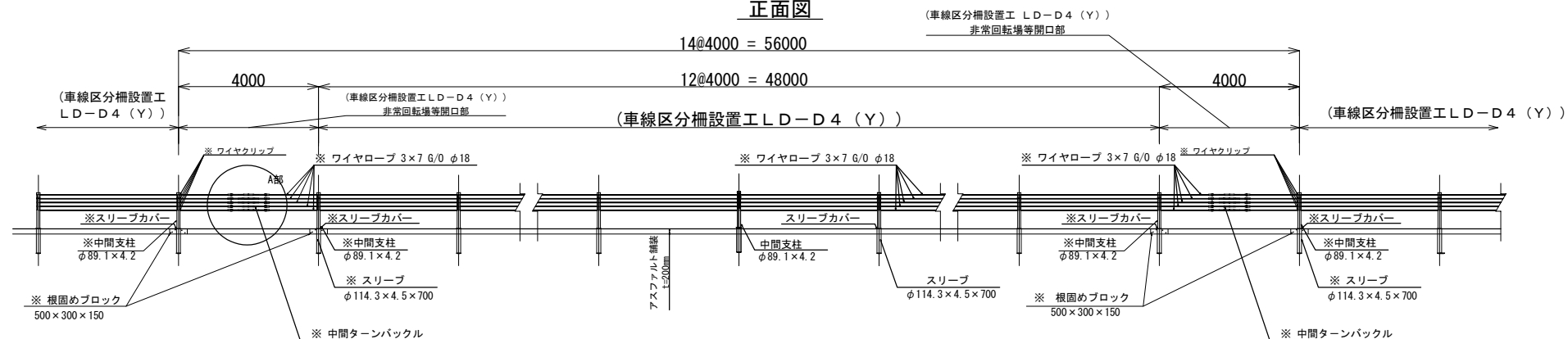
車線区分柵設置工 一般図(5)

非常回転場等開口部

平面図



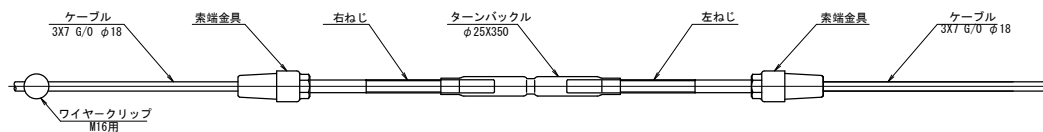
正面図



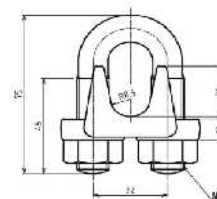
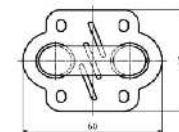
※: 車線区分柵設置工 LD-D4 (Y) に含む

A部詳細

詳細図



ワイヤクリップ(M16)詳細図



部 材 表

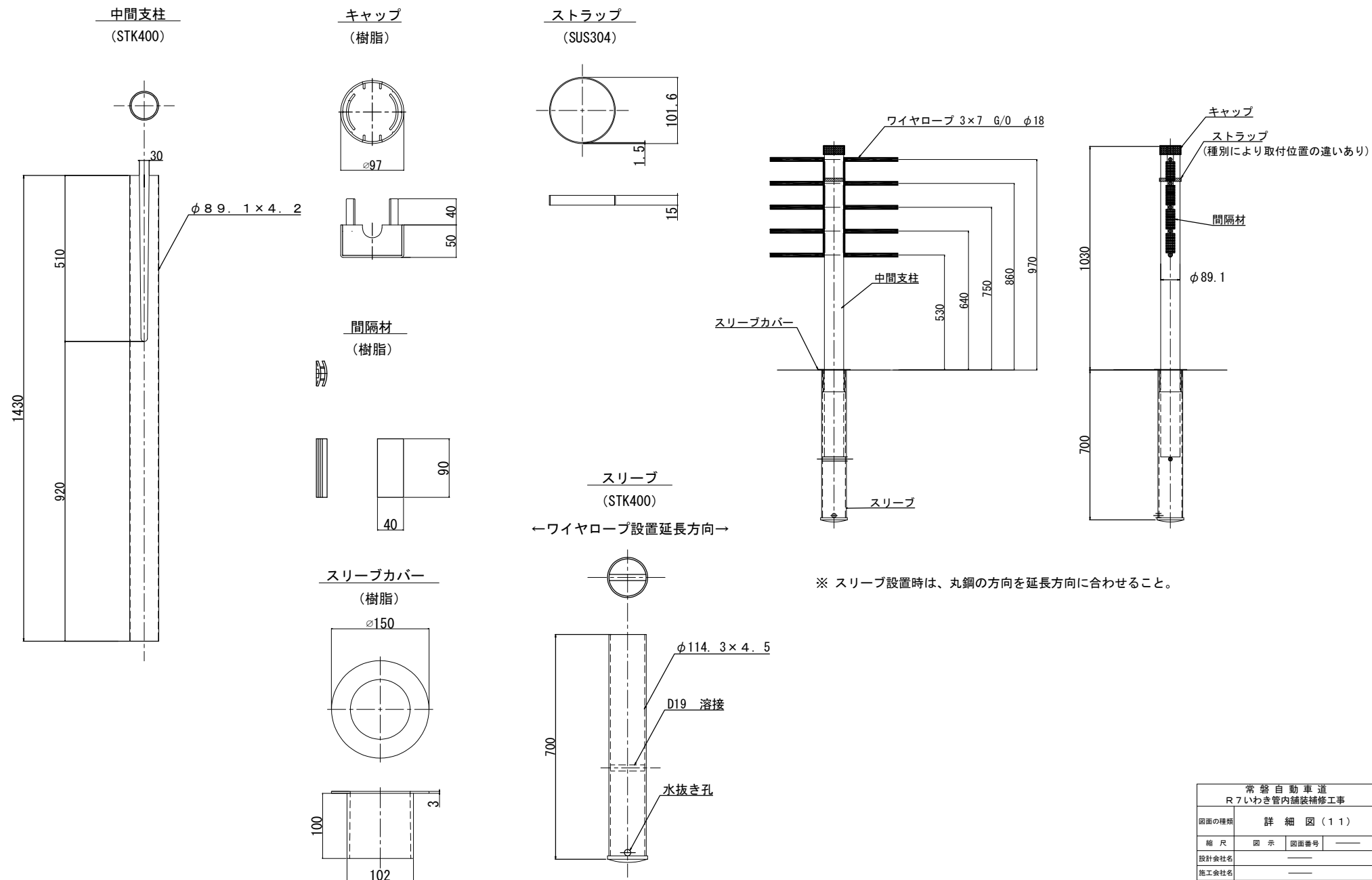
(1箇所当り)

構 成	部 品 名	規格・寸法	数 量	材 質
開口接続部	索端金具	φ25X500 (W1"右)	5	SS 490
	索端金具	φ25X500 (W1"左)	5	SS 490
	ターンバックル	φ25X350 (W1")	5	STKN400相当
	ワイヤクリップ	M16用	5	

常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(10)		
総 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

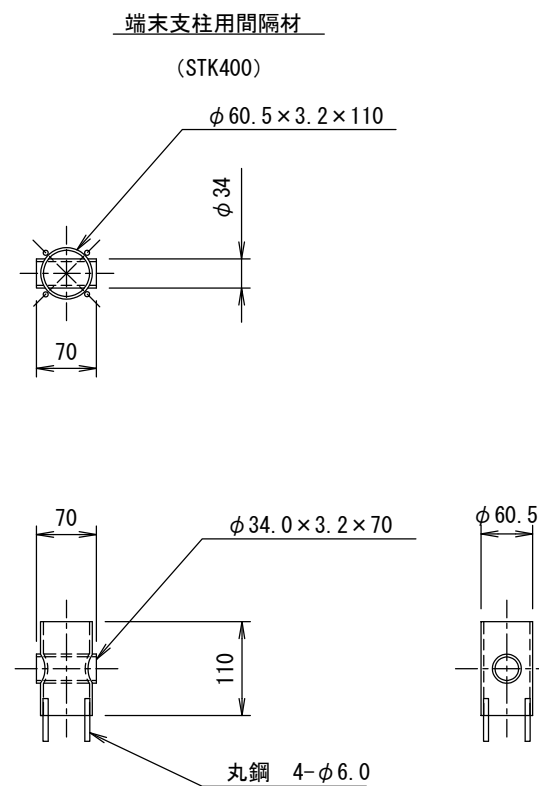
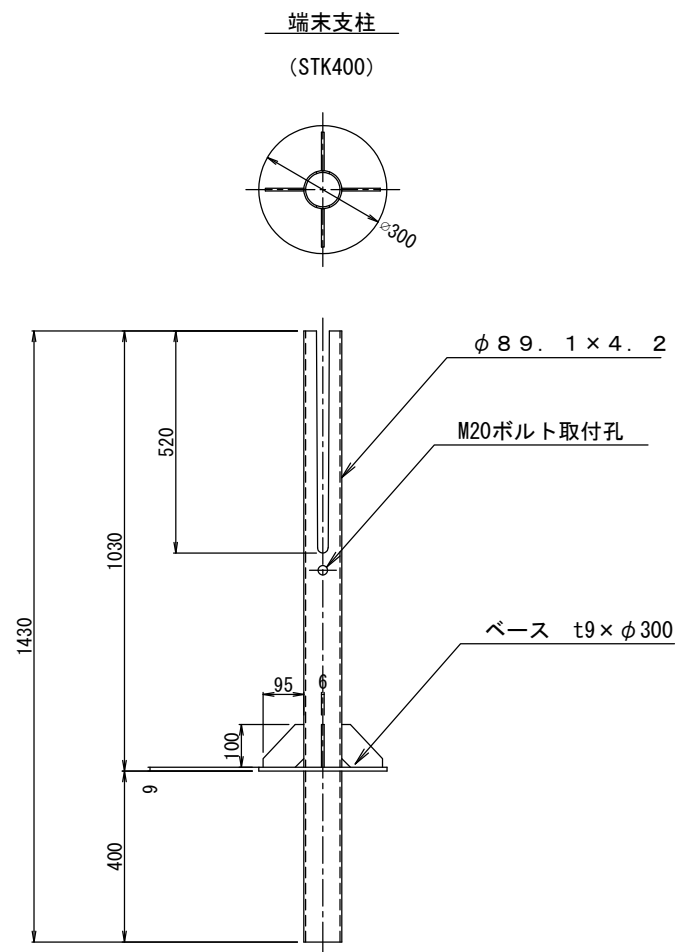
詳細図(11)

車線区分柵設置工 支柱詳細図(1)



常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(11)		
縮尺	図示	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(12) 端末支柱設置工一般図(2)



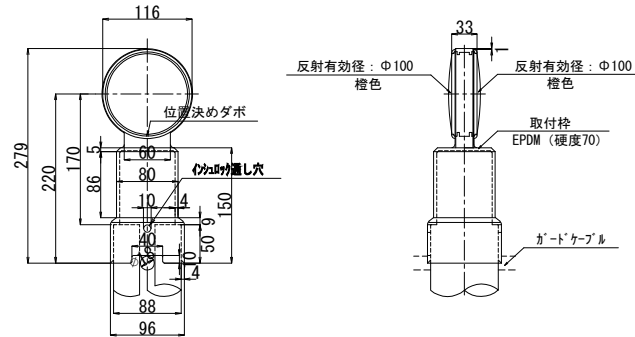
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(12)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(13)

車線区分柵設置工 支柱詳細図(3)

視線誘導標無し

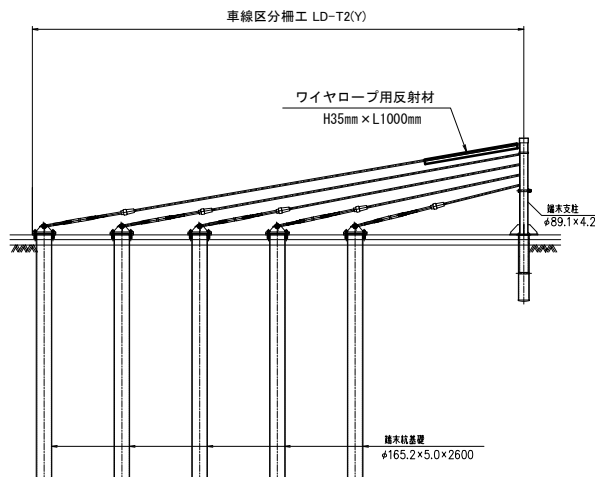
視線誘導標D1(Y)詳細図



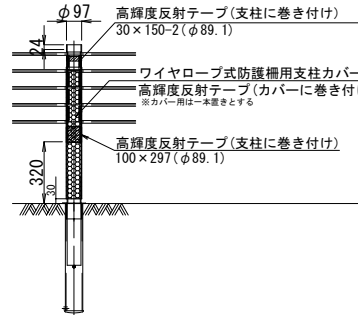
※ 視線誘導標の設置は40m毎とする

材 質	EPDM
指示無き角部はR0.3	
普通寸法許容差 (±mm)	
120以下	0.25
120を超え300以下	0.50
300を超え1000以下	1.00
1000を超える場合	2.00

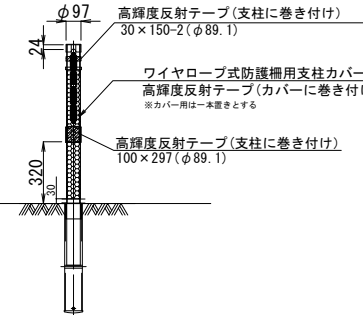
ワイヤロープ用反射材



正面図



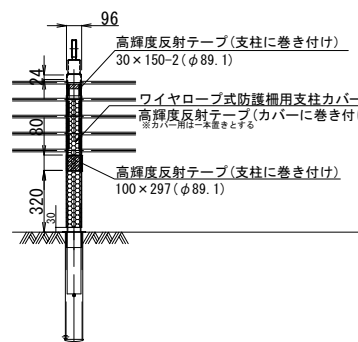
断面図



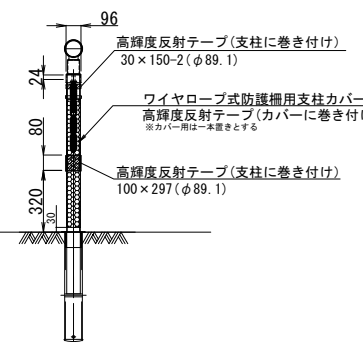
数量表	支柱1本当り			
項 目	寸 法	単 位	数 量	摘 要
高輝度反射テープ	30×150	枚	2	支柱巻き付け
	100×297	枚	1	支柱巻き付け
	100×297	枚	1	※カバー用は一本置きとする

視線誘導標有り

正面図



断面図



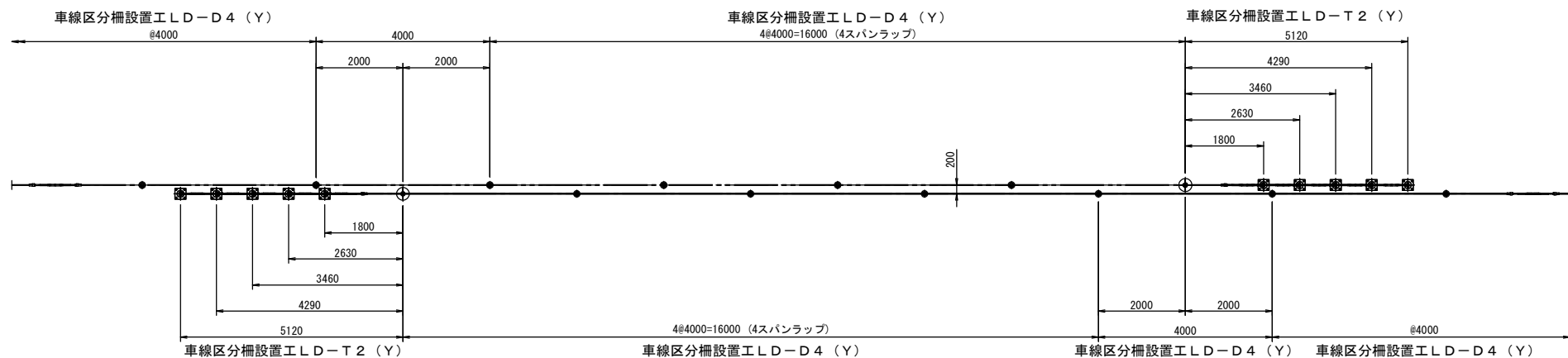
数量表	支柱1本当り			
項 目	寸 法	単 位	数 量	摘 要
高輝度反射テープ	30×150	枚	2	支柱巻き付け
	100×297	枚	1	支柱巻き付け
	100×297	枚	1	※カバー用は一本置きとする

常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳 細 図 (1 3)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

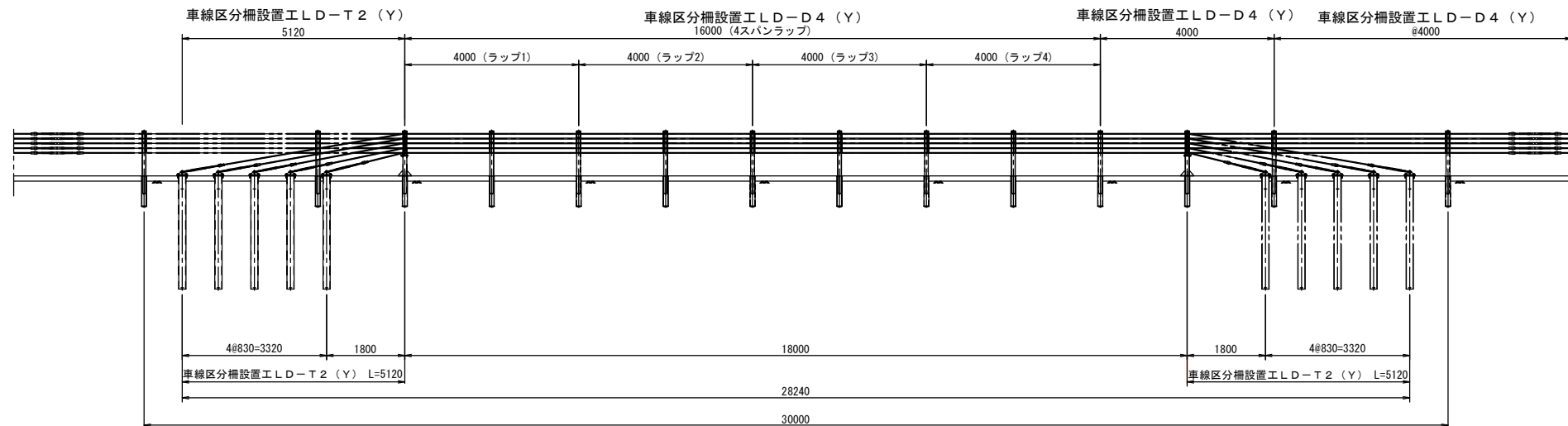
詳細図 (14)

車線区分柵設置工 中間端末部詳細図

平面図

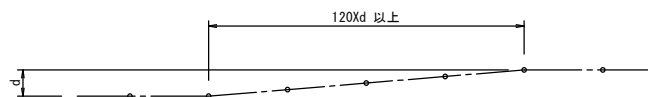


正面図



すり付け方法

中間端末部両端のすり付けは、滑らかにすり付けること。
すり付け区間の長さは、シフト量dの120倍以上とする。

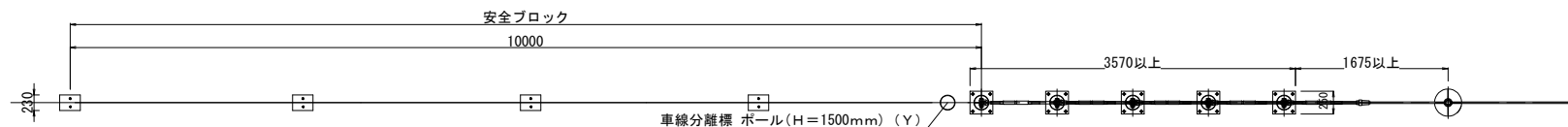


常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図 (14)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

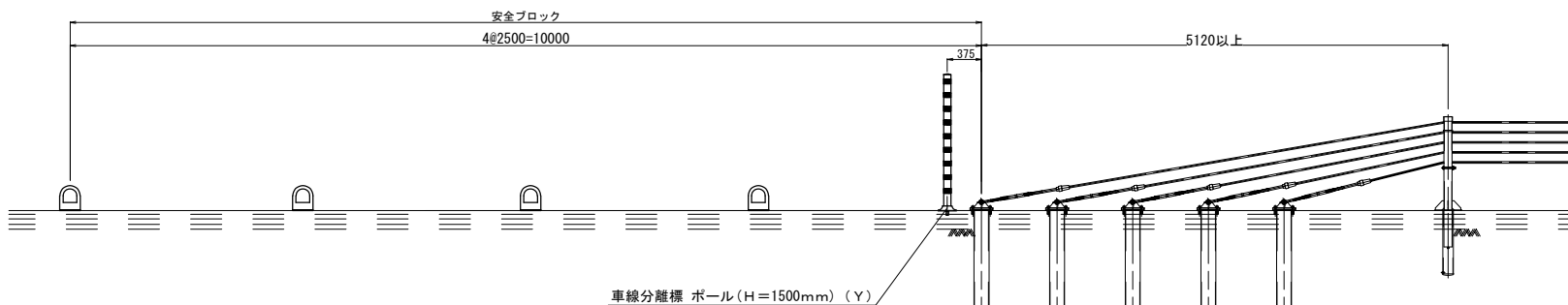
詳細図 (15)

衝突緩衝工詳細図
安全ブロック工 (Y)
車線分離標 ボール (H=1500mm) (Y)

平面图



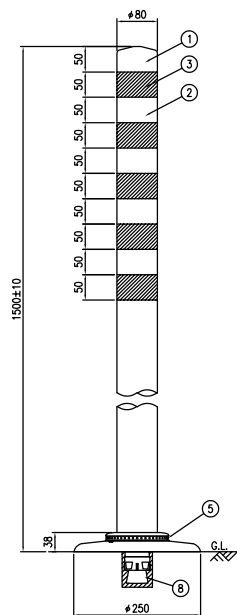
正面図



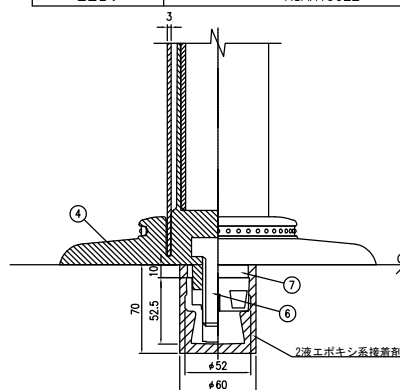
車線分離標 ボール (H=1500mm) (Y)

ジスロン ボールコーン PC-150NKRW-DS				
品 番	品 名	数 量	材 質	備 考
①	キャップ	1	特殊ウレタン樹脂	煙 色
②	本 体	1	特殊ウレタン樹脂	煙 色
③	反 射 材	5	フレキシブルプリズム反射シート	白 色
④	ベ ー ス 部	1	特殊ウレタン樹脂	煙 色
⑤	反 射 体	—	ガラスビーズ	白 色
⑥	取付ボルト	1	ステンレス (M24×55)	—
⑦	スベーク	1	合成ゴム	—
⑧	埋込アソカー	1	アルミニウム合金	—

図面番号	KSAH19022
------	-----------

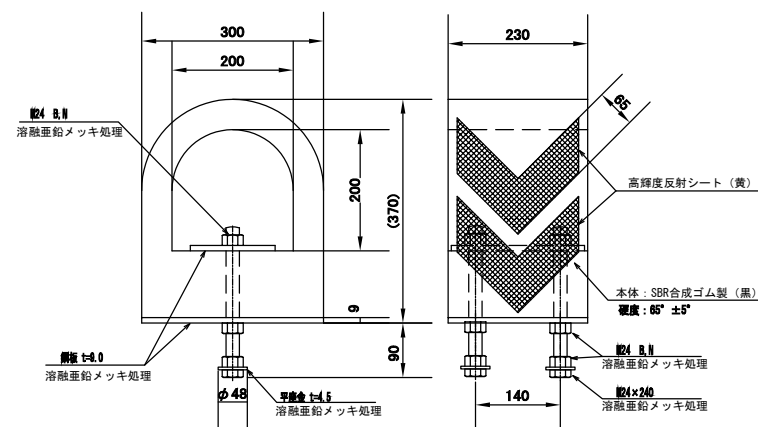


設置図



ベース部詳細図

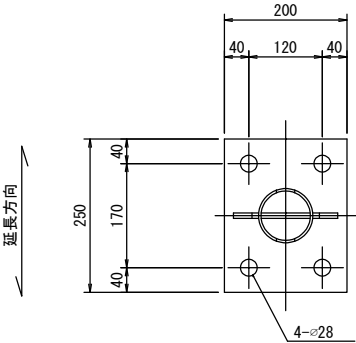
安全ブロック工（Y）詳細図



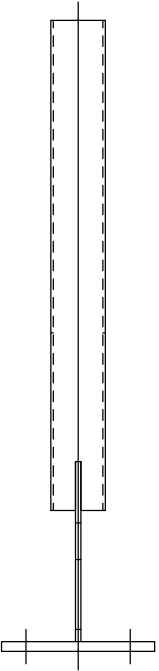
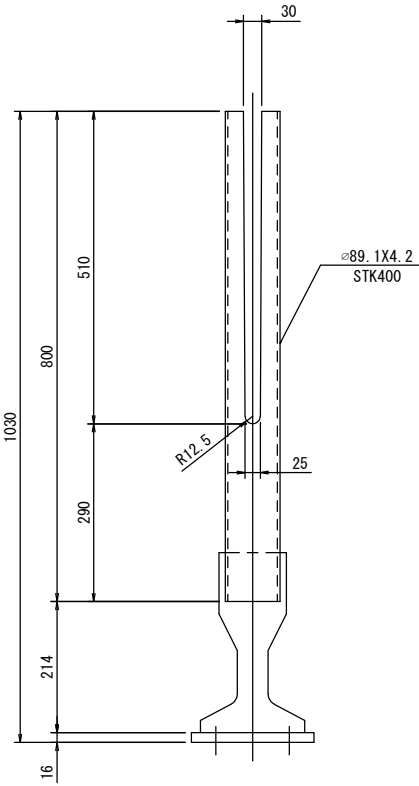
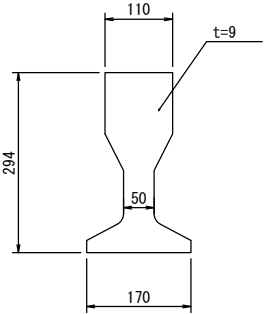
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(15)		
縮尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(16)

車線区分柵設置工 支柱詳細図 橋梁部(1)



リブプレート詳細



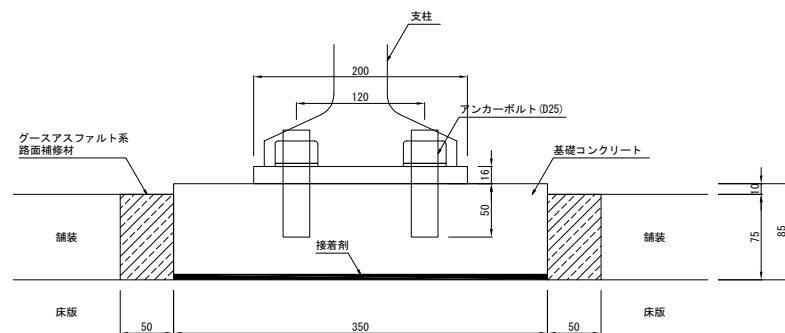
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(16)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(17)

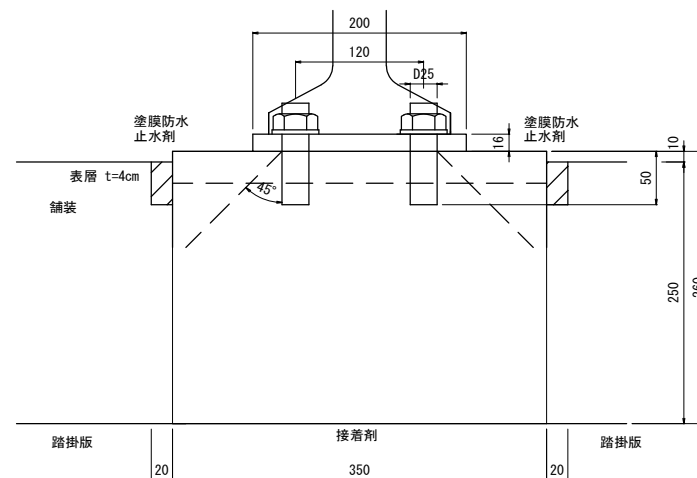
車線区分柵設置工 支柱詳細図 橋梁部(2)

基礎コンクリート (Y)

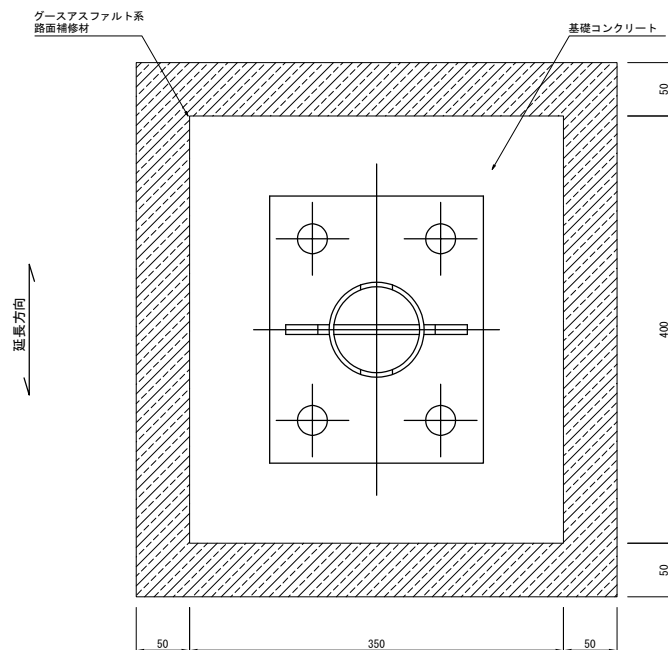
【床版部 断面図】



【踏掛版部 断面図】



【平面図】



数量表

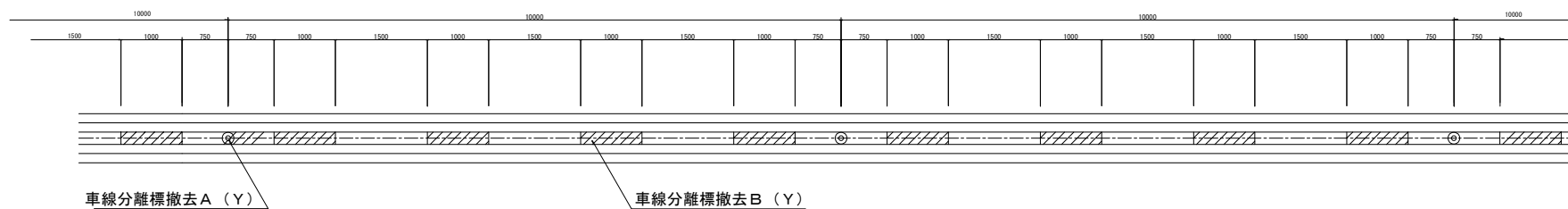
橋梁名	設置延長 (m)	支柱設置		基礎コンクリート			備 考
		床版部 (本)	踏掛版部 (本)	床版部 (m ³)	踏掛版部 (m ³)	合 計 (m ³)	
遅沢川橋	39.000	9	2	0.107	0.072	0.179	広野IC～常磐富岡IC
後田橋	35.000	8	2	0.095	0.072	0.167	広野IC～常磐富岡IC
西平橋	25.000	5	2	0.060	0.072	0.132	常磐富岡IC～浪江IC
田尻川橋	43.000	10	2	0.119	0.072	0.191	常磐富岡IC～浪江IC
川房川橋	46.000	12	2	0.143	0.072	0.215	浪江IC～南相馬IC

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(17)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

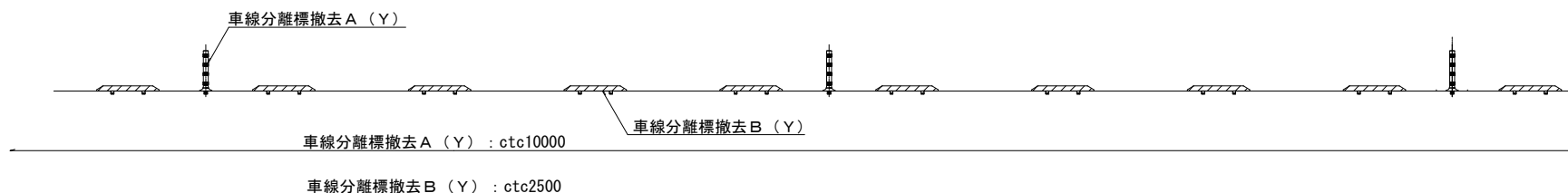
詳細図(18)

車線分離標撤去A(Y)・B(Y)詳細図

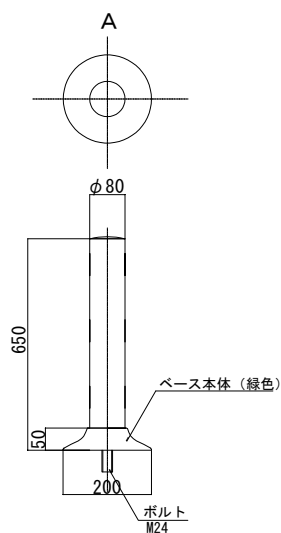
平面図



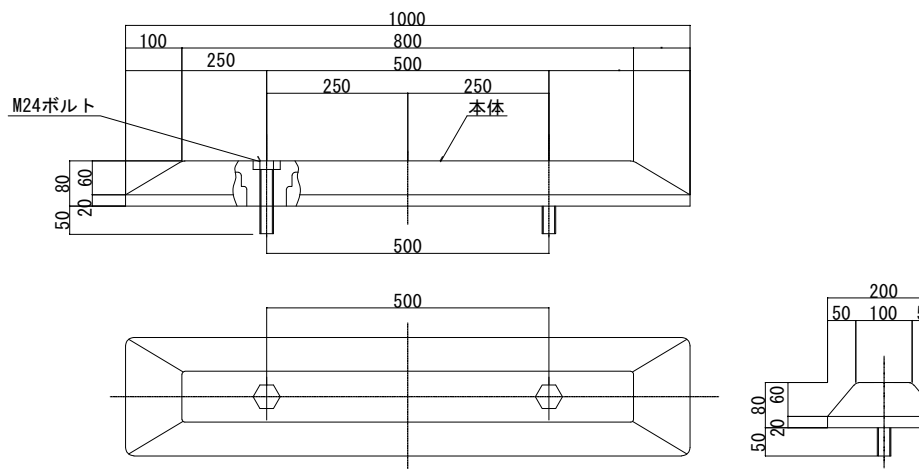
側面図



車線分離標撤去A(Y) 構造図



車線分離標撤去B(Y) 構造図

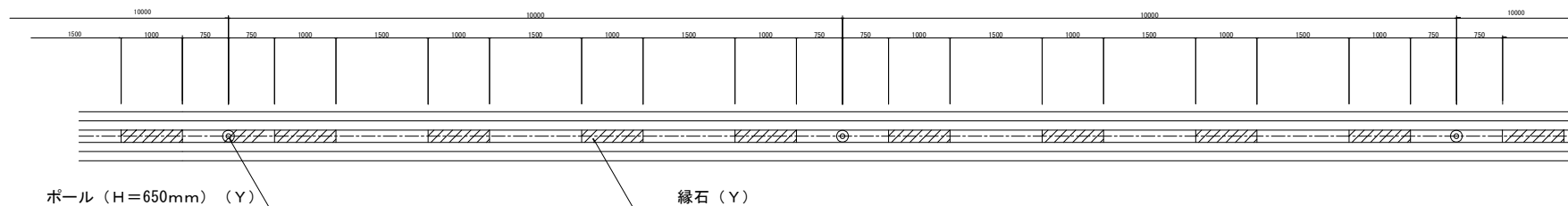


常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事	
図面の種類	詳細図(18)
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所

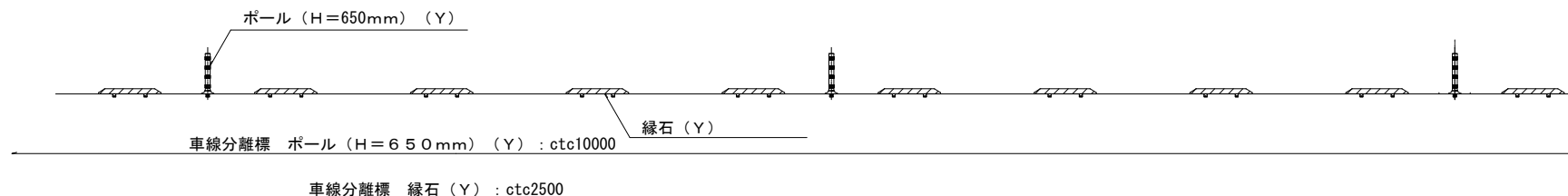
詳細図(19)

車線分離標ポール(H=650mm)(Y)・車線分離標緑石(Y)詳細図

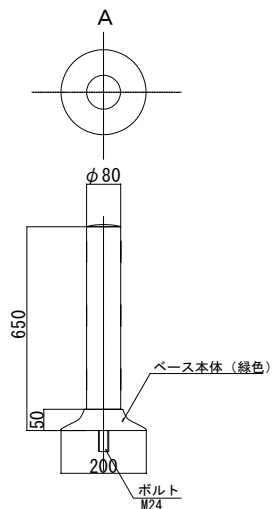
平面図



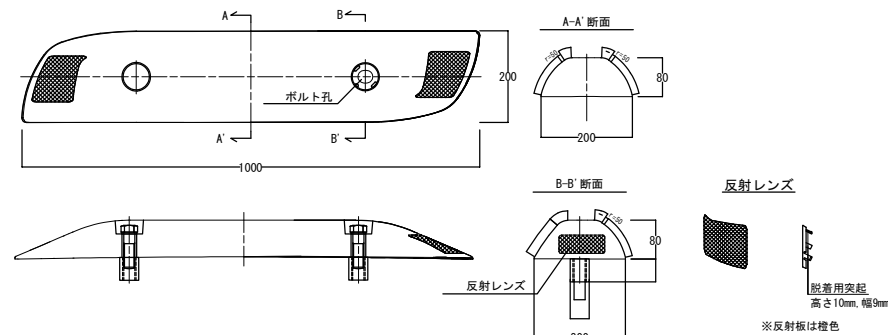
側面図



車線分離標 ポール(H=650mm)(Y) 構造図



車線分離標 緑石(Y) 構造図

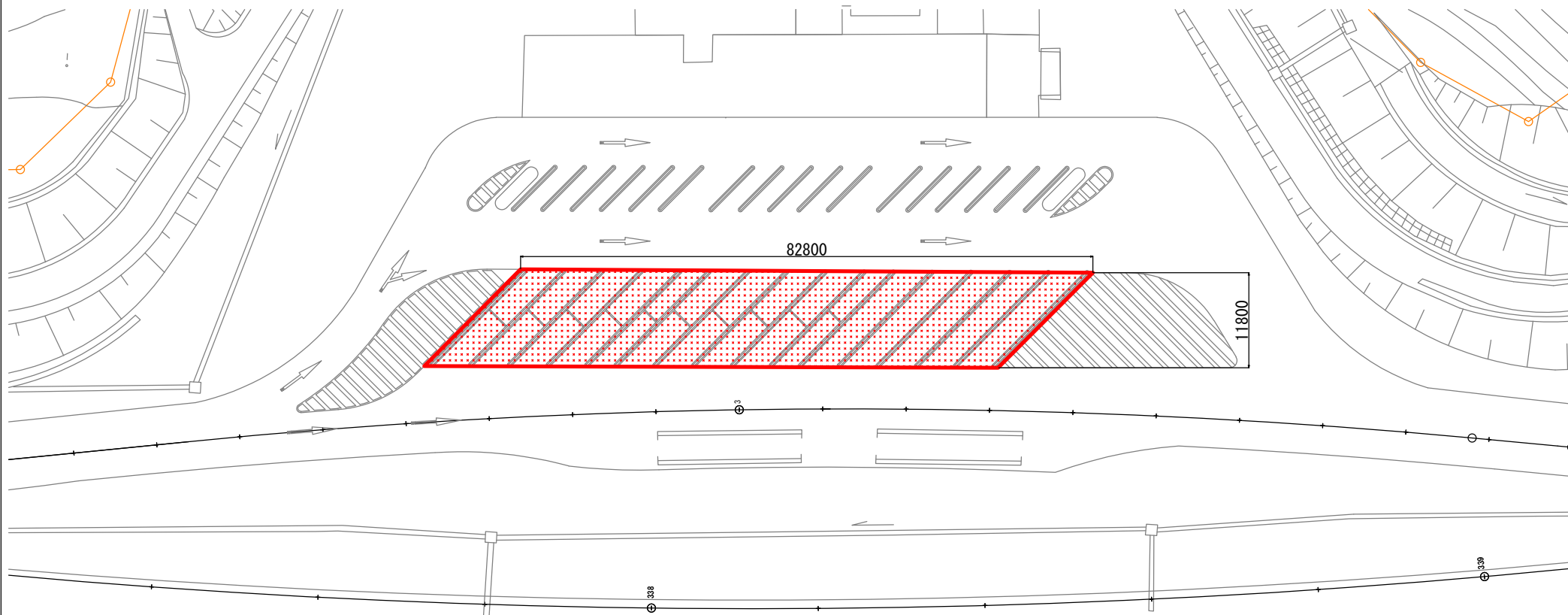


品名	材質	備考
簡易分離中央線緑石	ポリエチレン樹脂(白色)	200×1000×80
ボルト	SS相当 溶融亜鉛めっき+ディスゴ ルナ加工	M24×90
丸座	SS相当 溶融亜鉛めっき+ディスゴ ルナ加工	M24×4
ナット	SS相当 溶融亜鉛めっき+ディスゴ ルナ加工	M24×50
キャップ	ポリエチレン樹脂(白色)	
反射レンズ	プラスチック樹脂(橙色)	

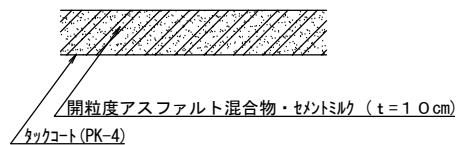
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(19)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

詳細図(20)

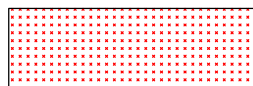
四倉PA(下り線)詳細図



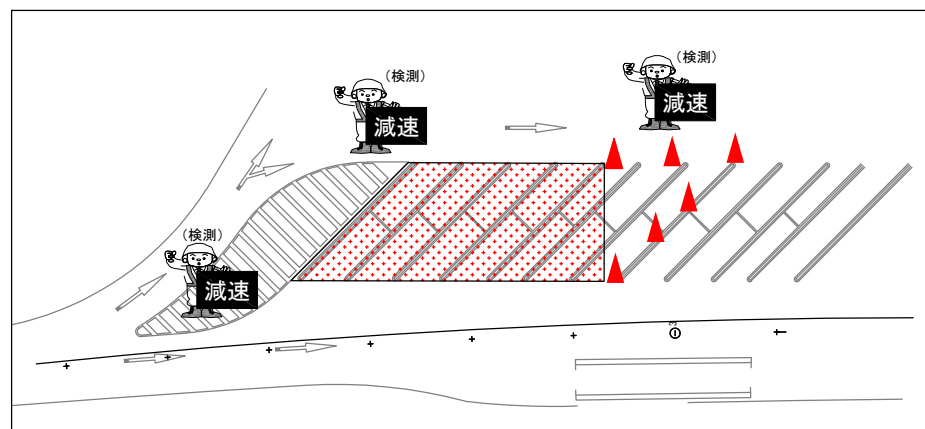
四倉PA(下り線) 大型・兼用駐車マス 標準横断面図



凡例：大型駐車マス施工箇所

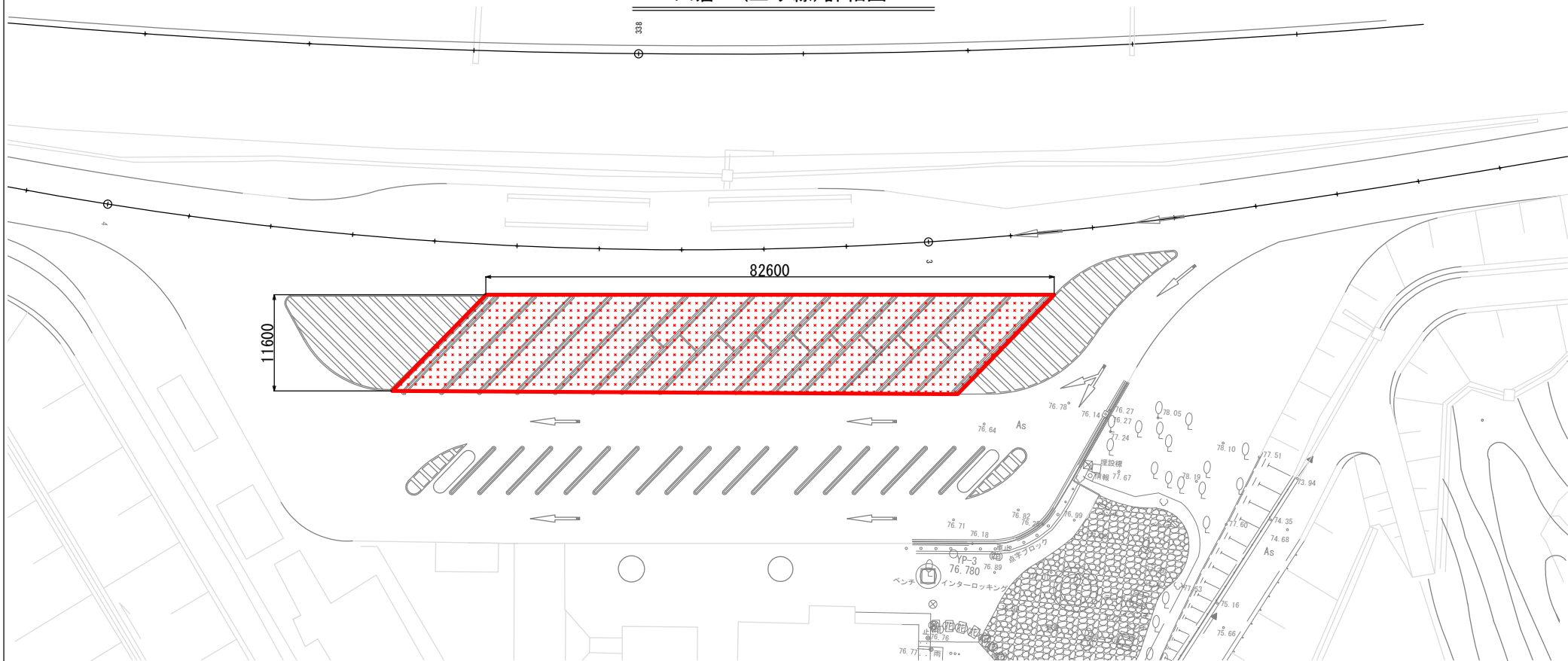


交通安全要員 配置図

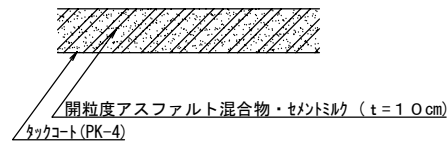


常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(20)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

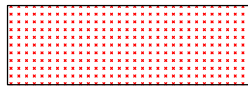
詳細図(21)
四倉PA(上り線)詳細図



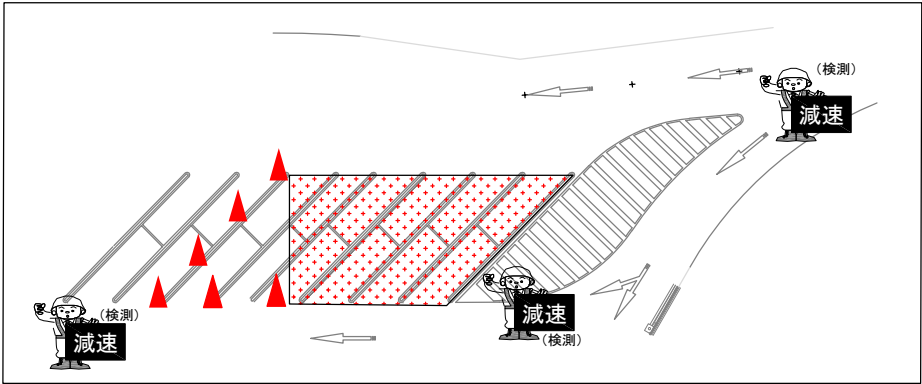
四倉PA(上り線) 大型・兼用駐車マス 標準横断面図



凡例：大型駐車マス施工箇所



交通安全要員 配置図



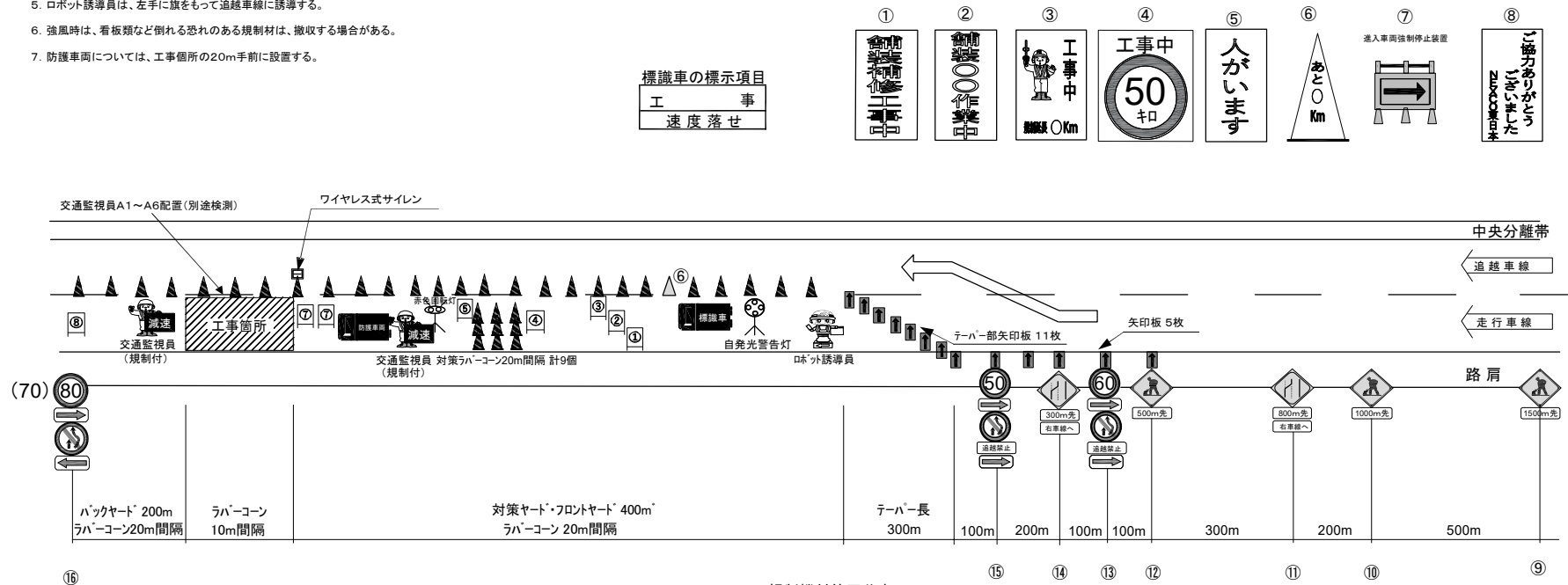
常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	詳細図(21)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

車線規制(走行車線) (70・80km区間)

交通規制図(1)

1. ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
2. 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
3. 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制標識延長をラバーコーンカバにより表示する。
4. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
5. ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
6. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
7. 防護車両については、工事箇所との20m手前に設置する。

昼夜別	車線数	上・下	規制車線
昼間	2車線	上下線	走行規制



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、工事箇所(100m以上)やテーパ一部(300m)を設置することで、現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～⑮
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4t車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所を設置	○		

<p align="center">常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事</p>			
図面の種類	交通規制図（１）		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

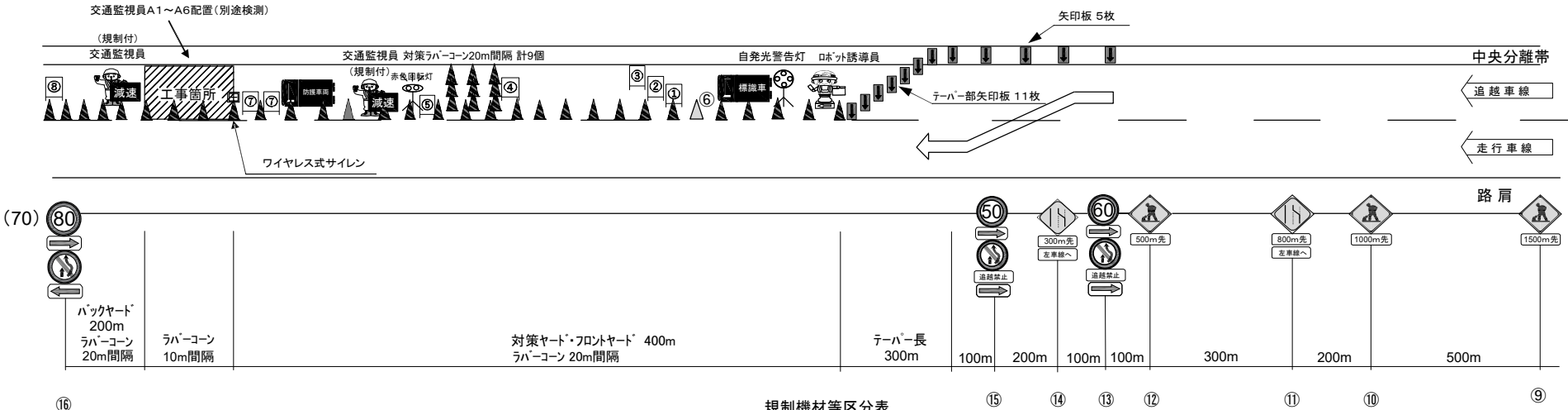
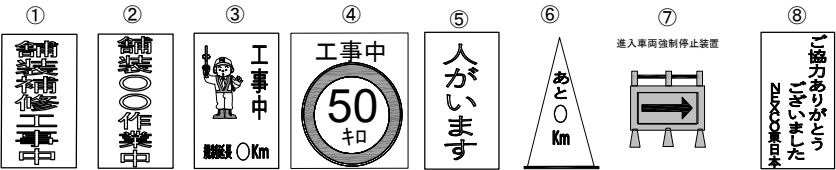
車線規制(追越車線) (70・80km区間)

交通規制図(2)

- 1. ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
- 2. 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
- 3. 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制残延長をラバーコーンカバーにより表示する。
- 4. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
- 5. ロボット誘導員は、右手に旗をもって走行車線に誘導する。
- 6. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
- 7. 防護車両については、工事箇所の20m手前に設置する。

昼夜別	車線数	上・下	規制車線
昼間	2車線	上下線	追越規制

標識車の標示項目	
工	事
速度落せ	



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、工事箇所(100m以上)やテーパー部(300m)を設置することで、現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～⑯
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4t車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

常 設 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図 (2)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき 管 理 事 務 所		

常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図（３）		
縮尺	———	図面番号	———
設計会社名	———		
施工会社名	———		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

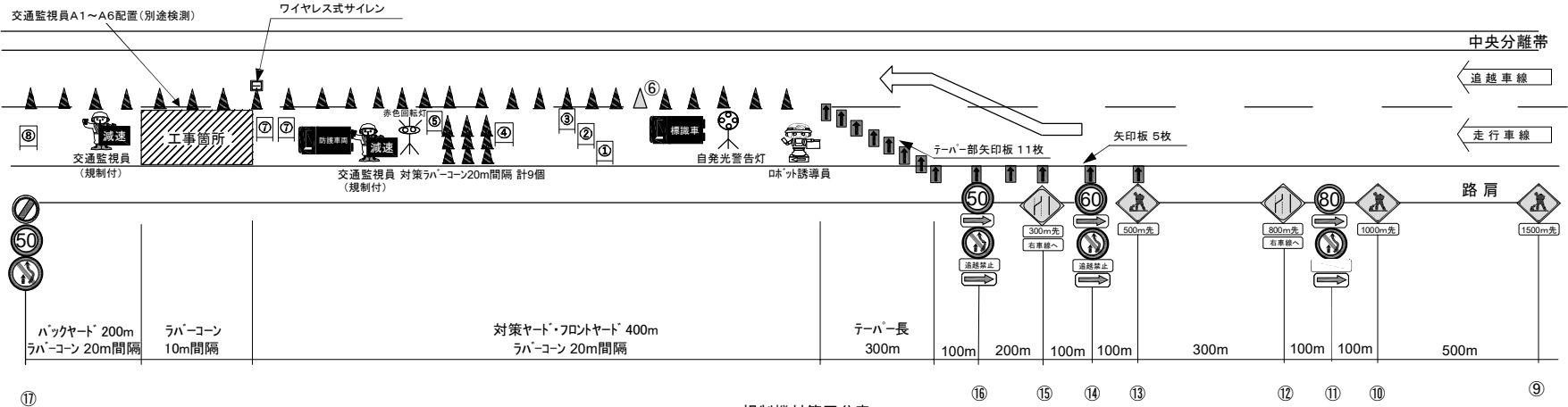
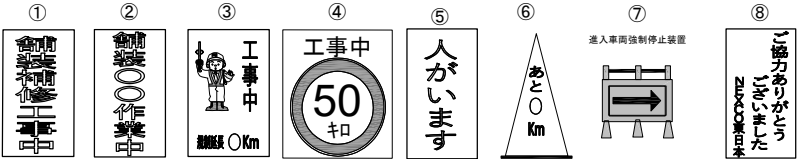
車線規制(走行車線) (100km区間)

交通規制図(4)

- 1. ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
- 2. 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
- 3. 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制残延長をラバーコーンカバーにより表示する。
- 4. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
- 5. ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
- 6. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
- 7. 防護車両については、工事箇所の20m手前に設置する。

昼夜別	車線数	上・下	規制車線
昼間	2車線	上下線	走行規制

標識車の標示項目	
工	事
速度落せ	



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、工事箇所(100m以上)やテーパー部(300m)を設置することで、現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～⑰
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4t車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

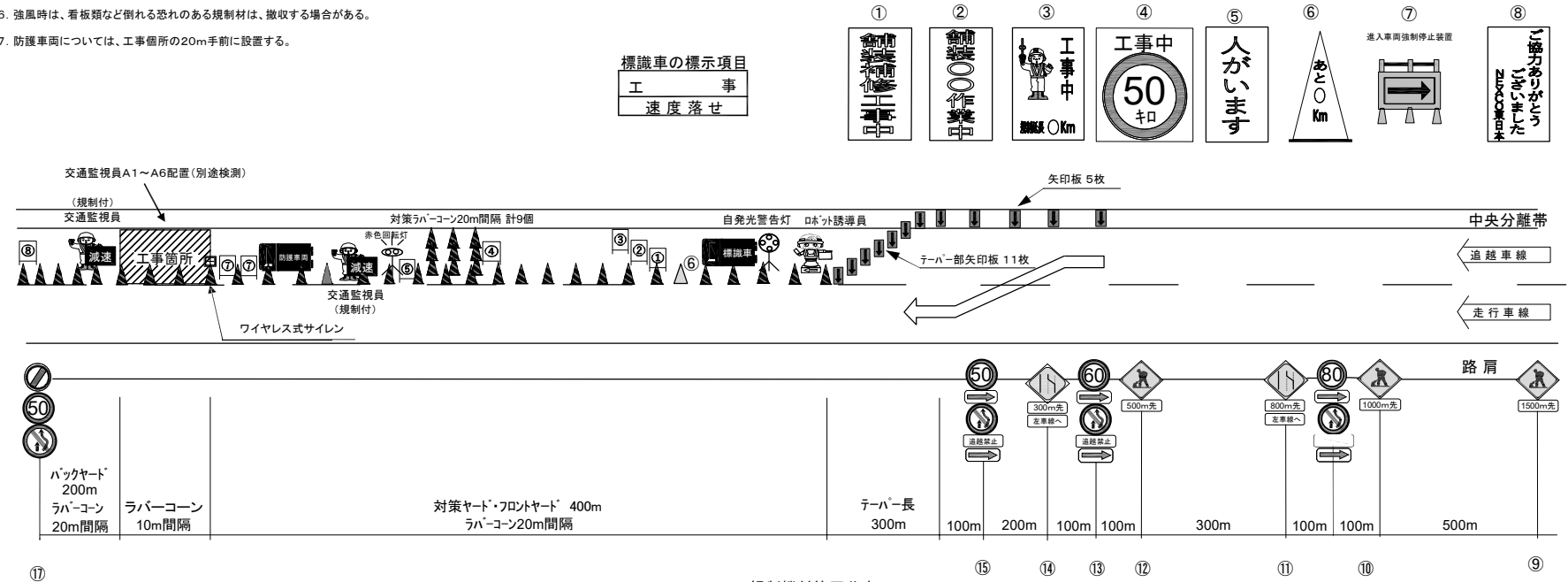
常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図(4)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

車線規制(追越車線) (100km区間)

交通規制図(5)

1. ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
2. 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き
車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
3. 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制残延長をラバーコーンカバーにより表示する。
4. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
5. ロボット誘導員は、右手に旗をもって走行車線に誘導する。
6. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
7. 防護車両については、工事箇所の20m手前に設置する。

昼夜別	車線数	上・下	規制車線
昼間	2車線	上下線	追越規制



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、
工事箇所(100m以上)やテーパー部(300m)を設置することで、
現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備 考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～⑮
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4t車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		

常 盤 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図 (5)		
縮 尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき 管 理 事 務 所		

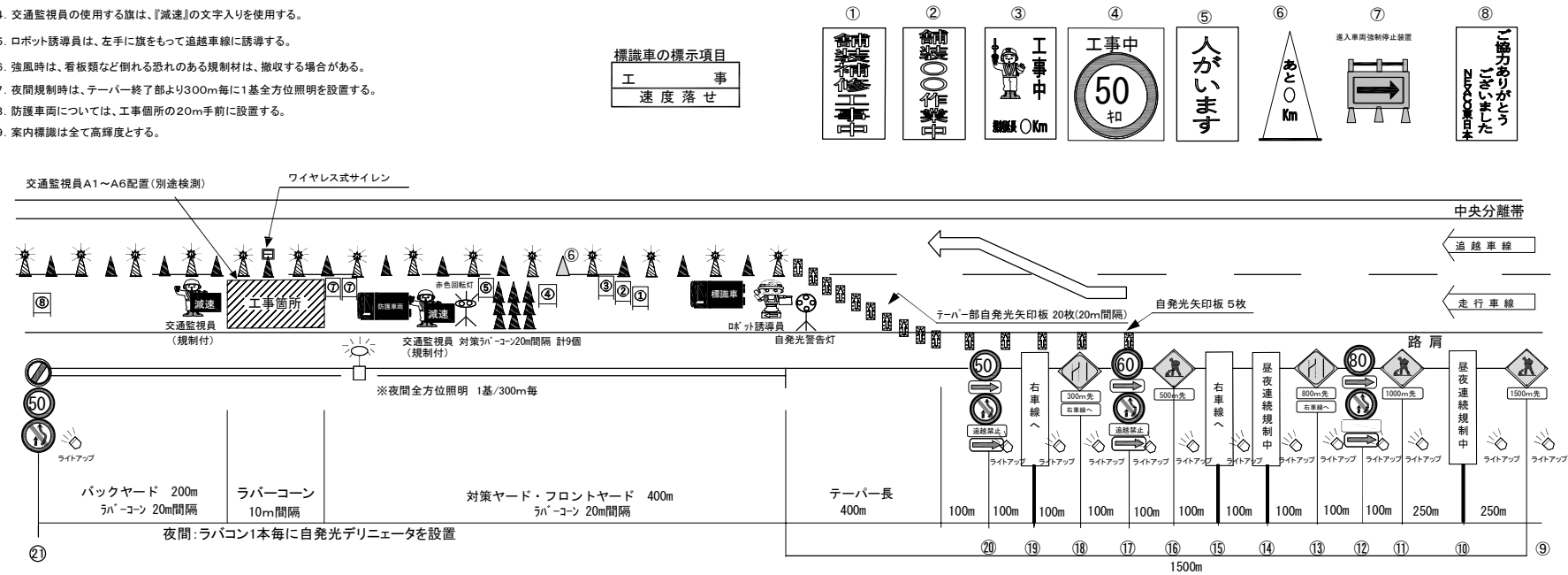
車線規制(昼夜連続)(走行車線)

(100km区間)

交通規制図(6)

- ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
- 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
- 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制残延長をラバーコーンカバーにより表示する。
- 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
- ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
- 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
- 夜間規制時は、テーパー終了部より300m毎に1基全方位照明を設置する。
- 防護車両については、工事箇所の20m手前に設置する。
- 案内標識は全て高輝度とする。

昼夜別	車線数	上・下	規制車線
昼夜間	2車線	上下線	走行規制



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、工事箇所(100m以上)やテーパー部(400m)を設置することで、現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～⑫
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2 t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4 t 車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
全方位照明設備	400wメタルハライドランプ、又は同等品以上	○		規制図参照
予告標識ライトアップ機材		○		規制図参照

常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図 (6)		
縮尺	——	図面番号	——
設計会社名	——		
施工会社名	——		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

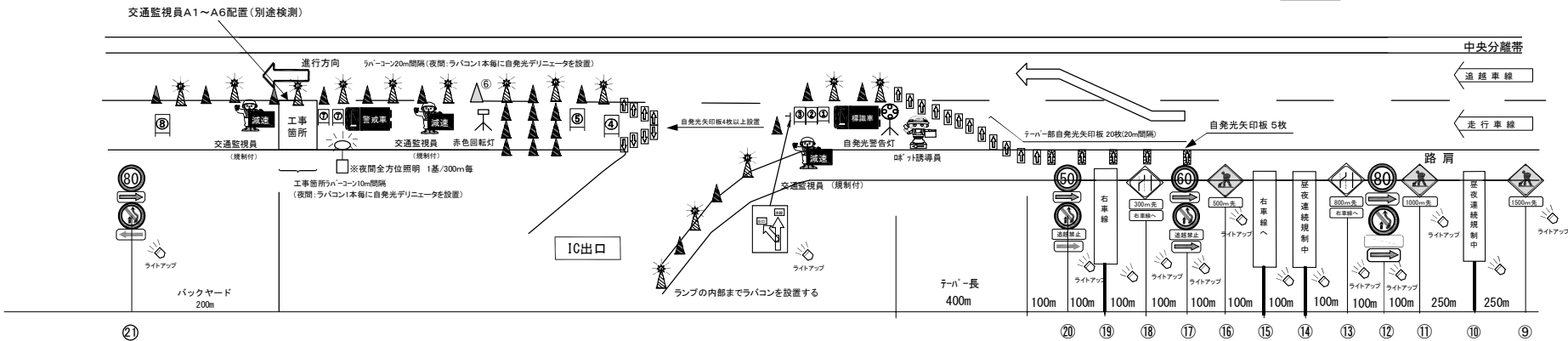
車線規制(昼夜連続)(島規制①) (100km区間)

交通規制図(7)

- ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
- 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き
車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
- 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制残延長をラバーコーンカバーにより表示する。
- 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
- ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
- 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
- 防護車両については、工事個所の20m手前に設置する。
- 案内標識は全て高輝度とする。

標識車の標示項目

工	事
速度落せ	



縦断勾配・横断勾配の線形や交通管理施設の設置を考慮し、工事箇所(100m以上)やテーパー部(300m)を設置することで、現場状況に応じた適切な規制設置とする。

規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	⑨～㉑
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
自発光警告灯	規制先頭部	○		
ロボット誘導員			○	
標識車			○	2 t
工事用看板			○	①～⑥、⑧
赤色回転灯		○		
進入車両強制停止装置	施工箇所上流に設置	○		⑦
防護車両	現場乗込車両4 t 車程度	○		
ワイヤレス式サイレン	工事箇所に設置	○		
全方位照明設備	400wメタルハライドランプ、又は同等品以上	○		規制図参照
予告標識ライトアップ機材		○		規制図参照

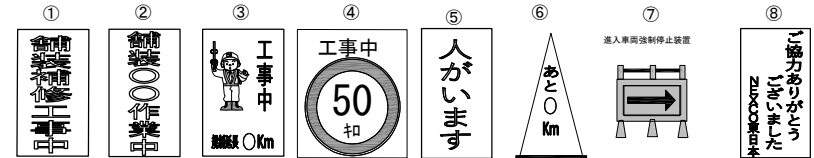
常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事		
図面の種類	交通規制図 (7)	
縮尺	図面番号	
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所	

1. ラバーコーンは、20m間隔でセンターラインを越えて設置する。
2. 工事規制手前「500m」「300m」「200m」「100m」「50m」に矢印板を置き車線減少及び工事の予告を行う。
(現地線形に応じて追加する。)
3. 工事中区間が1kmを超える場合には、1kmにつき1基ずつの割合で速度規制標識を設置する。
また、規制延長をラバーコーンカーブにより表示する。
4. 交通監視員の使用する旗は、「減速」の文字入りを使用する。
5. ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
6. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は、撤収する場合がある。
7. 防護車両については、工事箇所の20m手前に設置する。
8. 案内標識は全て高輝度とする。

標識車の標

工
速度

工	事
速度落せ	



規制機材等区分表

<p align="center">常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事</p>			
図面の種類	交通規制図（８）		
縮尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

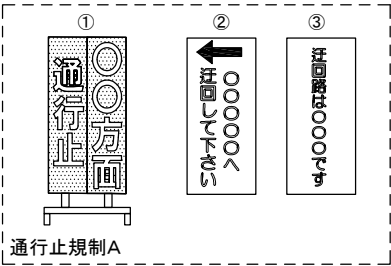
通行止規制 A

1. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
2. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
3. 案内標識は全て高輝度とする。

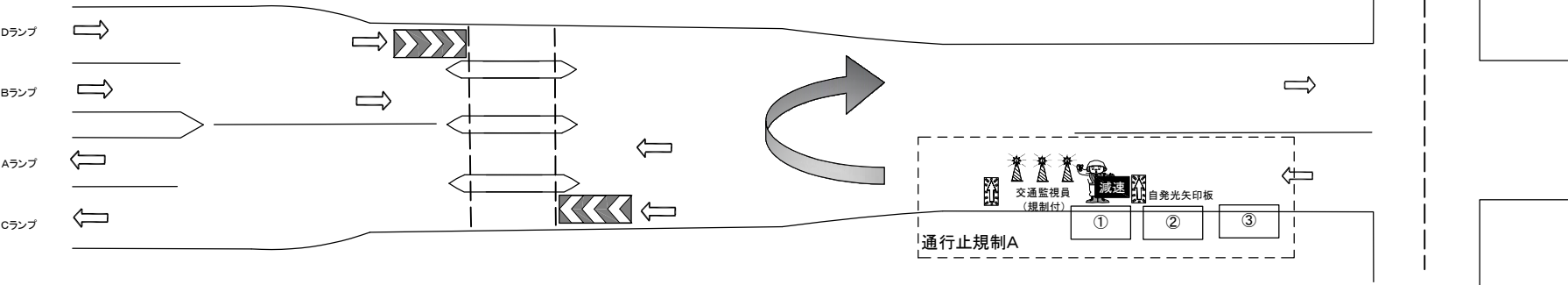
交通規制図(9)

規制機材等区分表

項 目	細 目	区 分		備 考
		受注者	発注者	
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
矢印板			○	昼夜間用
LED看板		○		①昼夜間用
看板(高輝度)			○	②③昼夜間用



IC-Aランプ及びCランプ-料金所前規制形態



常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図 (9)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき 管 理 事 務 所		

通行止規制 B(1)

1. ラバーコーンは、20m間隔で設置する。
2. 工事規制手前「500m」「300m」「追越禁止丸50(テーパー100m手前)」の車線減少標識設置箇所及び
工事中標識設置箇所に矢印板を置き、車線減少及び工事の予告を行う。(現地線形に応じて追加する。)
3. 夜間規制時は、標識看板に照明を設置し、矢印板は自発光式とする。
ラバーコーンの自発光装置設置間隔は、工事区間40mピッチを基本とする。その他は現地状況に応じて設置する。
4. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
5. ロボット誘導員は、左手に旗をもって追越車線に誘導する。
6. 案内標識は全て高輝度とする。

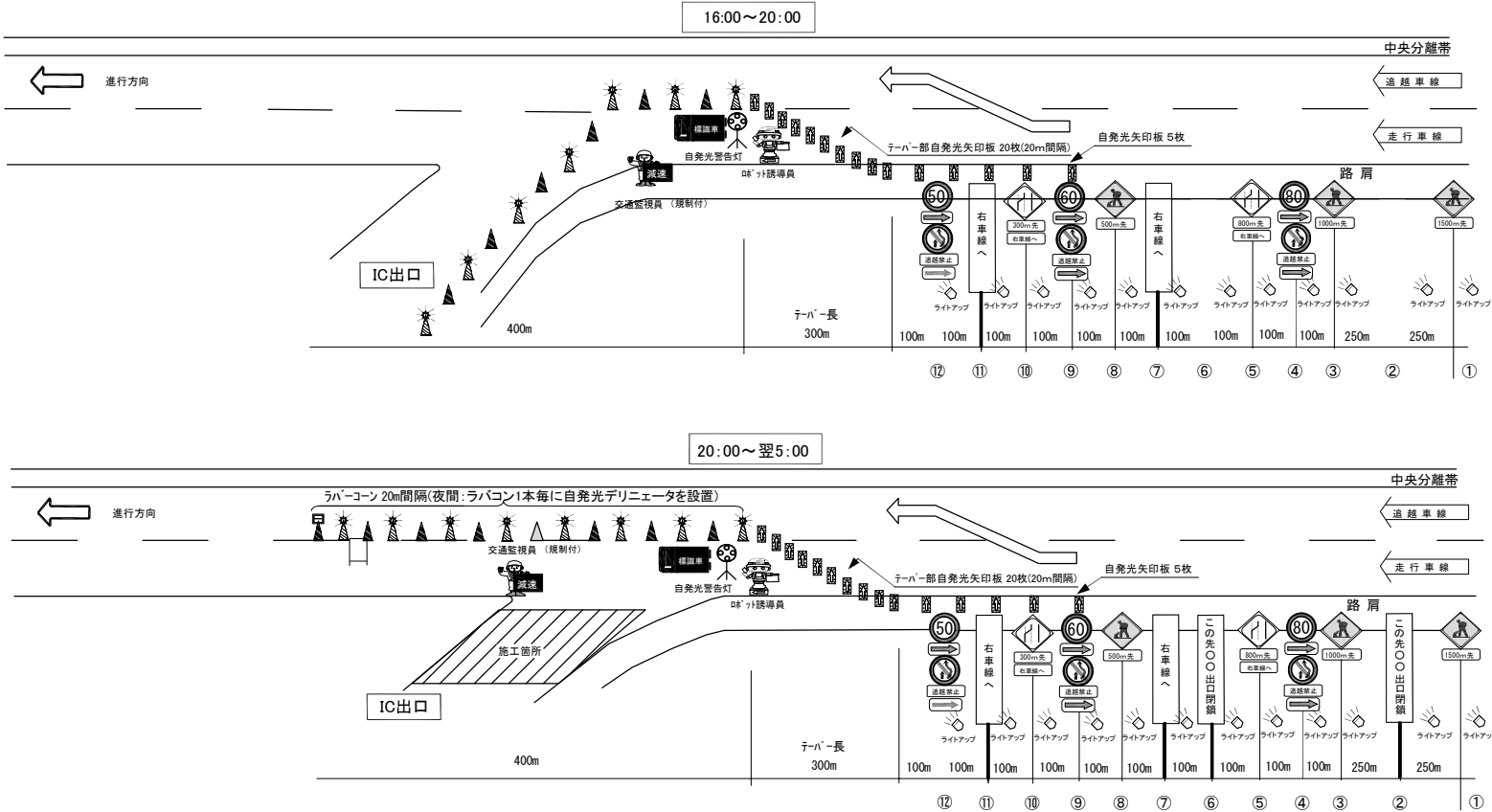
標識車の標示項目

工	事
速度落	せ

交通規制図(10)

規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	①～⑫
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
自発光警告灯	規制先頭部	○		
予告標識ライトアップ機材		○		規制図参照
標識車			○	2 t
ロボット誘導員			○	



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図(10)		
縮 尺	――	図面番号	――
設計会社名	――		
施工会社名	――		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

通行止規制 B(2)

- 1. ラバーコーンは、20m間隔で設置する。
- 2. 工事規制手前「500m」「300m」「追越禁止丸50(テーパー100m手前)」の車線減少標識設置箇所及び工事中標識設置箇所に矢印板を置き、車線減少及び工事の予告を行う。(現地線形に応じて追加する。)
- 3. 夜間規制時は、標識看板に照明を設置し、矢印板は自発光式とする。
ラバーコーンの自発光装置設置間隔は、工事区間40mピッチを基本とする。その他は現地状況に応じて設置する。
- 4. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
- 5. ロボット誘導員は、右手に旗をもって走行車線に誘導する。
- 6. 案内標識は全て高輝度とする。

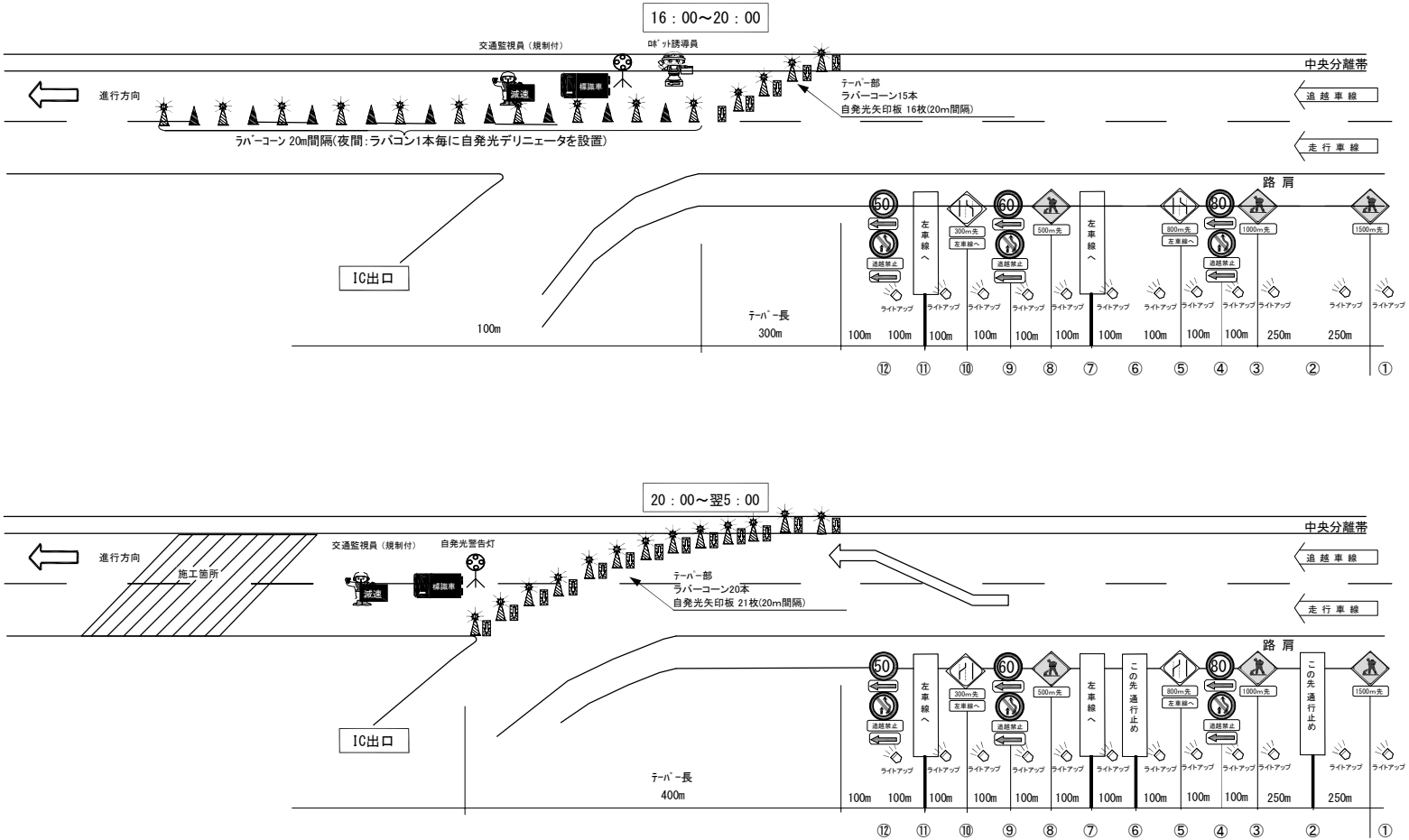
標識車の標示項目

工	事
速度落	せ

交通規制図(11)

規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備考
		受注者	発注者	
規制標識			○	①～⑫
矢印板	テーパー及びテーパー先頭部		○	昼夜間用
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
自発光警告灯	規制先頭部	○		
予告標識ライトアップ機材		○		規制図参照
標識車			○	2 t
ロボット誘導員			○	

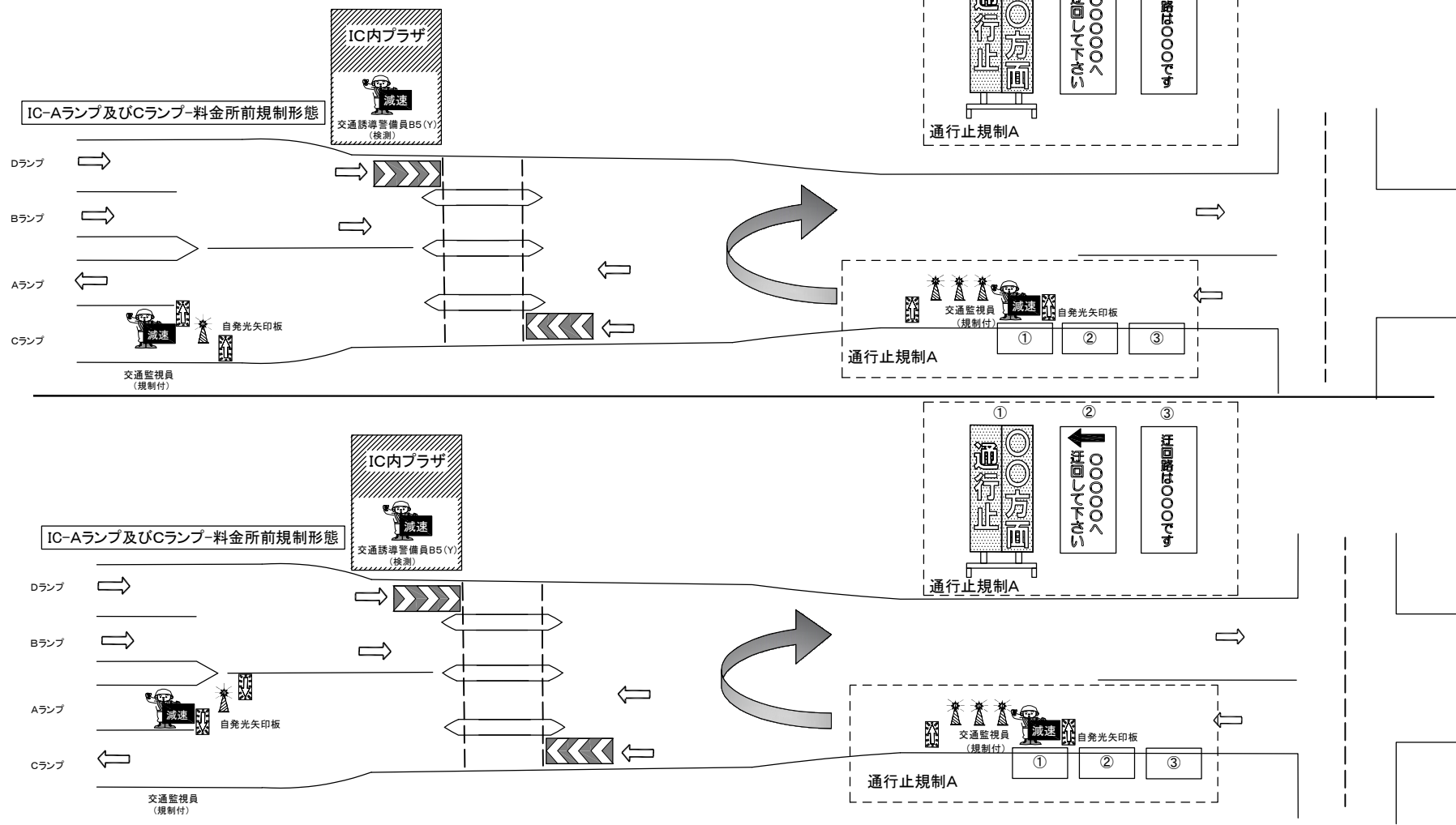


常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図(11)		
縮 尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

交通規制図(12)

通行止規制 C

1. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
2. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
3. 案内標識は全て高輝度とする。



規制機材等区分表

項 目	細 目	区分		備考
		受注者	発注者	
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含
矢印板			○	昼夜間用

常 磐 自 動 車 道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図（１２）		
縮 尺	_____	図面番号	_____
設計会社名	_____		
施工会社名	_____		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

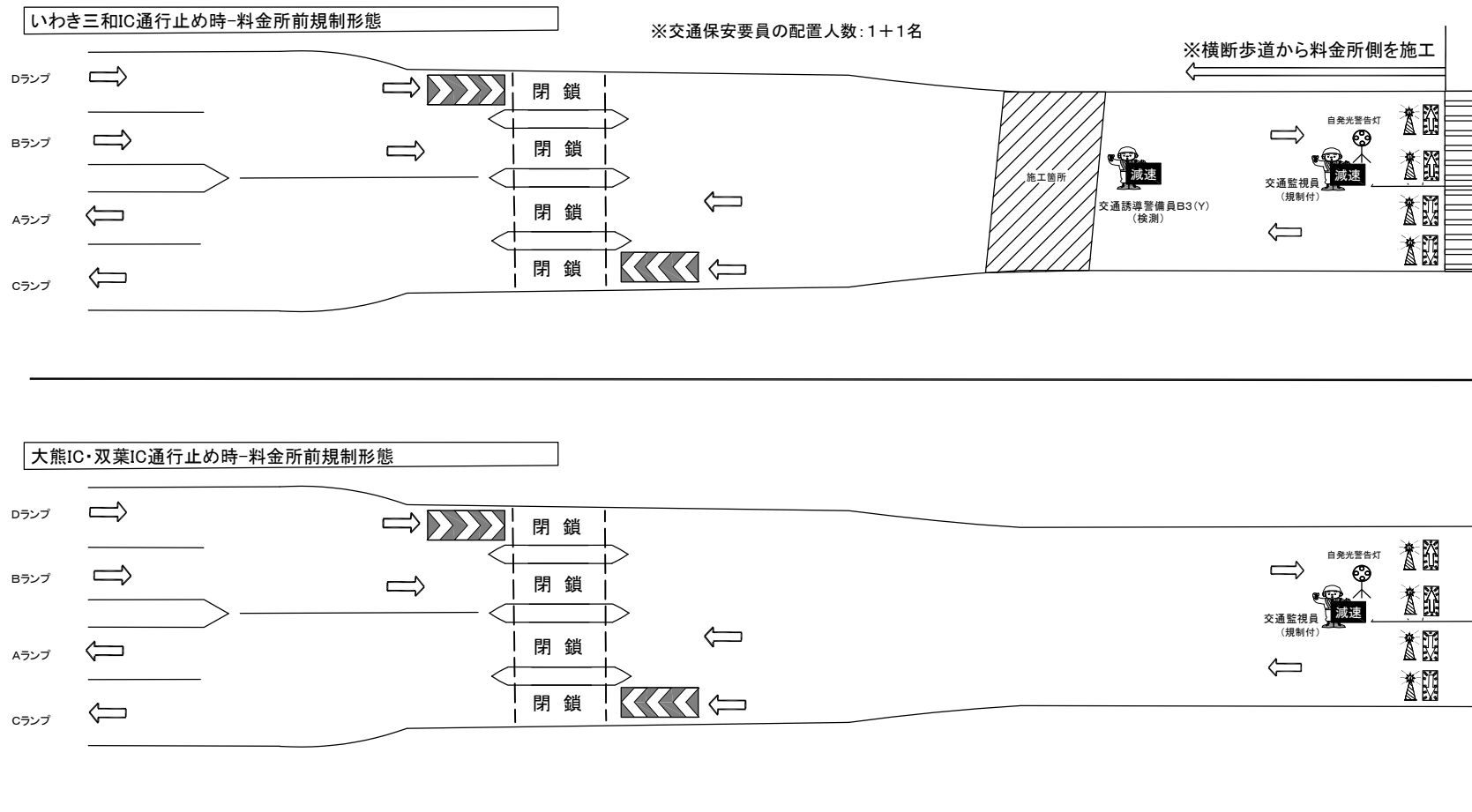
通行止規制 D

1. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
2. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
3. 案内標識は全て高輝度とする。

交通規制図(13)

規制機材等区分表

項 目	細 目	区 分		備 考
		受注者	発注者	
ラバーコーン			○	自発光デリニエータ含む
矢印板			○	昼夜間用

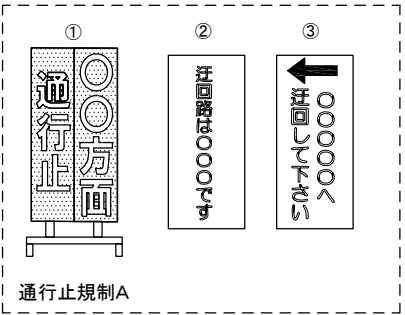


常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図(13)		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		

いわき三和 IC A・C、B・Dランプ施工図

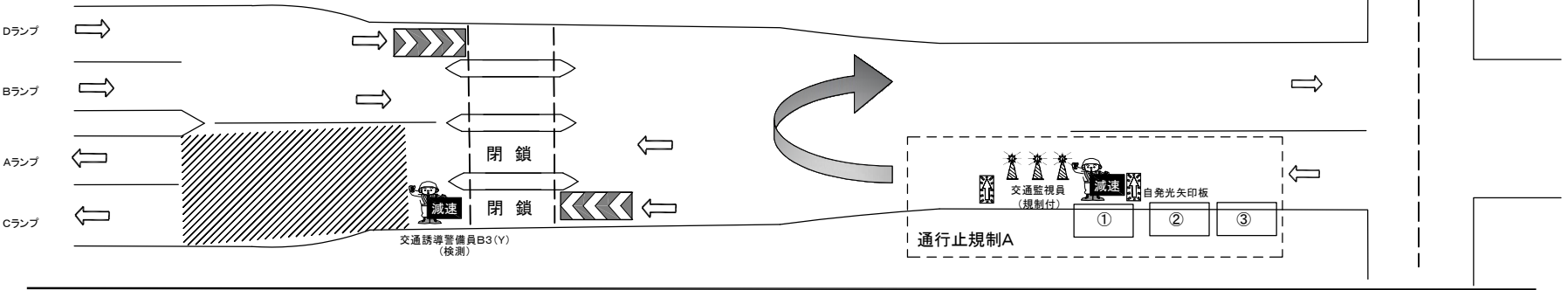
1. 強風時は、看板類など倒れる恐れのある規制材は撤収する場合がある。
2. 交通監視員の使用する旗は、『減速』の文字入りを使用する。
3. 案内標識は全て高輝度とする。

交通規制図(14)



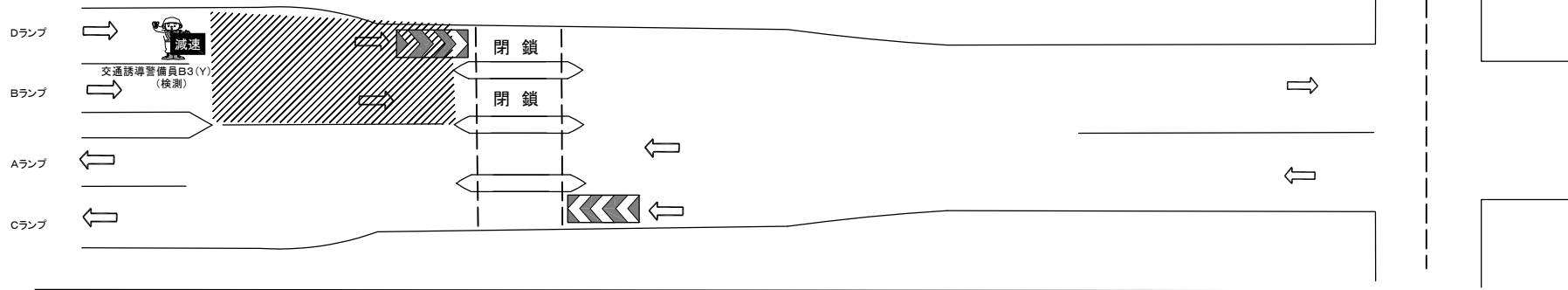
いわき三和IC-Aランプ及びCランプ-料金所前規制形態

※交通保安要員の配置人数:1+1名



いわき三和IC-Bランプ及びDランプ-料金所前規制形態

※交通保安要員の配置人数:1+1名



常盤自動車道 R7いわき管内舗装補修工事			
図面の種類	交通規制図(14)		
縮尺	—	図面番号	—
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき管理事務所		